

医療に関する市民アンケート調査
【調査報告書（案）】

平成 29 年（2017 年） 3 月

吹 田 市

目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査の概要	1
3	報告書の見方	1
4	信頼区間について	2
II	調査結果	3
1	回答者属性	3
2	医療機関の役割分担・選定療養費について	9
3	かかりつけ医について	13
4	かかりつけ歯科医について	21
5	かかりつけ薬局について	23
6	かかりつけ医等と他項目との相関関係について	26
7	お薬手帳・ジェネリック医薬品について	28
8	在宅医療について	33
9	救急医療について	46
10	医療の充実について	51
11	自由回答	55
III	調査結果からみた課題	58
1	医療機関の役割分担について	58
2	かかりつけ医等について	59
3	在宅医療について	62
4	救急医療・医療の充実について	64
IV	資料	65
1	クロス集計結果（性別・年齢別・地域別）	65
2	アンケート調査票	77

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、在宅医療をはじめとした地域医療を本市において推進するための基礎資料として、医療機関の役割分担やかかりつけ医など、医療制度に関する意識や医療に対するニーズ等の情報を把握することを目的として実施しました。

2 調査の概要

調査対象者	吹田市に在住する20歳以上の男女
配布数	3,000人
抽出方法	無作為抽出
調査方法	郵送配布・郵送回収
回収数	1,843人 [※]
回収率	61.4%
調査期間	平成28年(2016年)8月9日～平成28年(2016年)8月29日

※無記入の調査票があるため、標本数は無記入のものを除いた数(N=1,842)としている。

3 報告書の見方

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢は簡略化している場合があります。

4 信頼区間について

アンケート調査においては、アンケート回答者（標本）の回答傾向と、母集団の回答傾向との間に一定の誤差（標本誤差）が生じます。誤差の範囲は、母集団の大きさ、標本数、回答率と信頼度（算出された範囲に誤差が収まる確率）から統計的に求めることが可能です。

信頼度を社会調査において一般的な 95%とした場合の標本誤差は、以下の数式によって求めることができます。

$$E = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(100-P)}{n}}$$

E=標本誤差

N=母集団（20歳以上の男女の総数）

n=回答者総数（全体の回答者総数）

P=回答比率

本調査における標本誤差は以下の表の通りとなります。信頼区間は、下表の数値を本調査の回答率の値（%）の前後に加えた範囲となります。

N (人) ※	297,784									
n (人)	1,842									
P (%)	5.0	10.0	15.0	20.0	25.0	30.0	35.0	40.0	45.0	50.0
	95.0	90.0	85.0	80.0	75.0	70.0	65.0	60.0	55.0	50.0
E (%)	1.0	1.4	1.6	1.8	2.0	2.1	2.2	2.2	2.3	2.3

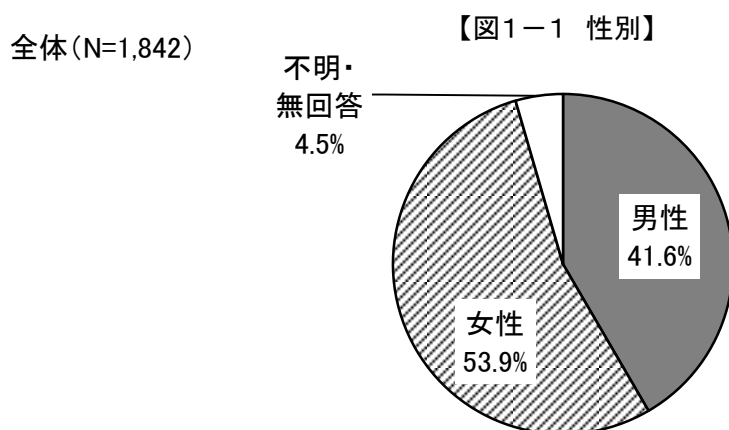
※吹田市住民基本台帳（平成 28 年（2016 年）8 月末）による 20 歳以上の人口

Ⅱ 調査結果

1 回答者属性

(1) 性別

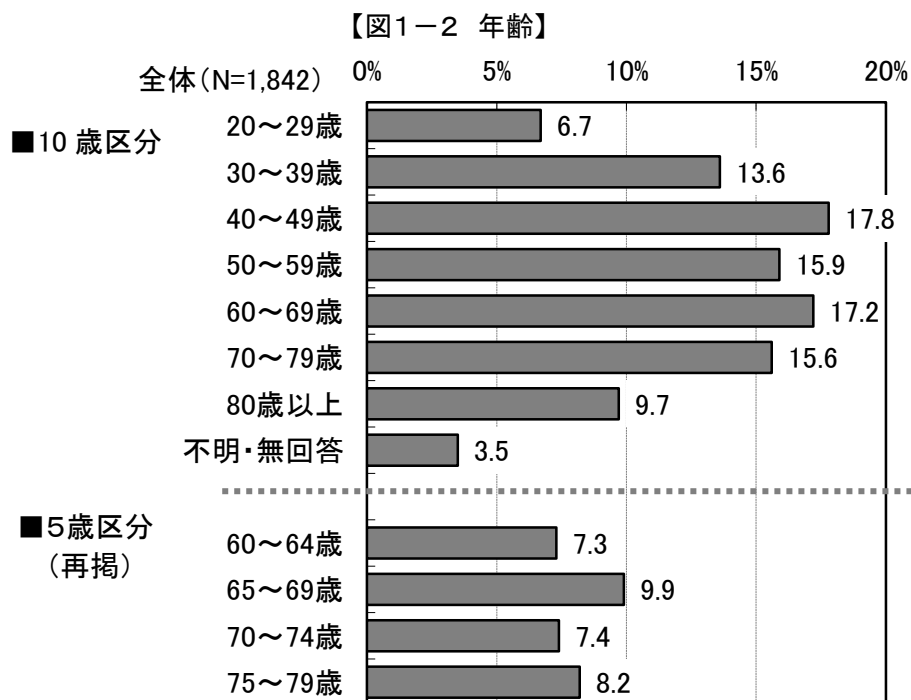
問1 あなたの性別を教えてください。



性別についてみると、「男性」が41.6%、「女性」が53.9%となっています。

(2) 年齢

問2 あなたの年齢（平成28年（2016年）7月1日現在）を教えてください。

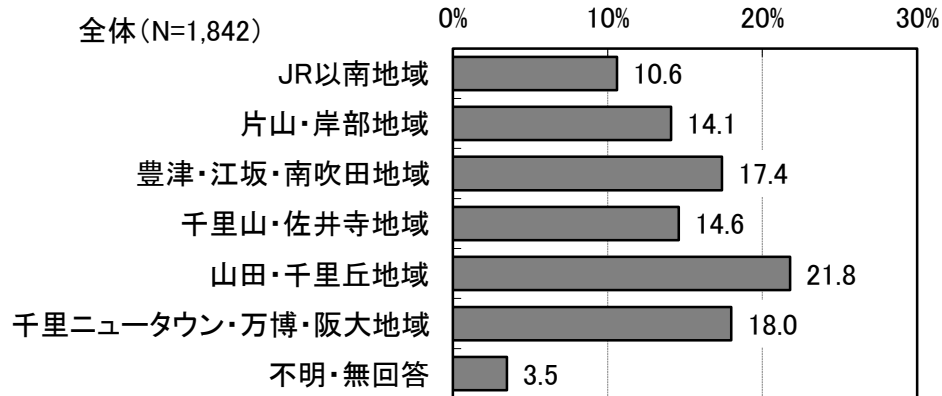


年齢についてみると、「40～49歳」が17.8%と最も高く、次いで「60～69歳」が17.2%、「50～59歳」が15.9%となっています。

(3) 居住地域

問3 あなたは現在、どの地域にお住まいですか。

【図1-3 居住地域】

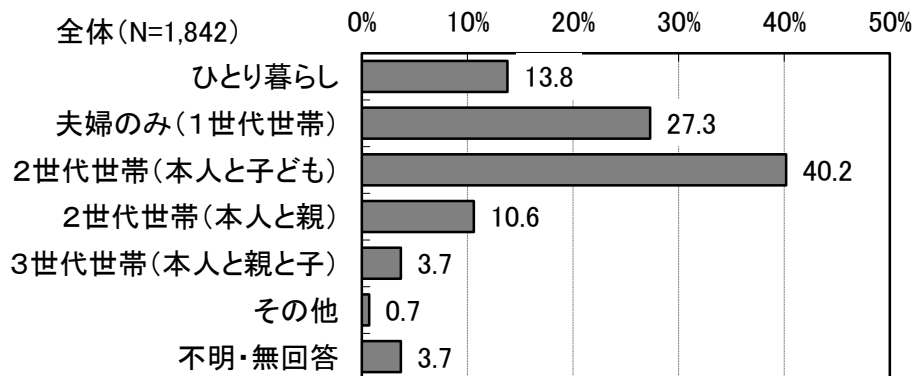


居住地域についてみると、「山田・千里丘地域」が21.8%と最も高く、次いで「千里ニュータウン・万博・阪大地域」が18.0%、「豊津・江坂・南吹田地域」が17.4%となっています。

(4) 家族構成

問4 あなたの家族構成を教えてください。

【図1-4 家族構成】

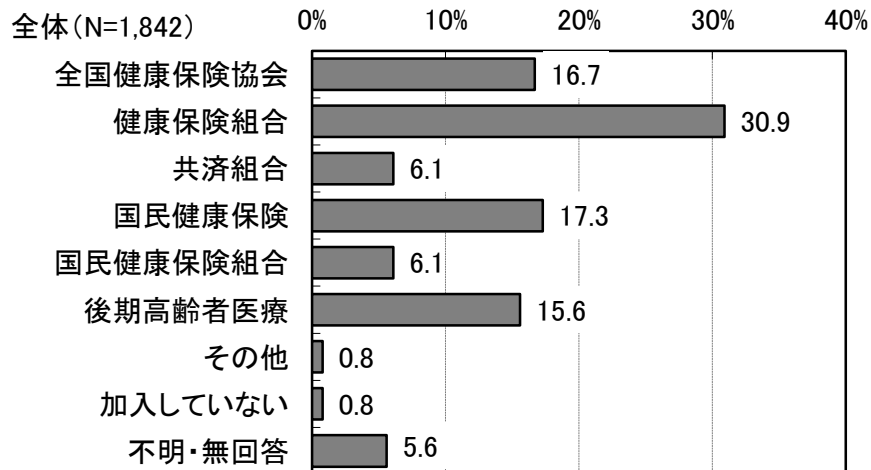


家族構成についてみると、「2世代世帯(本人と子ども)」が40.2%と最も高く、次いで「夫婦のみ(1世代世帯)」が27.3%、「ひとり暮らし」が13.8%となっています。

(5) 健康保険

問5 あなたが加入している健康保険は、次のうちのどれですか。

【図1-5 健康保険】



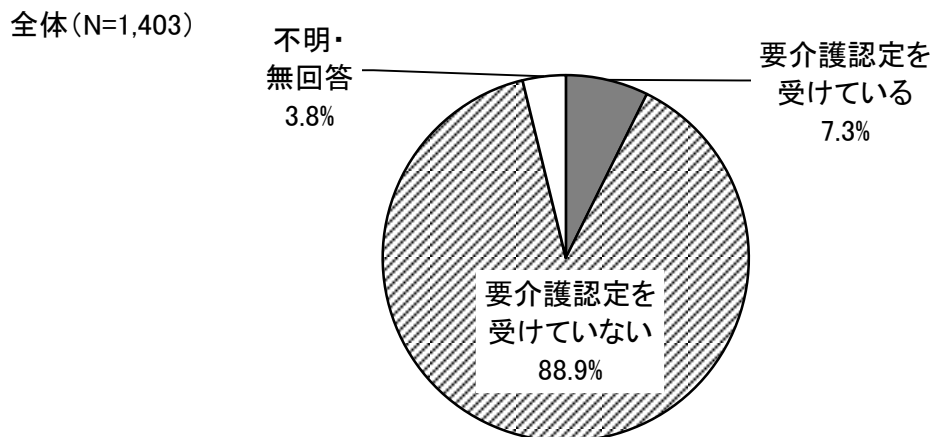
加入している健康保険についてみると、「健康保険組合」が30.9%と最も高く、次いで「国民健康保険」が17.3%、「全国健康保険協会」が16.7%となっています。

(6) 要介護認定

【40歳以上の方にお伺いします。】

問6 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。

【図1-6 要介護認定】

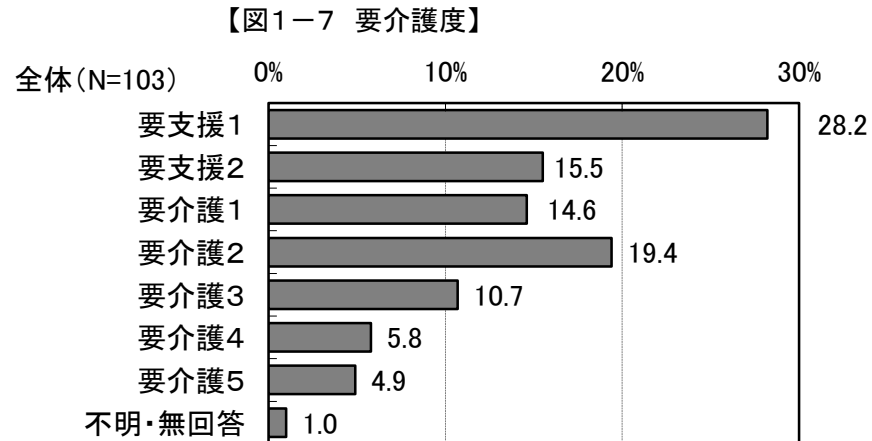


要介護認定の有無についてみると、「要介護認定を受けている」が7.3%、「要介護認定を受けていない」が88.9%となっています。

(7) 要介護度

【問6で「1. 要介護認定を受けている」を選択した方にお伺いします。】

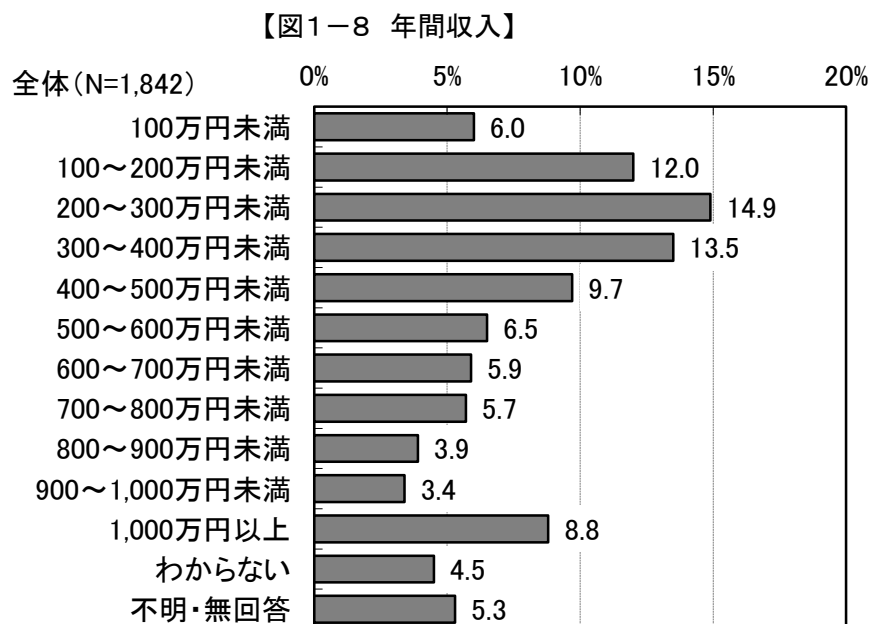
問7 あなたの現在の要介護度を教えてください。



要支援・要介護度についてみると、「要支援1」が28.2%と最も高く、次いで「要介護2」が19.4%、「要支援2」が15.5%となっています。

(8) 年間収入

問8 あなたの世帯の1年間の収入について教えてください。

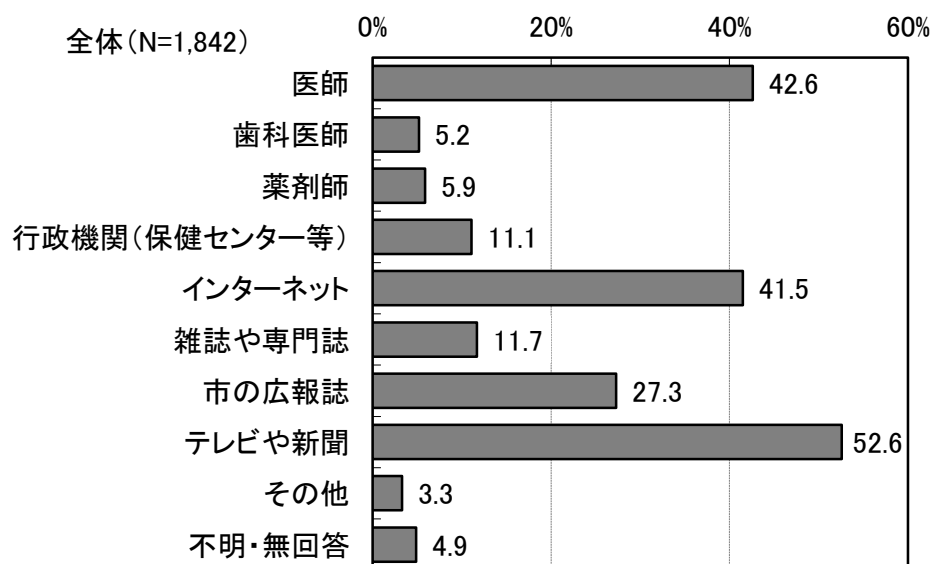


世帯の年間収入についてみると、「200～300万円未満」が14.9%と最も高く、次いで「300～400万円未満」が13.5%、「100～200万円未満」が12.0%となっています。

(9) 情報の入手手段

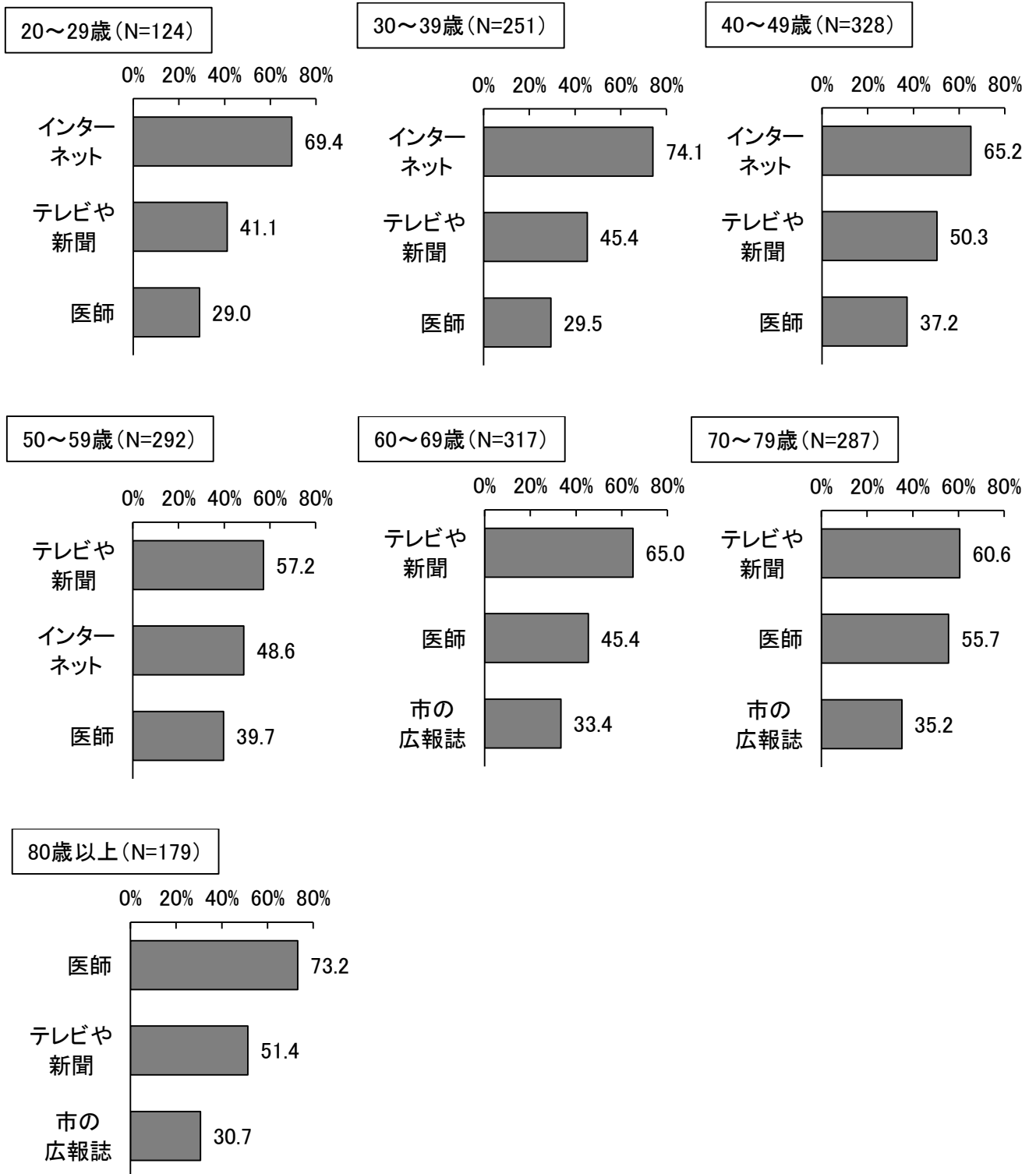
問9 あなたは、医療に関する情報を何から知ることが多いですか。(複数回答)

【図1-9 情報の入手手段】



医療に関する情報の入手手段についてみると、「テレビや新聞」が52.6%と最も高く、次いで「医師」が42.6%、「インターネット」が41.5%となっています。

【図1-9-1 情報の入手手段(年齢別)】 ※上位3項目を掲載

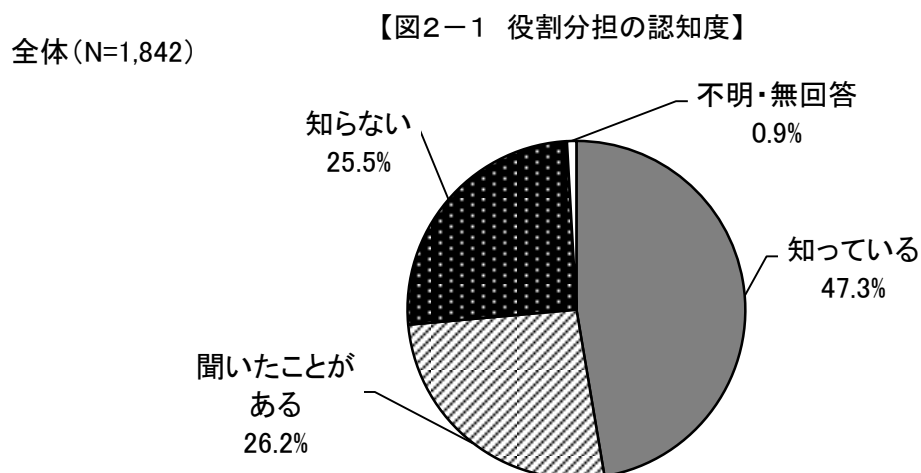


医療に関する情報の入手手段について年齢別でみると、20～49歳では「インターネット」、50～79歳では「テレビや新聞」、80歳以上では「医師」の割合が最も高くなっています。

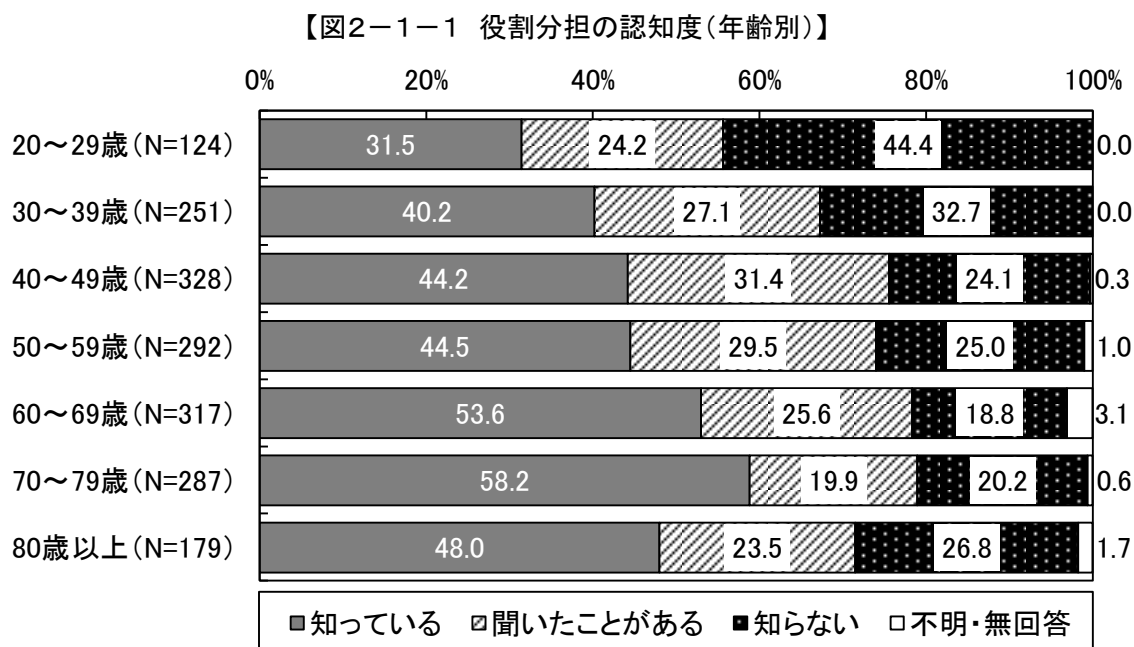
2 医療機関の役割分担・選定療養費について

(1) 役割分担の認知度

問 10 あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。



医療機関の役割分担の認知度についてみると、「知っている」が47.3%、「聞いたことがある」が26.2%、「知らない」が25.5%となっています。



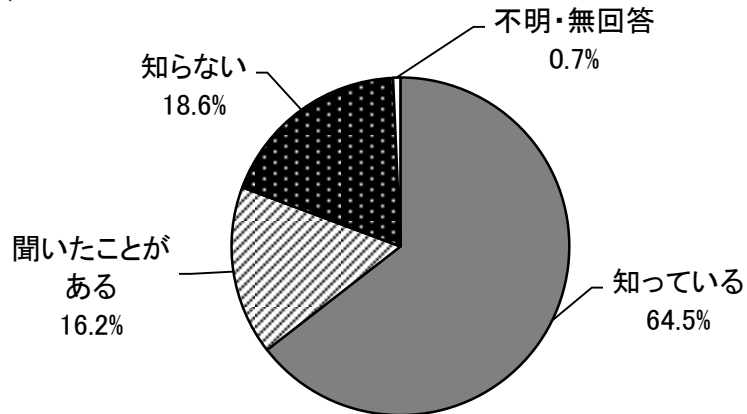
医療機関の役割分担の認知度について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて、医療機関の役割分担について「知っている」方の割合が増加しており、70～79歳では6割弱となっていますが、20～29歳では3割程度と最も低くなっています。

(2) 初診時選定療養費

問 11 あなたは、医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となることを知っていますか。

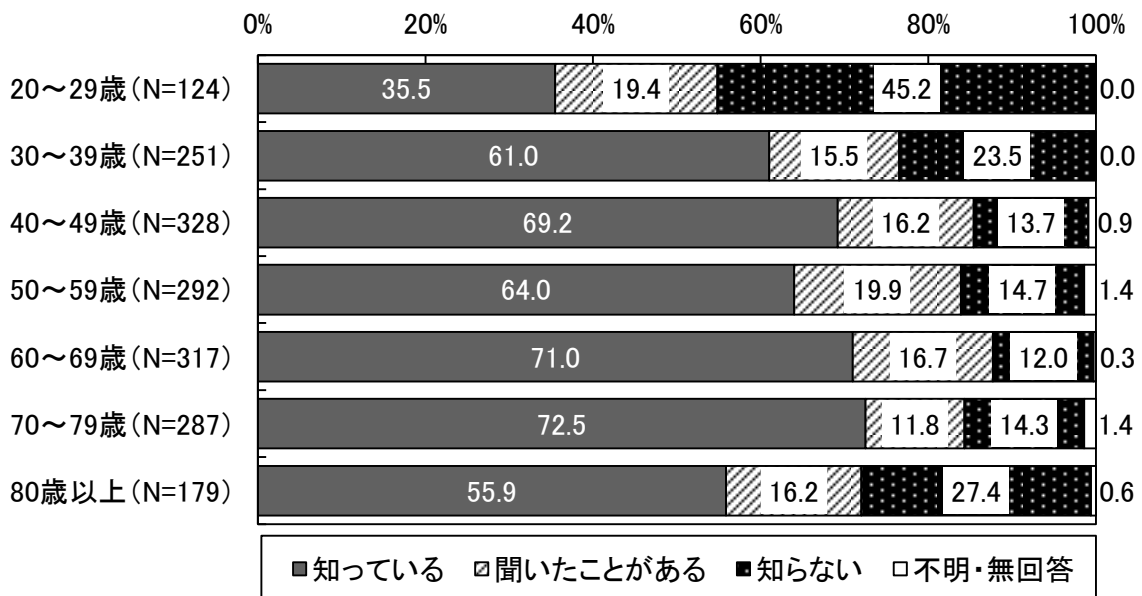
【図2-2 初診時選定療養費】

全体(N=1,842)



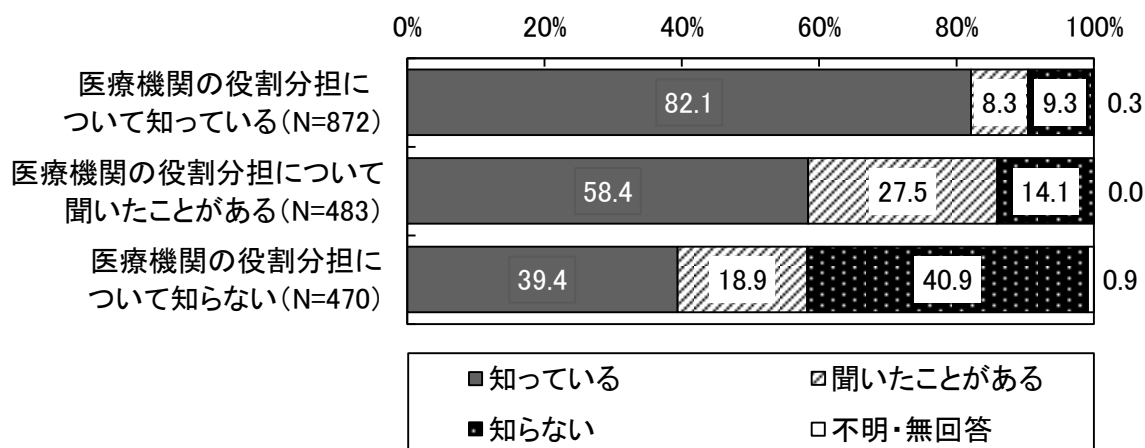
初診時選定療養費の認知度についてみると、「知っている」が64.5%、「聞いたことがある」が16.2%、「知らない」が18.6%となっています。

【図2-2-1 初診時選定療養費(年齢別)】



初診時選定療養費の認知度について、年齢別でみると、20～29歳と80歳以上をのぞくすべての年齢層において、初診時選定療養費について「知っている」方の割合が6割以上となっています。

【図2-2-2 初診時選定療養費(役割分担の認知度別)】

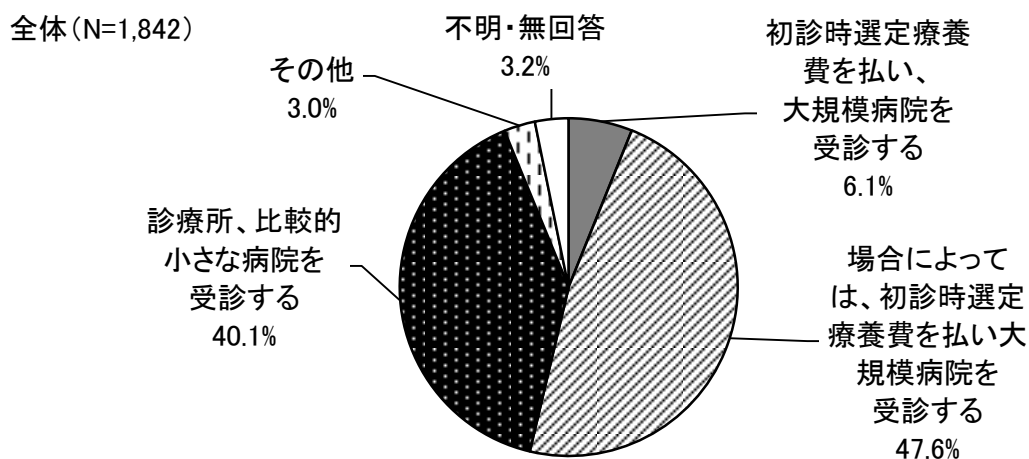


初診時選定療養費の認知度について、医療機関の役割分担の認知度別でみると、[医療機関の役割分担について知っている] 方の初診時選定療養費を「知っている」割合は8割である一方で、[医療機関の役割分担について知らない] 方の初診時選定療養費を「知っている」割合は4割程度となっています。

(3) 初診時選定療養費と受診行動

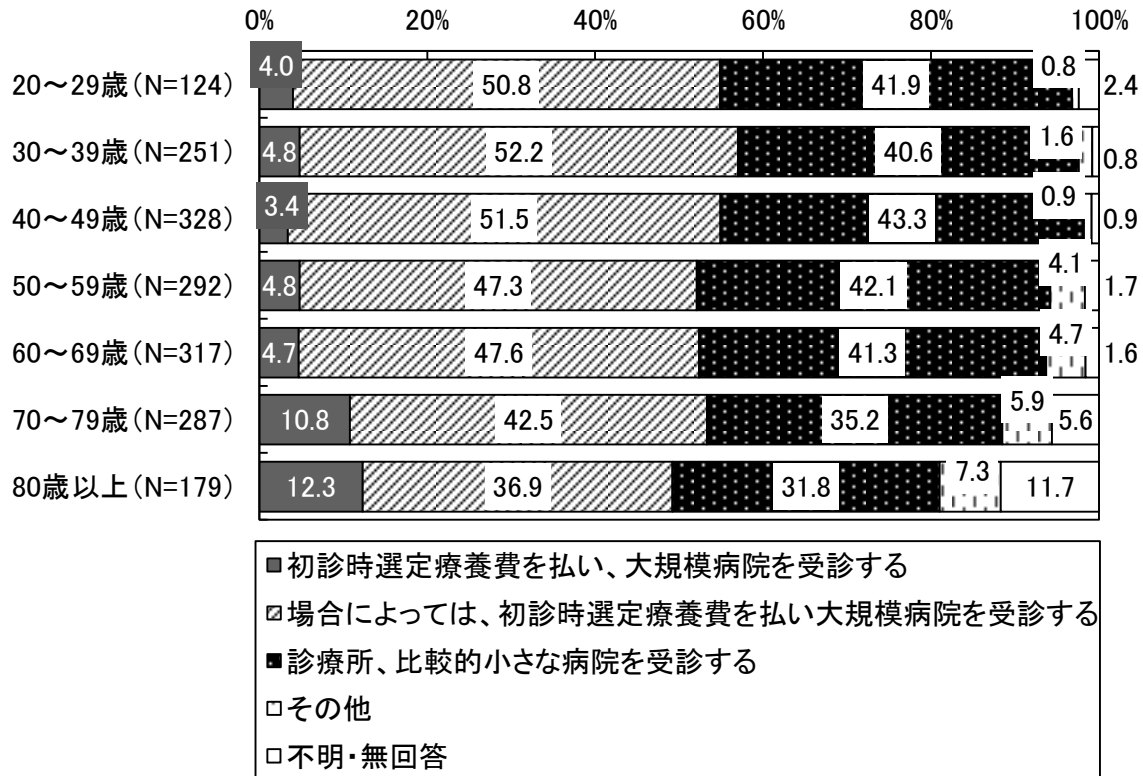
問 12 医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となります（救急搬送等を除く）が、この仕組みをふまえた上で、あなたが病気になった時の行動について教えてください。

【図2-3 初診時選定療養費と受診行動】



初診時選定療養費の仕組みをふまえた上での行動についてみると、「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」が47.6%と最も高く、次いで「診療所、比較的小さな病院を受診する」が40.1%となっています。

【図2-3-1 初診時選定療養費と受診意向(年齢別)】



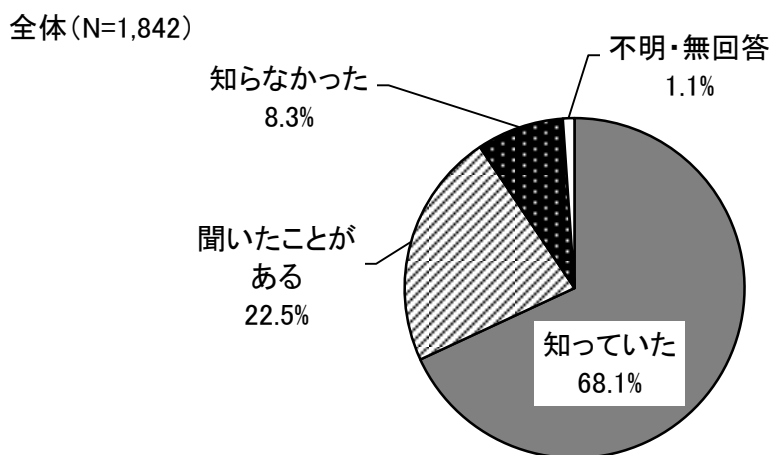
初診時選定療養費の仕組みをふまえた上での行動について、年齢別でみると、70歳以上の年齢層において「初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」の割合が1割程度となっています。

3 かかりつけ医について

(1) かかりつけ医の認知度

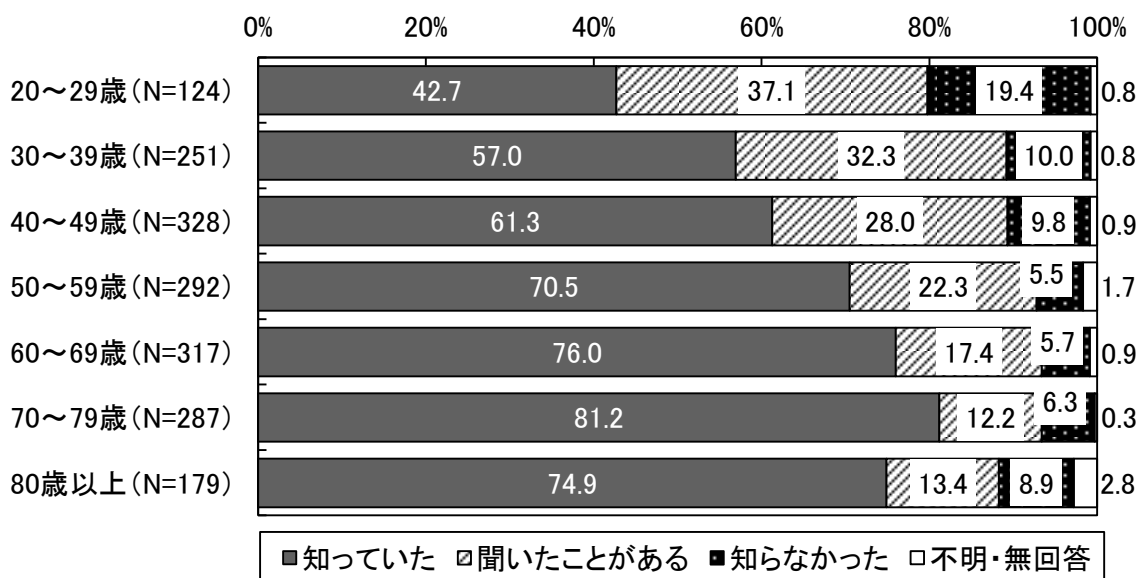
問 13 あなたは、かかりつけ医という仕組みを知っていましたか。

【図3-1 かかりつけ医の認知度】



かかりつけ医の仕組みの認知度についてみると、「知っていた」が68.1%、「聞いたことがある」が22.5%、「知らなかった」が8.3%となっています。

【図3-1-1 かかりつけ医の認知度(年齢別)】

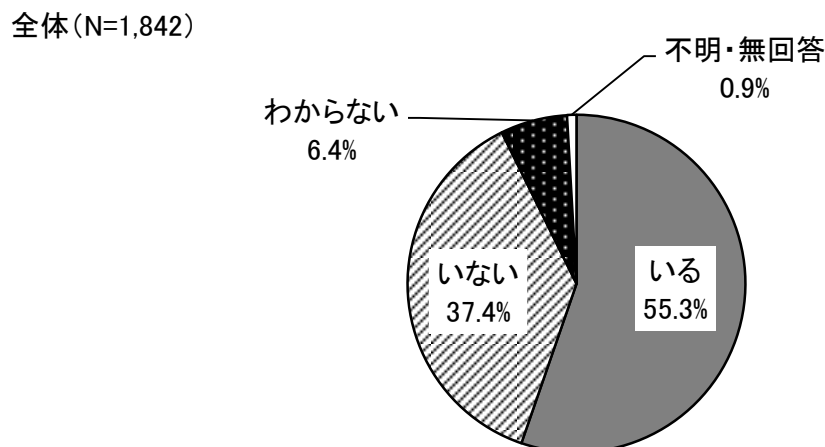


かかりつけ医の仕組みの認知度について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて、かかりつけ医の仕組みを「知っていた」の割合も増加しており、70～79歳においては8割以上となっています。

(2) かかりつけ医の有無

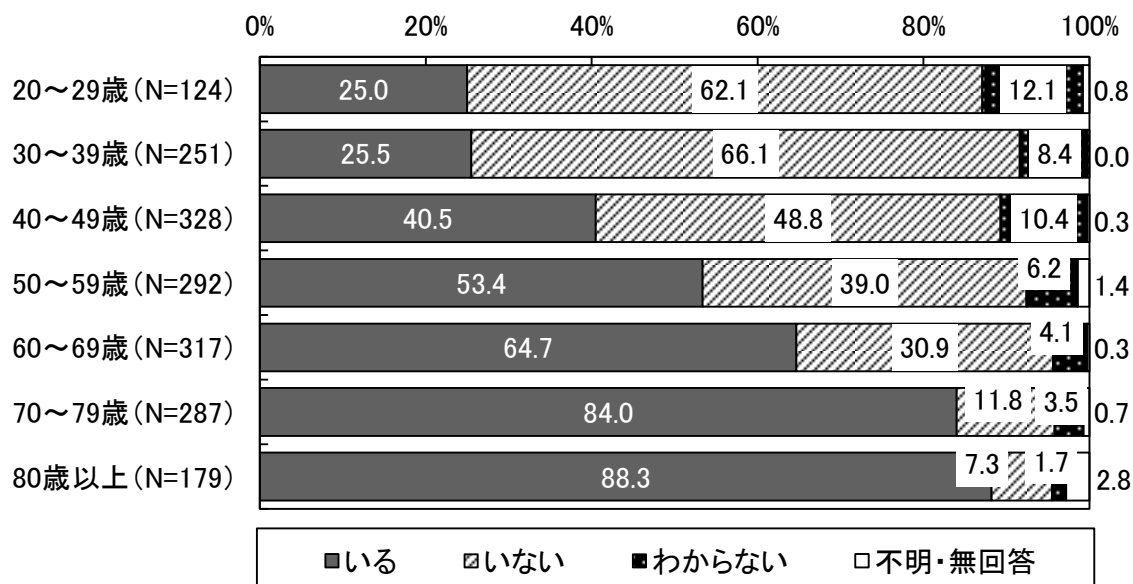
問 14 あなたには、かかりつけ医がいますか。

【図3-2 かかりつけ医の有無】



かかりつけ医の有無についてみると、「いる」が55.3%、「いない」が37.4%、「わからない」が6.4%となっています。

【図3-2-1 かかりつけ医の有無(年齢別)】



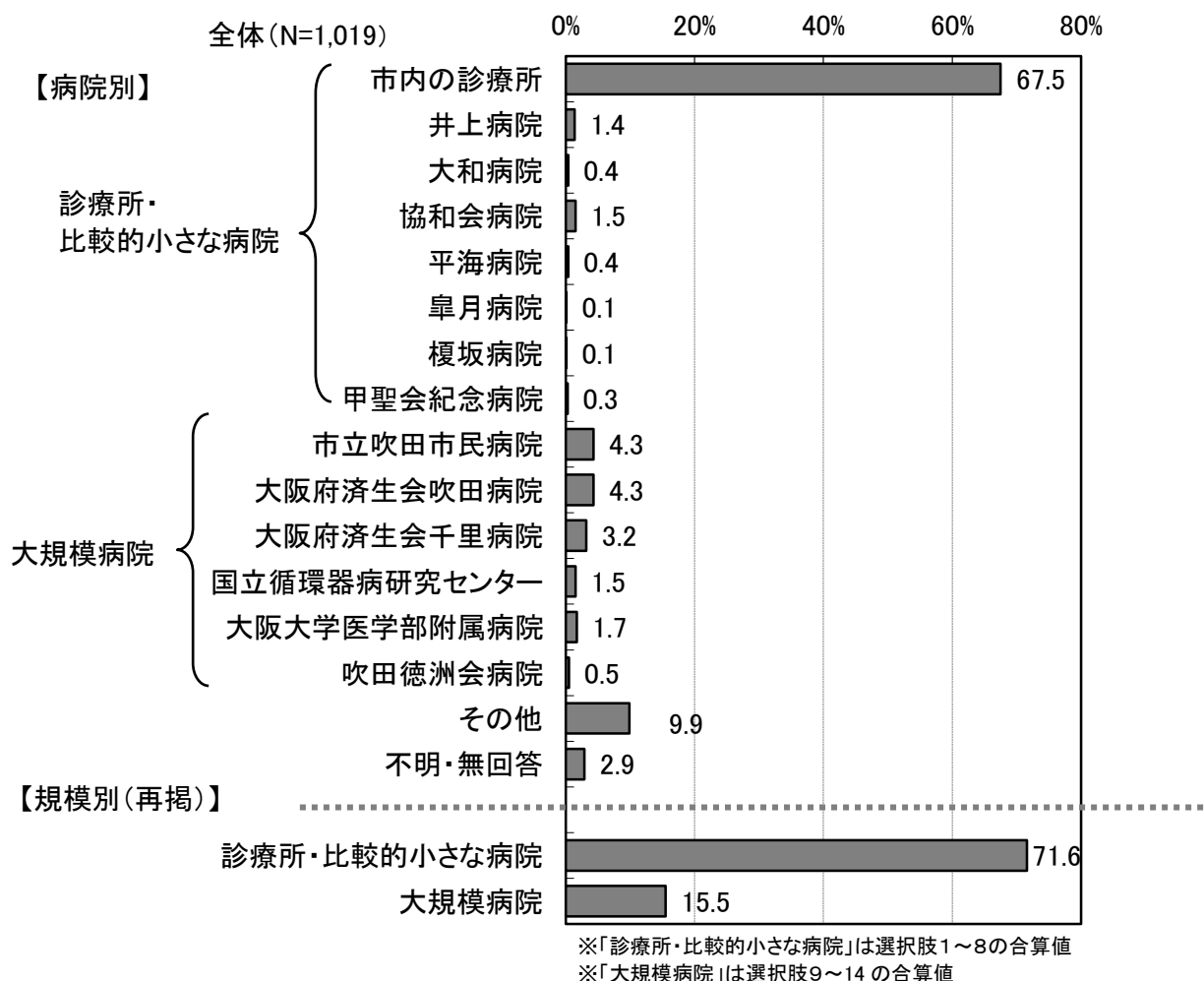
かかりつけ医の有無について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて、かかりつけ医が「いる」の割合も増加しており、70歳以上においては8割以上となっています。一方、20～29歳や、30～39歳の若い世代では、かかりつけ医がいる割合は2割台となっています。

(3) かかりつけ医のいる医療機関

【問14で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問15 あなたのかかりつけ医は、どちらの医療機関におられますか。

【図3-3 かかりつけ医のいる医療機関】



かかりつけ医のいる医療機関についてみると、「市内の診療所」が67.5%と最も高くなっています。

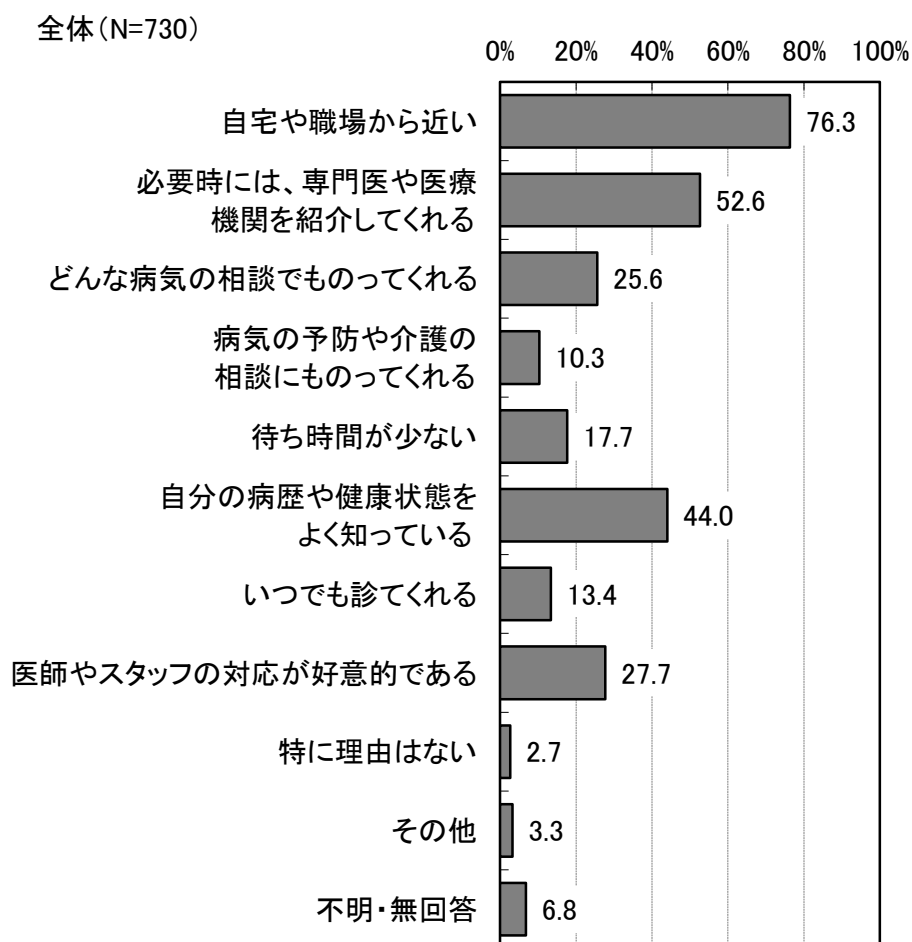
また、『診療所・比較的小さな病院（「市内の診療所」～「甲聖会記念病院」の合算）』は71.6%、『大規模病院（「市立吹田市民病院」～「吹田徳洲会病院」の合算）』は15.5%となっています。

(4) 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由

【問 15 で選択肢 1～8 を選択した方にお伺いします。】

問 16 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。
(複数回答)

【図3-4 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由】



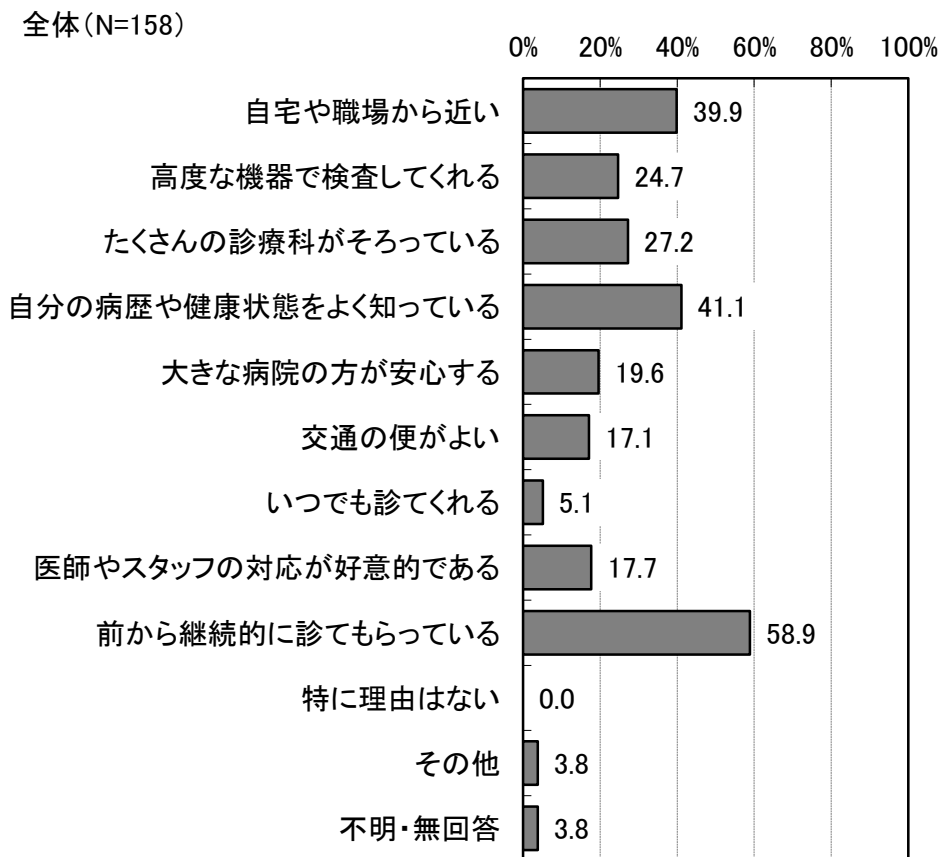
診療所や比較的小さな病院にかかりつけ医がいる理由についてみると、「自宅や職場から近い」が76.3%と最も高く、次いで「必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる」が52.6%、「自分の病歴や健康状態をよく知っている」が44.0%となっています。

(5) 大規模病院をかかりつけ医としている理由

【問 15 で選択肢 9～15 を選択した方にお伺いします。】

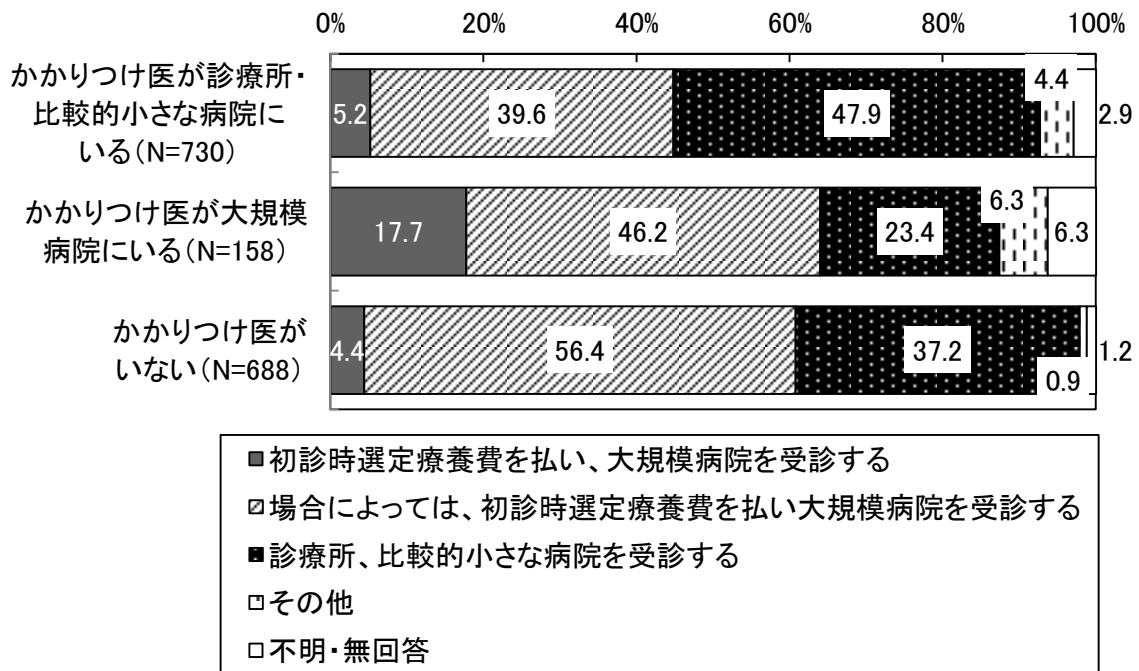
問 17 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。
(複数回答)

【図3-5 大規模病院をかかりつけ医としている理由】



大規模病院にかかりつけ医がいる理由についてみると、「前から継続的に診てもらっている」が 58.9%と最も高く、次いで「自分の病歴や健康状態をよく知っている」が 41.1%、「自宅や職場から近い」が 39.9%となっています。「高度な機器で検査してくれる」や「たくさんの診療科がそろっている」といった、大規模病院に特有と思われる理由については、これらの理由と比べ低くなっています。

【図3-5-1 初診時選定療養費と受診意向(かかりつけ医の有無およびかかりつけ医のいる医療機関別)】



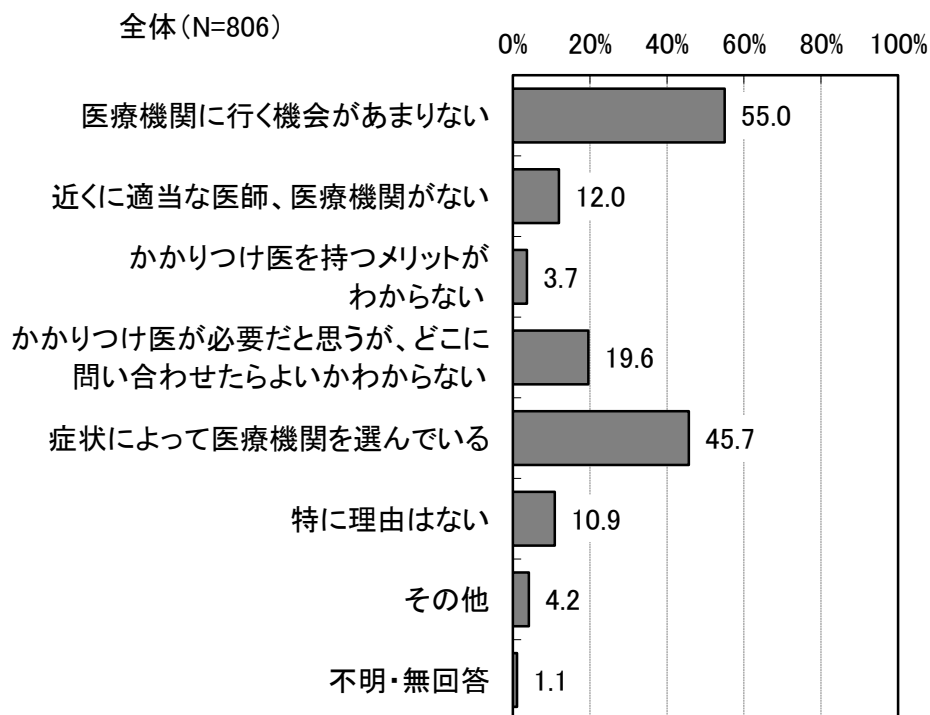
初診時選定療養費の仕組みをふまえたうえでの受診意向と関連させてみると、[かかりつけ医が診療所・比較的小さな病院にいる]方は、病気になった時に、47.9%が「診療所、比較的小さな病院を受診する」と回答しており、[かかりつけ医がない]場合よりも高くなっています。しかし、[かかりつけ医が診療所・比較的小さな病院にいる]方でも、5割弱の方が『初診時選定療養費を払って、大規模病院を受診する（「場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」も含む）』と答えています。

(6) かかりつけ医を持たない理由

【問14で「2. いない」「3. わからない」を選択した方にお伺いします。】

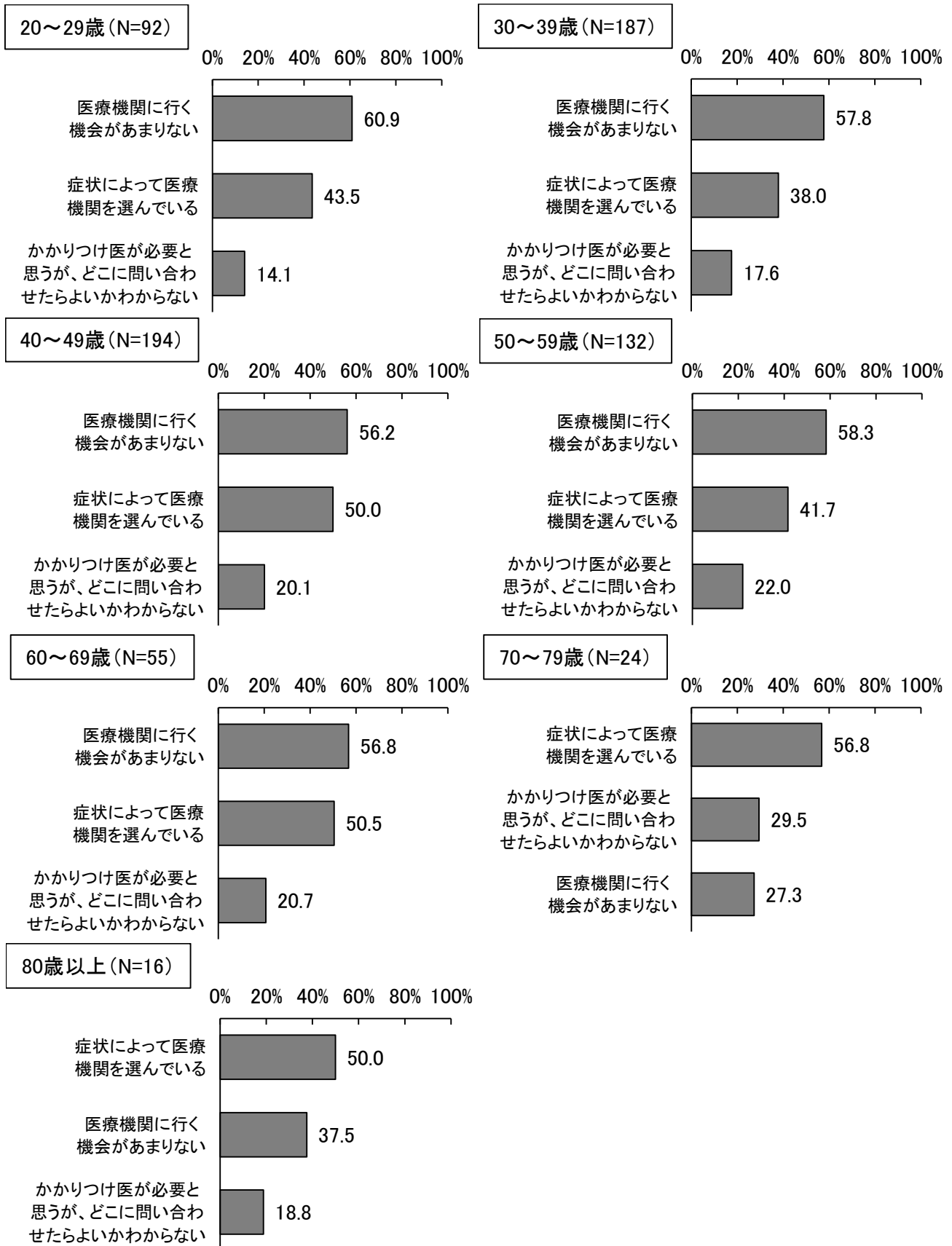
問18 あなたがかかりつけ医を持たない理由を教えてください。(複数回答)

【図3-6 かかりつけ医を持たない理由】



かかりつけ医を持たない理由についてみると、「医療機関に行く機会があまりない」が55.0%と最も高く、次いで「症状によって医療機関を選んでいる」が45.7%、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない」が19.6%となっています。

【図3-6-1 かかりつけ医を持たない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



かかりつけ医を持たない理由について、年齢別で見ると、20～69歳においては「医療機関に行く機会があまりない」が最も高く、70歳以上は「症状によって医療機関を選んでいる」が最も高くなっています。

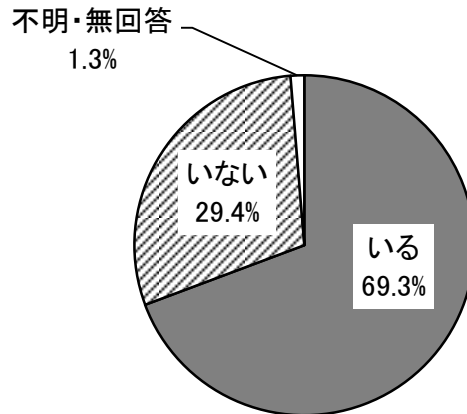
4 かかりつけ歯科医について

(1) かかりつけ歯科医の有無

問 19 あなたには、かかりつけ歯科医がいますか。

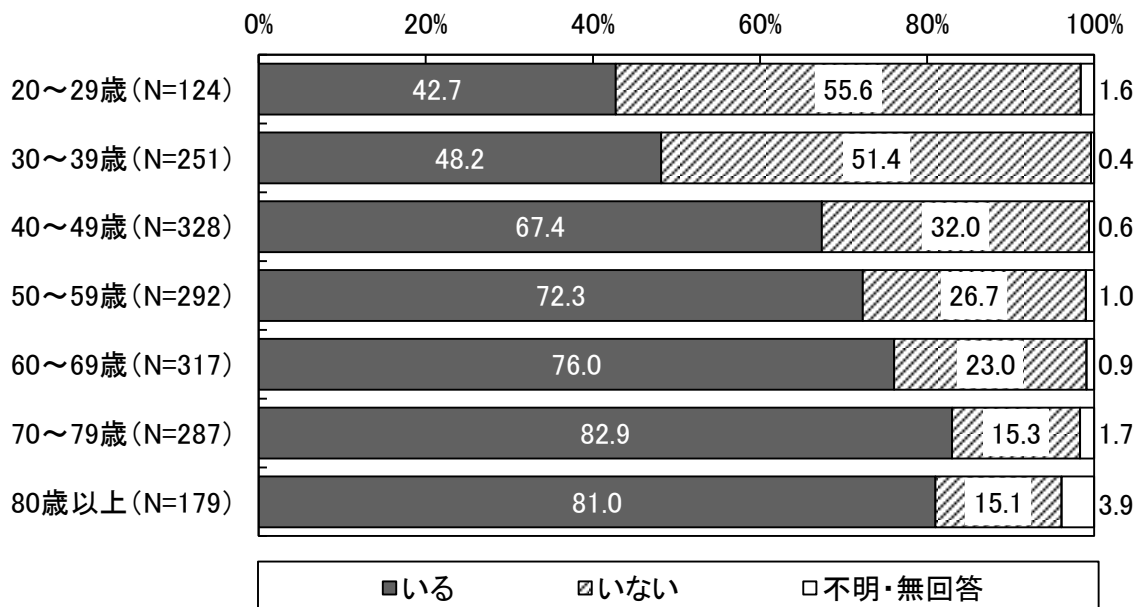
【図4-1 かかりつけ歯科医の有無】

全体(N=1,842)



かかりつけ歯科医の有無についてみると、「いる」が69.3%、「いない」が29.4%となっています。

【図4-1-1 かかりつけ歯科医の有無(年齢別)】



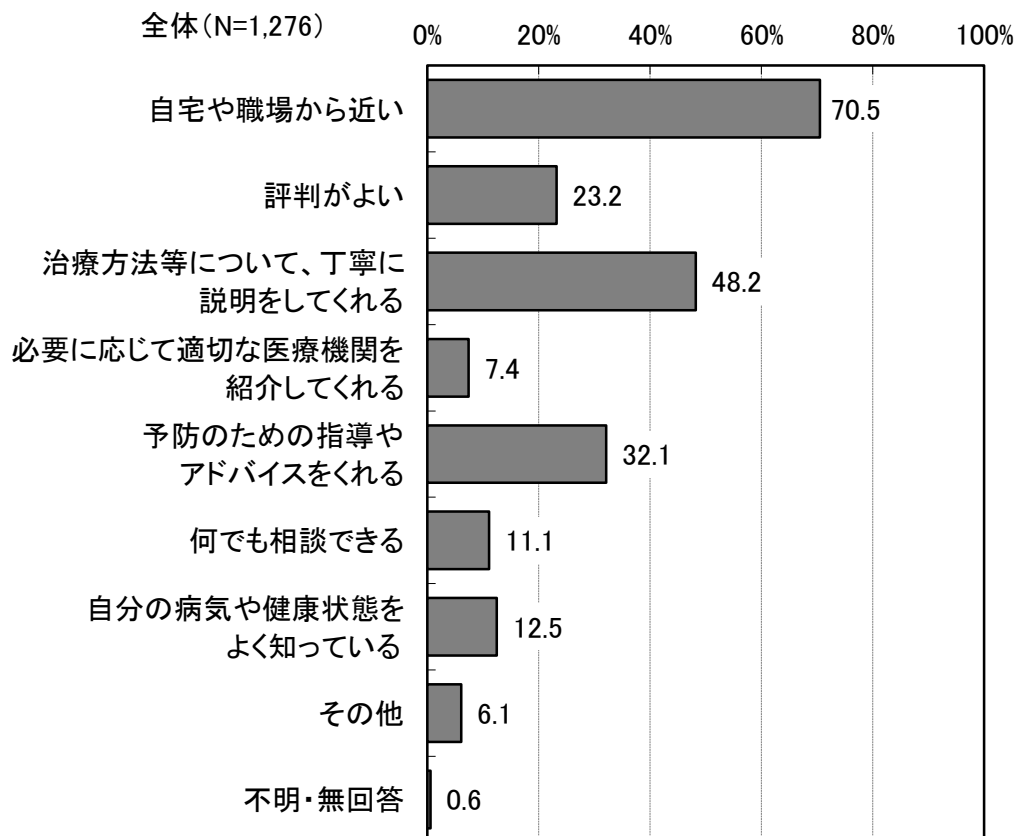
かかりつけ歯科医の有無について、年齢別で見ると、年齢層が上がるにつれてかかりつけ歯科医が「いる」の割合も高くなっており、70歳以上では8割以上となっています。

(2) かかりつけ歯科医をもった理由

【問19で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問20 かかりつけ歯科医を持った理由について教えてください。(複数回答)

【図4-2 かかりつけ歯科医がいる理由】



かかりつけ歯科医を持った理由についてみると、「自宅や職場から近い」が70.5%と最も高く、次いで「治療方法等について、丁寧に説明してくれる」が48.2%、「予防のための指導やアドバイスをくれる」が32.1%となっています。

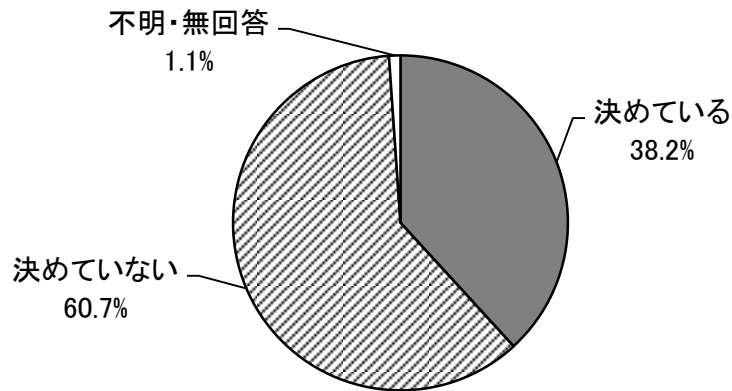
5 かかりつけ薬局について

(1) かかりつけ薬局の有無

問 21 あなたは、薬をもらう薬局（かかりつけ薬局）を決めていますか。

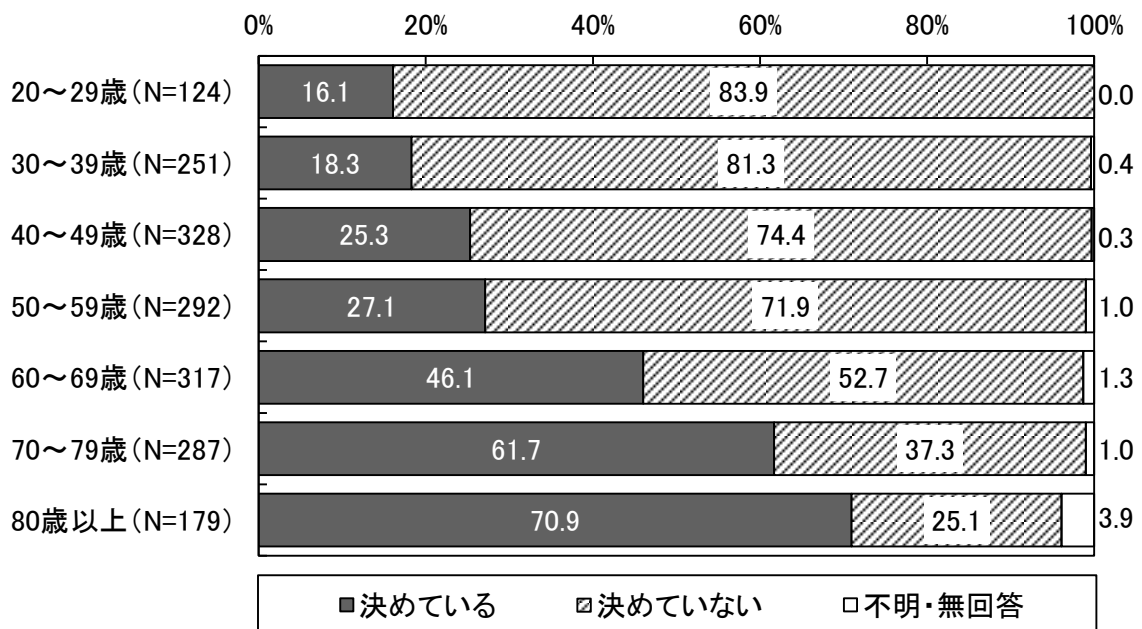
【図5-1 かかりつけ薬局の有無】

全体(N=1,842)



かかりつけ薬局の有無についてみると、「決めている」が38.2%、「決めていない」が60.7%となっています。

【図5-1-1 かかりつけ薬局の有無(年齢別)】



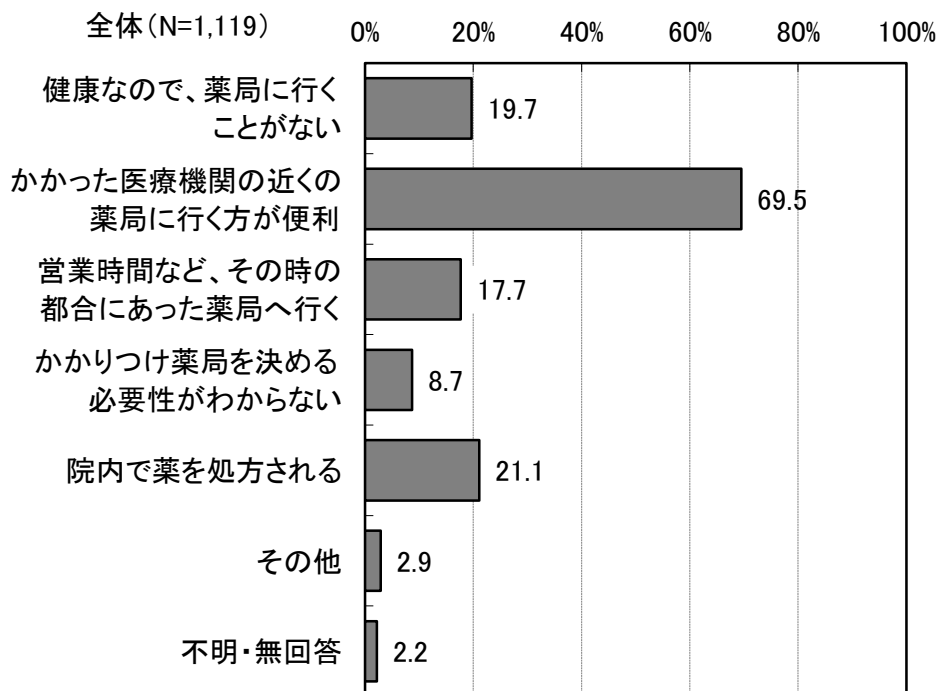
かかりつけ薬局の有無について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれてかかりつけ薬局を「決めている」の割合が高くなっています。

(2) かかりつけ薬局を決めていない理由

【問21で「2. 決めていない」を選択した方にお伺いします。】

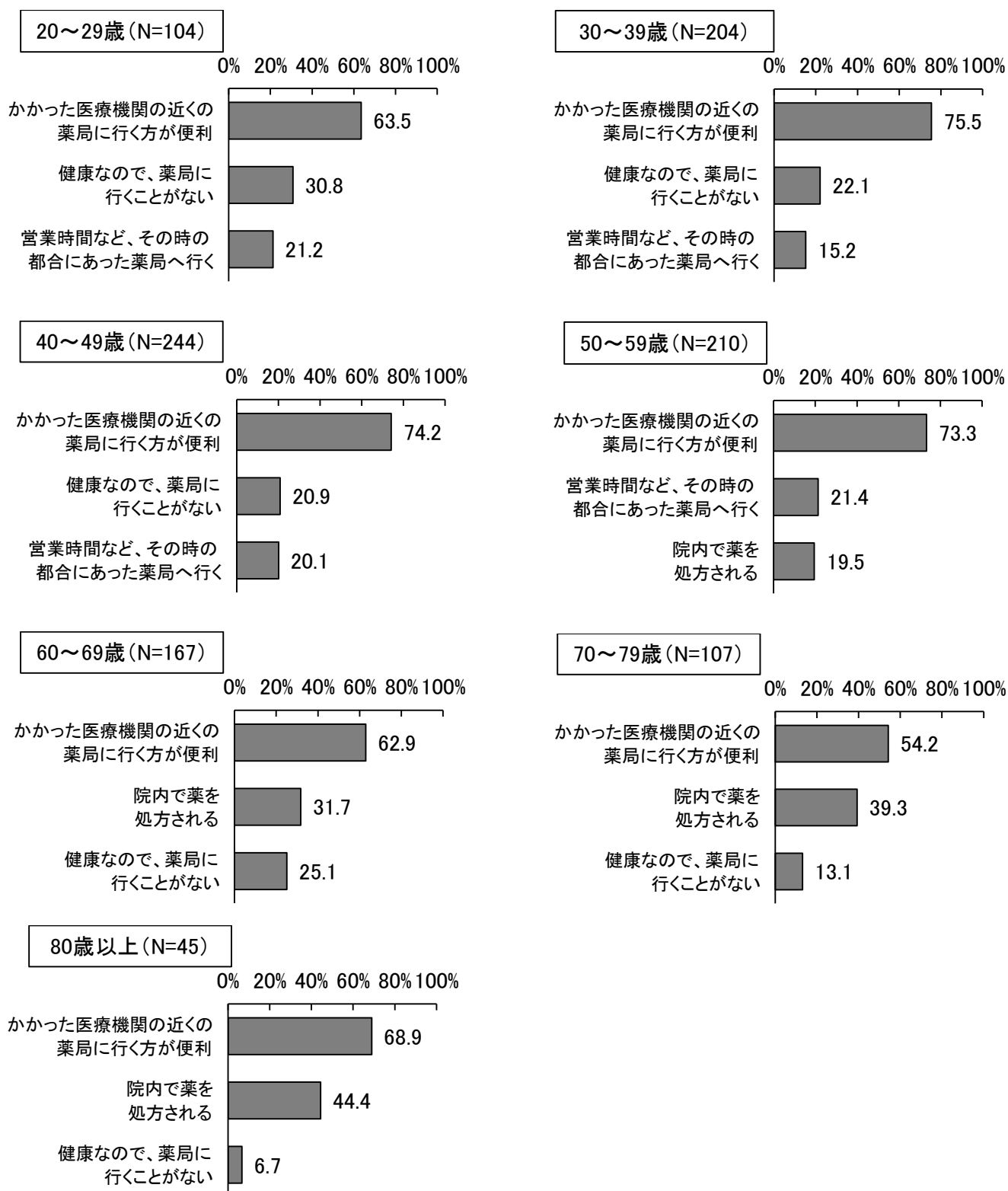
問22 あなたがかかりつけ薬局を決めていない理由について教えてください。(複数回答)

【図5-2 かかりつけ薬局を決めていない理由】



かかりつけ薬局を決めていない理由についてみると、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」が69.5%と最も高く、次いで「院内で薬を処方される」が21.1%、「営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く」が17.7%となっています。また、「かかりつけ薬局を決める必要性がわからない」と答えた方は8.7%となっています。

【図5-2-1 かかりつけ薬局を決めていない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



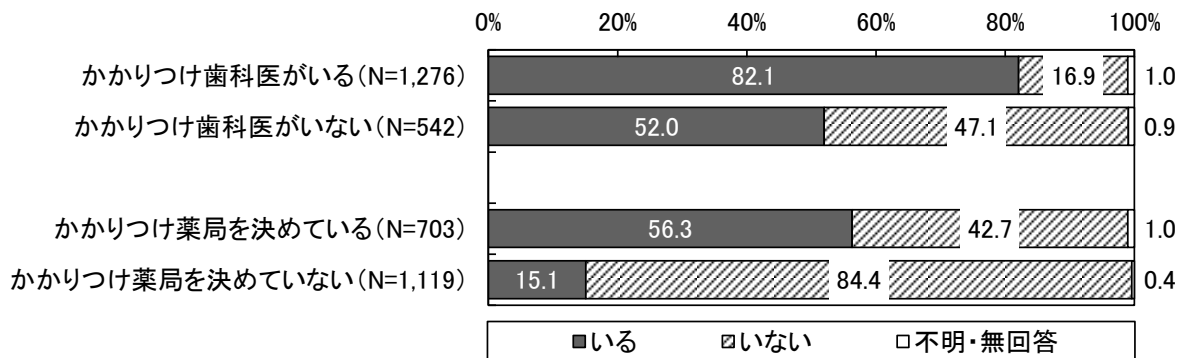
※80歳以上では、「その時の都合にあった薬局へ行く」「決める必要性がわからない」もそれぞれ三位と同値の6.7%となっています。

かかりつけ薬局を決めていない理由について、年齢別でみると、全ての年齢層において、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」が最も高くなっています。20～59歳においては、「営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く」が上位3位以内に入っており、60歳以上においては「院内で薬を処方される」が入っています。

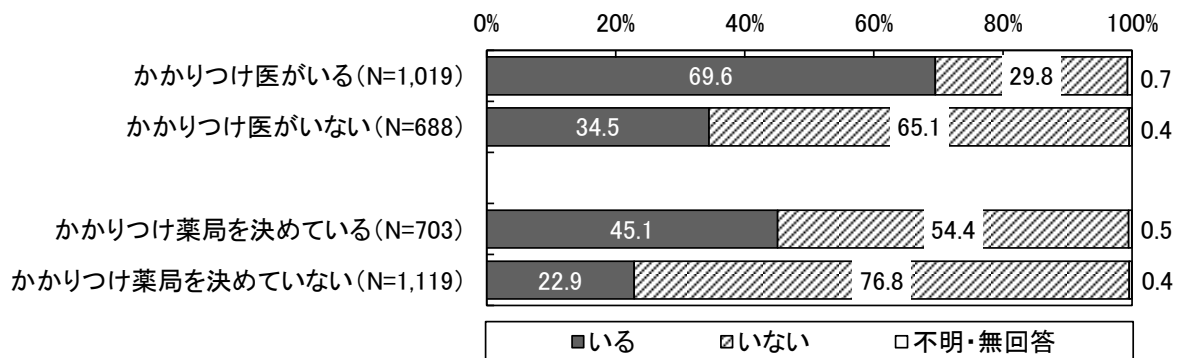
6 かかりつけ医等と他項目との相関関係について

(1) かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局の関係について

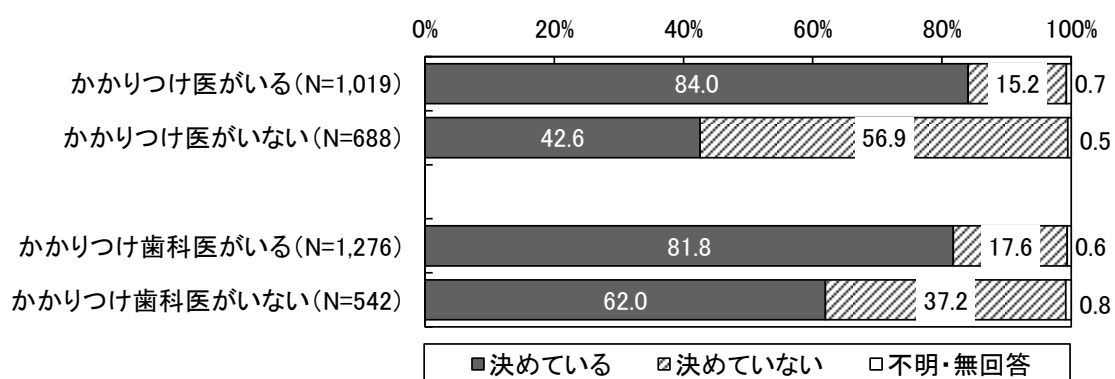
【図6-1-a かかりつけ医の有無(かかりつけ歯科医の有無及びかかりつけ薬局の有無別)】



【図6-1-b かかりつけ歯科医の有無(かかりつけ医の有無及びかかりつけ薬局の有無別)】



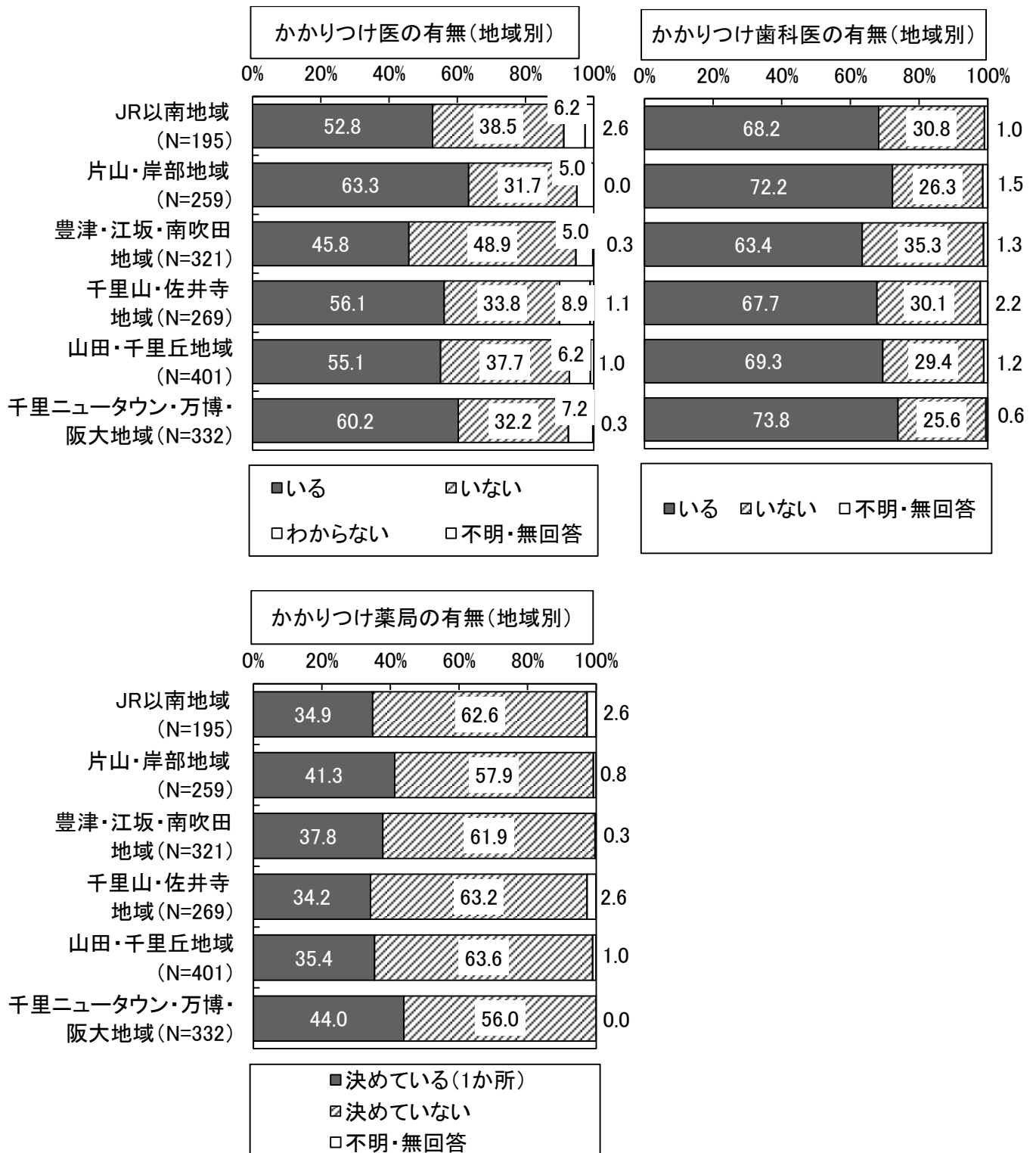
【図6-1-c かかりつけ薬局の有無(かかりつけ医の有無及びかかりつけ歯科医の有無別)】



かかりつけ医療機関(「かかりつけ医」「かかりつけ歯科医」「かかりつけ薬局」の総称)それぞれの関連性についてみると、少なくとも一つのかかりつけ医療機関を持っている・決めている場合には、すべての場合において、別の医療機関においてもかかりつけ医療機関を持っている・決めている割合が高くなっています。特に、かかりつけ薬局を決めている場合に、その他のかかりつけ医療機関を持っている割合も高くなっています。

(2) かかりつけ医等の地域別状況

【図6-2 かかりつけ医等の有無(地域別)】



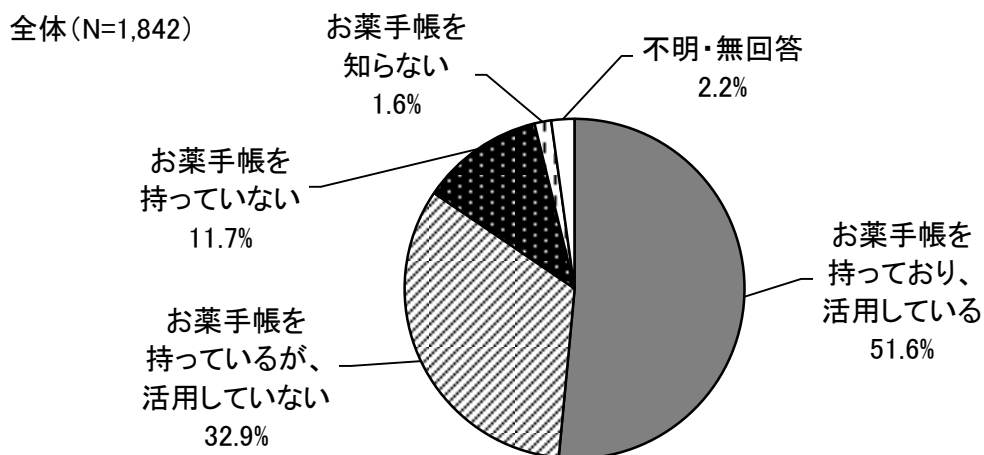
かかりつけ医療機関の有無について、地域別でみると、どの医療機関の場合でも、「片山・岸部地域」および「千里ニュータウン・万博・阪大地域」において持っている・決めている割合が他の地域と比べて高くなっています。

7 お薬手帳・ジェネリック医薬品について

(1) お薬手帳の有無および活用

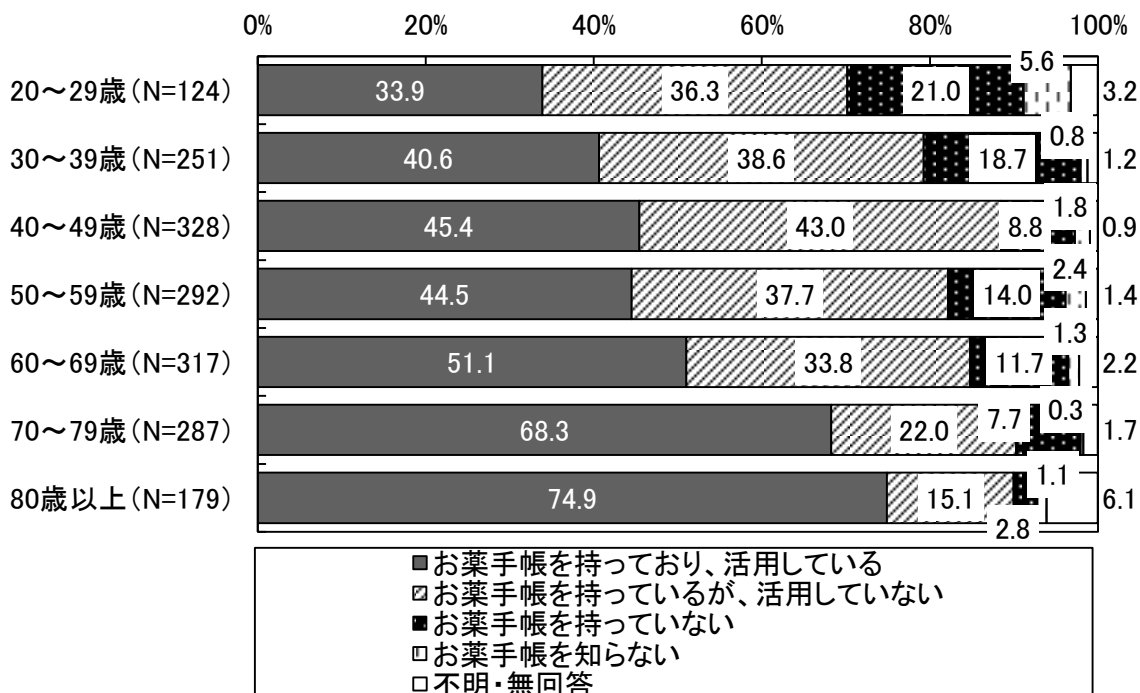
問 23 あなたは、お薬手帳を持ち、活用していますか。

【図7-1 お薬手帳の有無および活用】



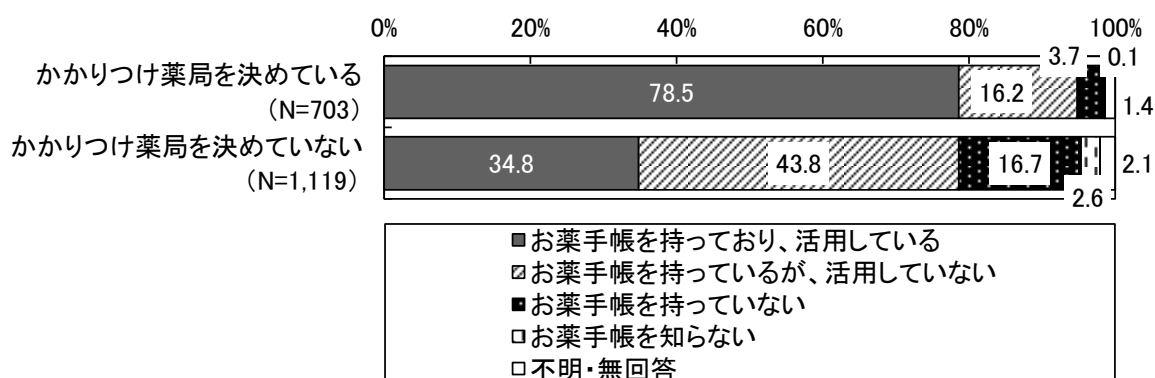
お薬手帳の有無および活用についてみると、「お薬手帳を持っており、活用している」が51.6%と最も高く、次いで「お薬手帳を持っているが、活用していない」が32.9%となっています。

【図7-1-1 お薬手帳の有無および活用(年齢別)】



お薬手帳の有無および活用について、年齢別でみると、年齢層が上がるにつれて「お薬手帳を持っており、活用している」の割合が高くなっています。

【図7-1-2 お薬手帳の有無および活用(かかりつけ薬局の有無別)】

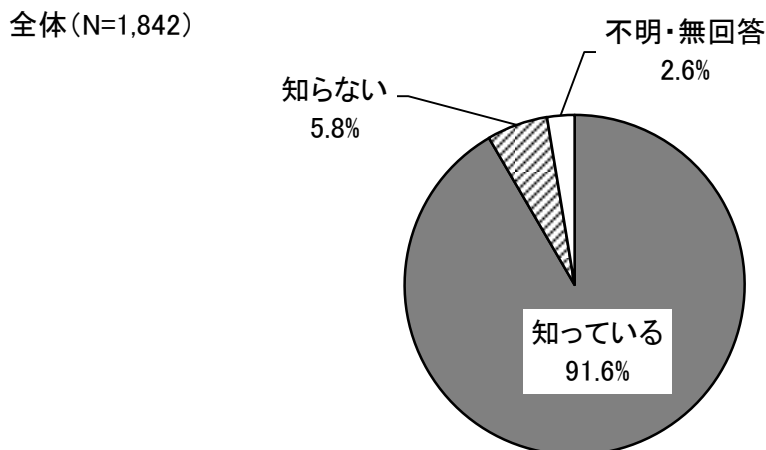


お薬手帳の有無および活用について、かかりつけ薬局の有無別でみると、「かかりつけ薬局を決めている」場合に「お薬手帳を持っており、活用している」の割合が高くなっています。

(2)ジェネリック医薬品の認知度

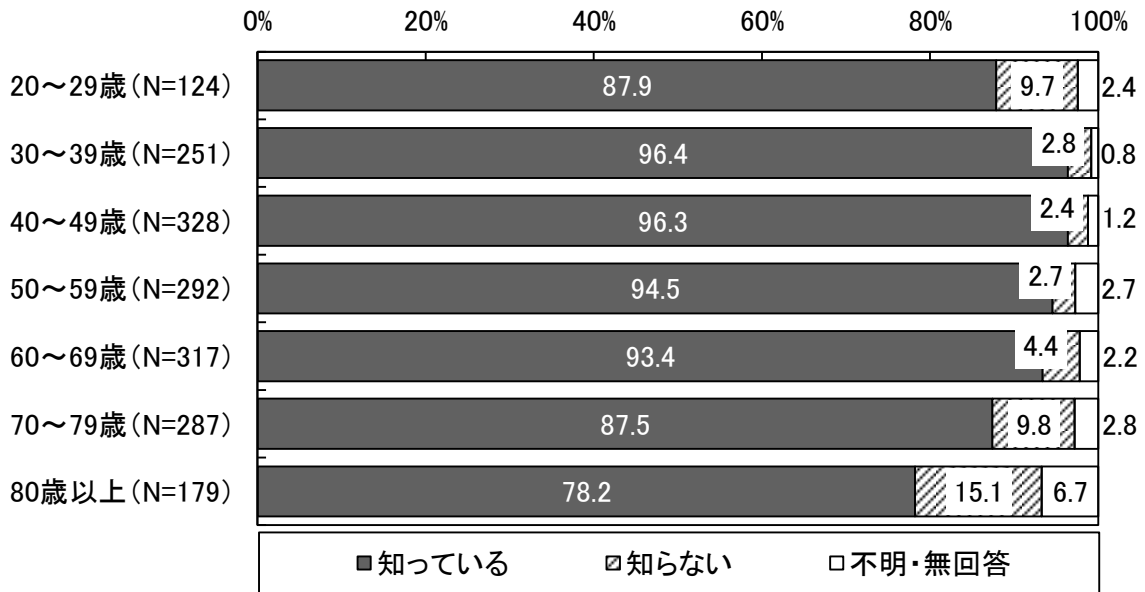
問 24 あなたは、ジェネリック医薬品（後発医薬品）について知っていますか。

【図7-2 ジェネリック医薬品の認知度】



ジェネリック医薬品の認知度についてみると、「知っている」が91.6%、「知らない」が5.8%となっています

【図7-2-1 ジェネリック医薬品の認知度(年齢別)】

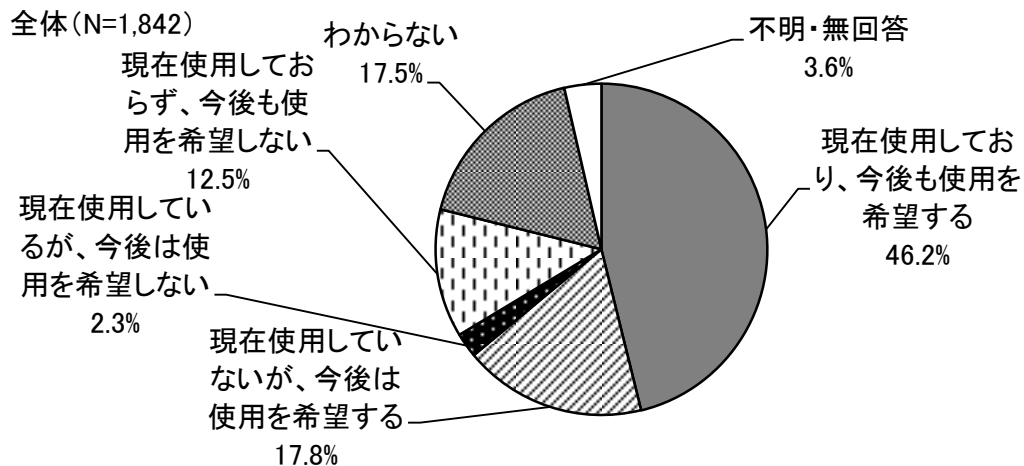


ジェネリック医薬品の認知度について、年齢別でみると、30～69歳においてジェネリック医薬品を「知っている」の割合が9割以上となっています。

(3)ジェネリック医薬品の使用希望

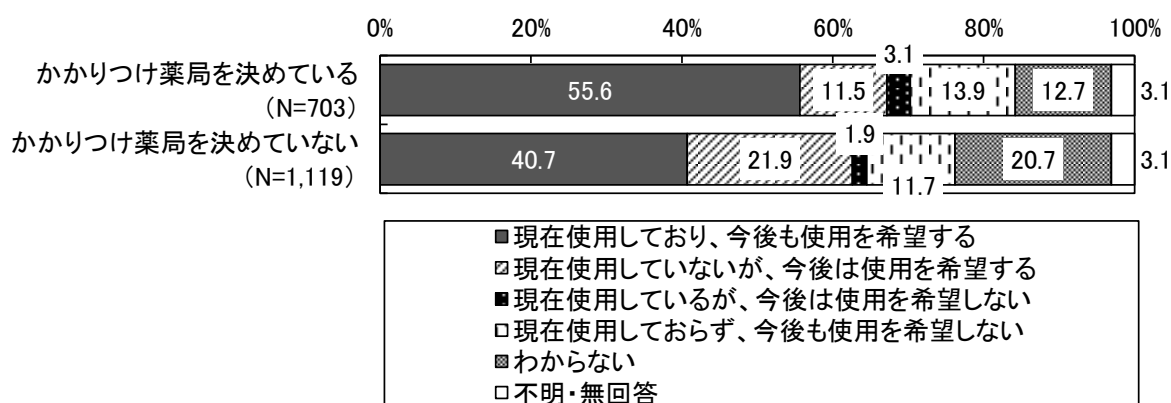
問 25 あなたは、ジェネリック医薬品の使用を希望しますか。

【図7-3 ジェネリック医薬品の使用希望】



ジェネリック医薬品の使用希望についてみると、「現在使用しており、今後も使用を希望する」が46.2%と最も高く、次いで「現在使用していないが、今後は使用を希望する」が17.8%となっています。

【図7-3-1 ジェネリック医薬品の使用希望(かかりつけ薬局の有無別)】



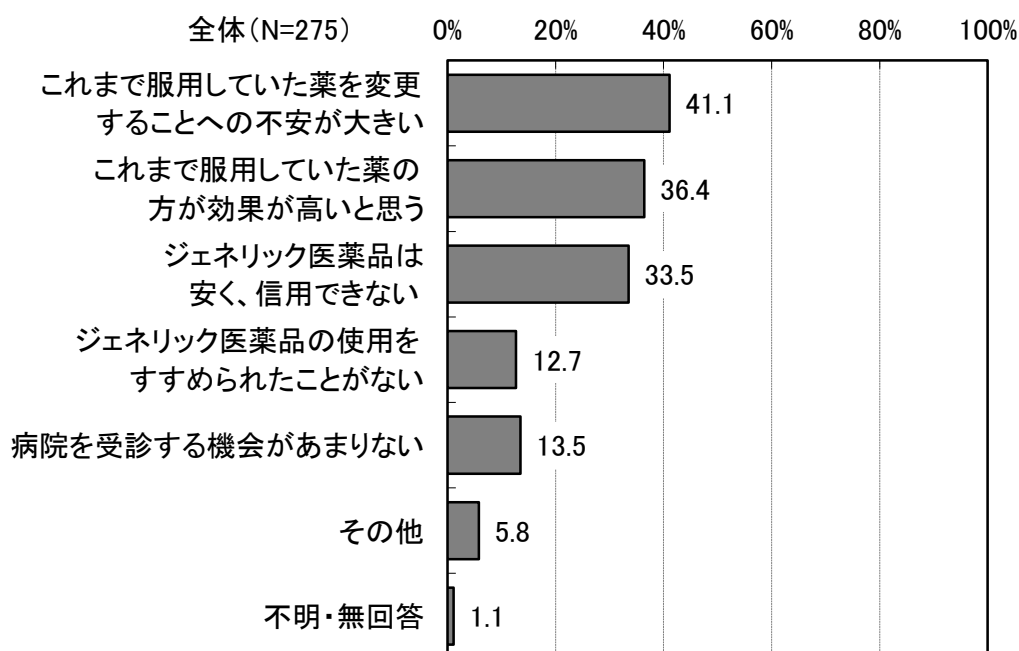
ジェネリック医薬品の使用希望について、かかりつけ薬局の有無別で見ると、「かかりつけ薬局を決めている」場合において、お薬手帳を「現在使用しており、今後も使用を希望する」の割合が5割以上となっています。

(4)ジェネリック医薬品を希望しない理由

【問 25 で選択肢3または4を選択した方にお伺いします。】

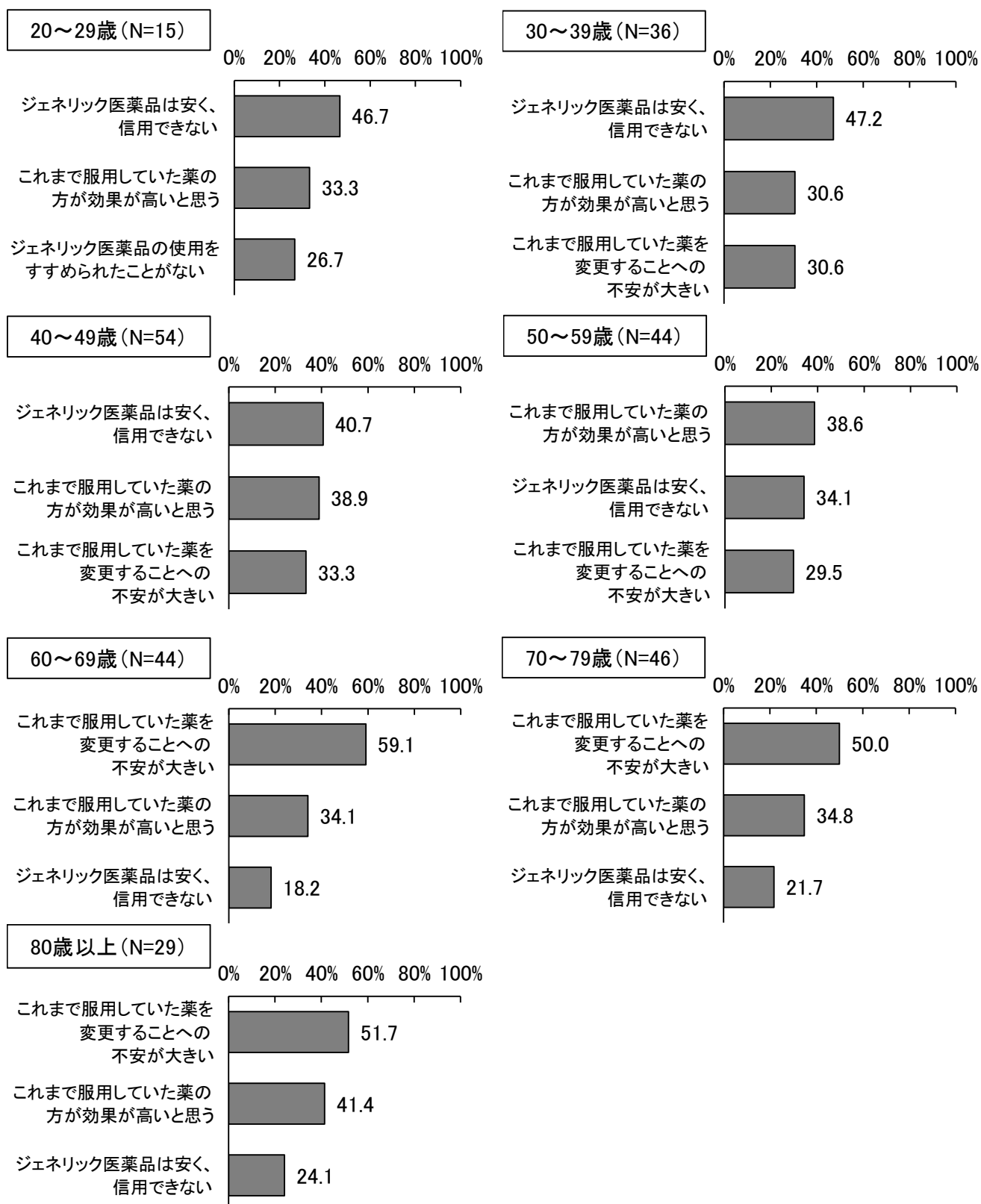
問 26 あなたがジェネリック医薬品を希望しない理由について教えてください。
(複数回答)

【図7-4 ジェネリック医薬品を希望しない理由】



ジェネリック医薬品を希望しない理由についてみると、「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」が41.1%と最も高く、次いで「これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う」が36.4%、「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」が33.5%となっています。

【図7-4-1 ジェネリック医薬品を希望しない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



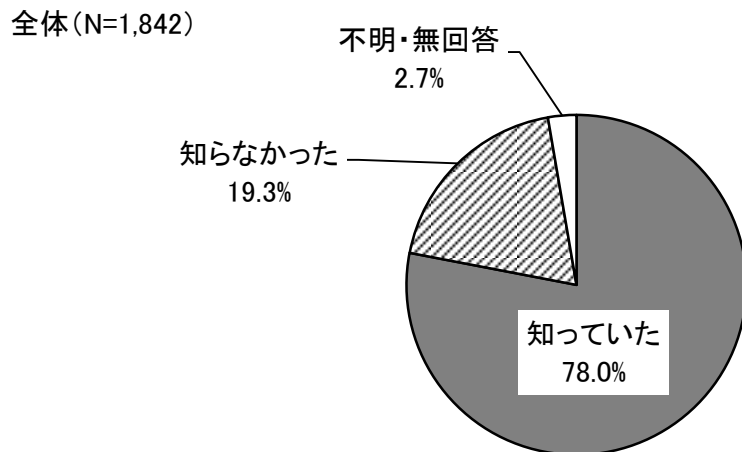
ジェネリック医薬品を希望しない理由について、年齢別でみると、20～49歳では「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」、50～59歳では「これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う」、60歳以上では「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」の割合が最も高くなっています。

8 在宅医療について

(1) 在宅医療の認知度

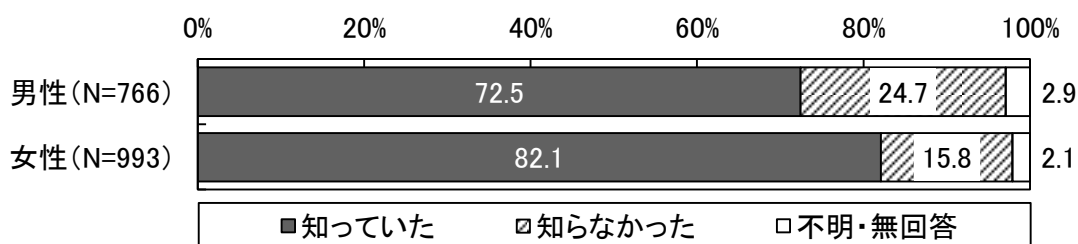
問 27 あなたは在宅医療について知っていましたか。

【図8-1 在宅医療の認知度】



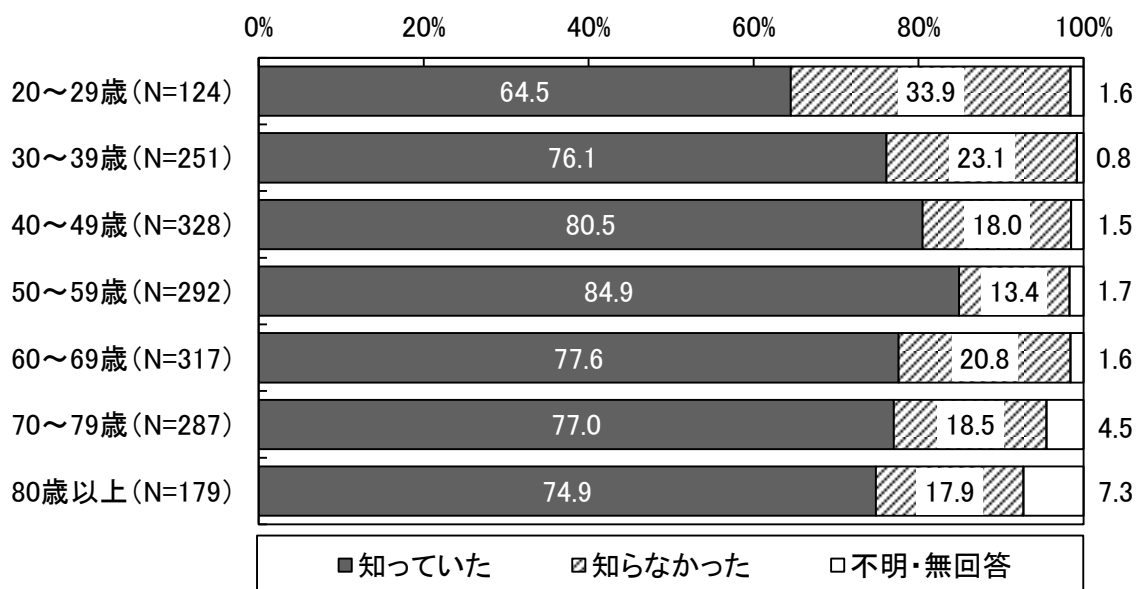
在宅医療の認知度についてみると、在宅医療について「知っていた」が78.0%、「知らなかった」が19.3%となっています。

【図8-1-1 在宅医療の認知度(性別)】



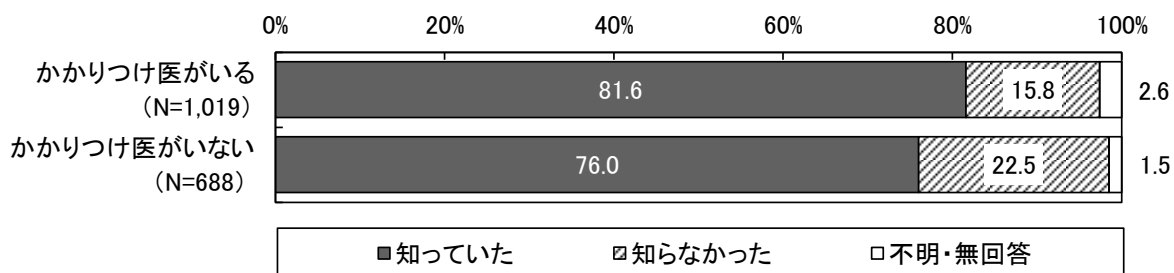
在宅医療の認知度について、性別でみると、女性の方が在宅医療について「知っていた」の割合が高くなっています。

【図8-1-2 在宅医療の認知度(年齢別)】



在宅医療の認知度について、年齢別でみると、在宅医療について「知っていた」の割合が40～59歳において8割を超えている一方で、20～29歳では6割台となっています。

【図8-1-3 在宅医療の認知度(かかりつけ医の有無別)】

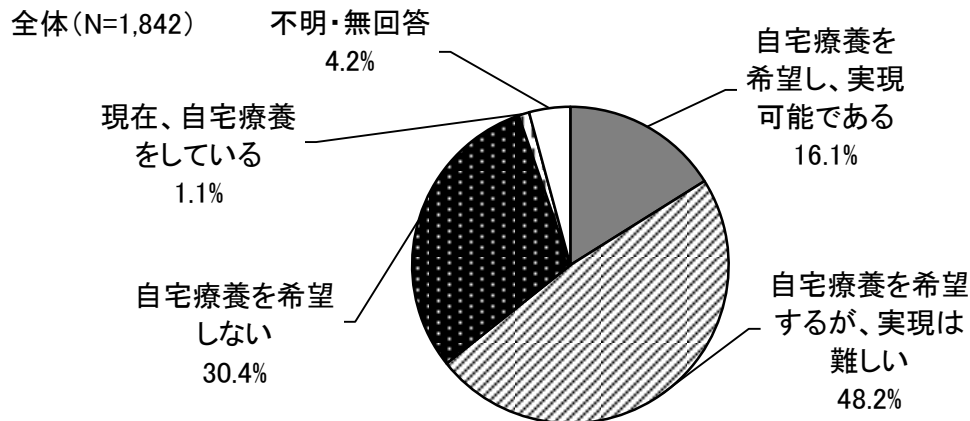


在宅医療の認知度について、かかりつけ医の有無別でみると、[かかりつけ医がいる]の場合において、在宅医療について「知っていた」の割合が[かかりつけ医がない]場合よりも高くなっています。

(2) 自宅療養の希望および実現の可能性

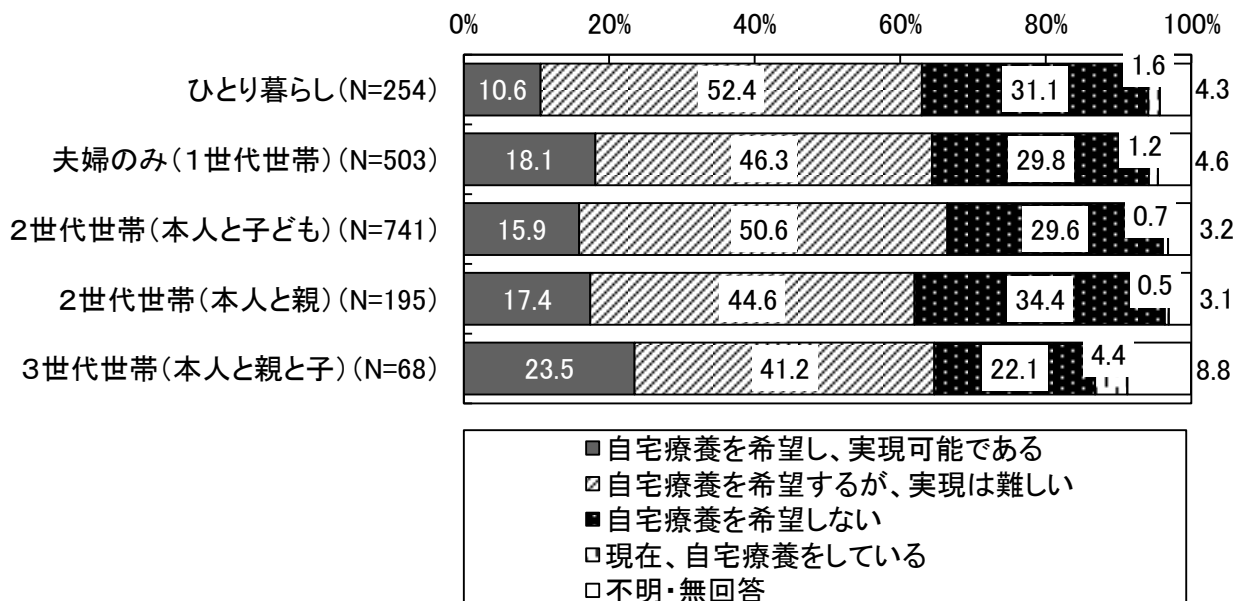
問 28 あなたが長期の治療・療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか。また、それは可能だと思いますか。

【図8-2 自宅療養の希望および可能性】



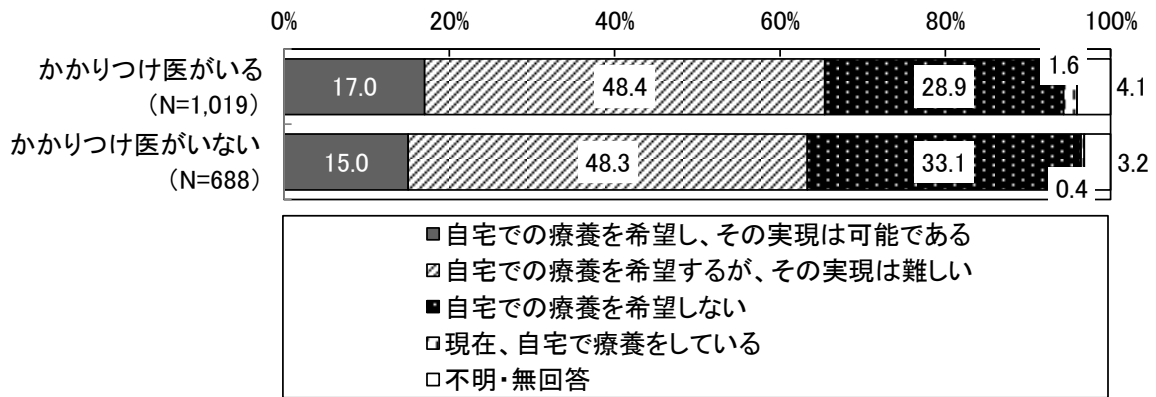
自宅療養の希望および実現の可能性についてみると、「自宅療養を希望するが、実現は難しい」が48.2%と最も高く、次いで「自宅療養を希望しない」が30.4%となっています。

【図8-2-1 自宅療養の希望および可能性(家族構成別)】



自宅療養の希望および実現の可能性について、家族構成別でみると、「3世代世帯(本人と親と子)」の場合に「自宅療養を希望し、実現可能である」の割合が他の世帯と比べて最も高く、「自宅療養を希望しない」の割合は最も低くなっています。

【図8-2-2 自宅療養の希望および可能性(かかりつけ医の有無およびかかりつけ医のいる医療機関別)】



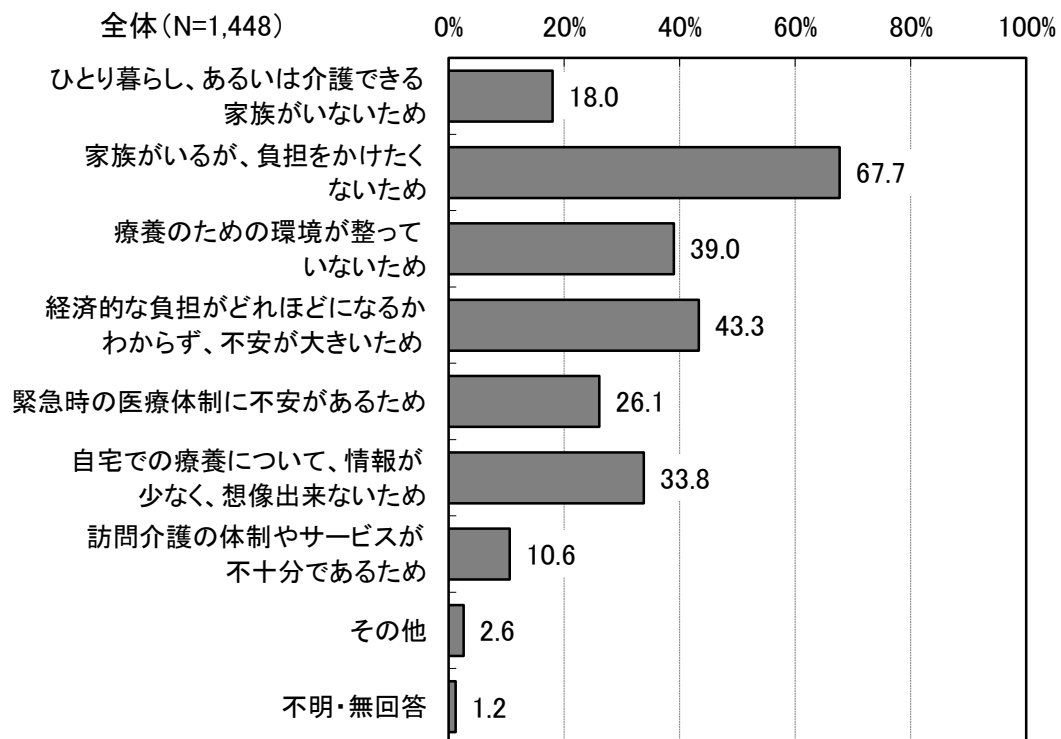
自宅療養の希望および実現の可能性について、かかりつけ医の有無別でみると、[かかりつけ医がいない] 場合と比べて、[かかりつけ医がいる] 場合に、「自宅での療養を希望し、その実現は可能である」の割合が17.0%と、2ポイント高くなっています。

(3) 自宅療養が困難・希望しない理由

【問28で選択肢2または3を選択した方にお伺いします。】

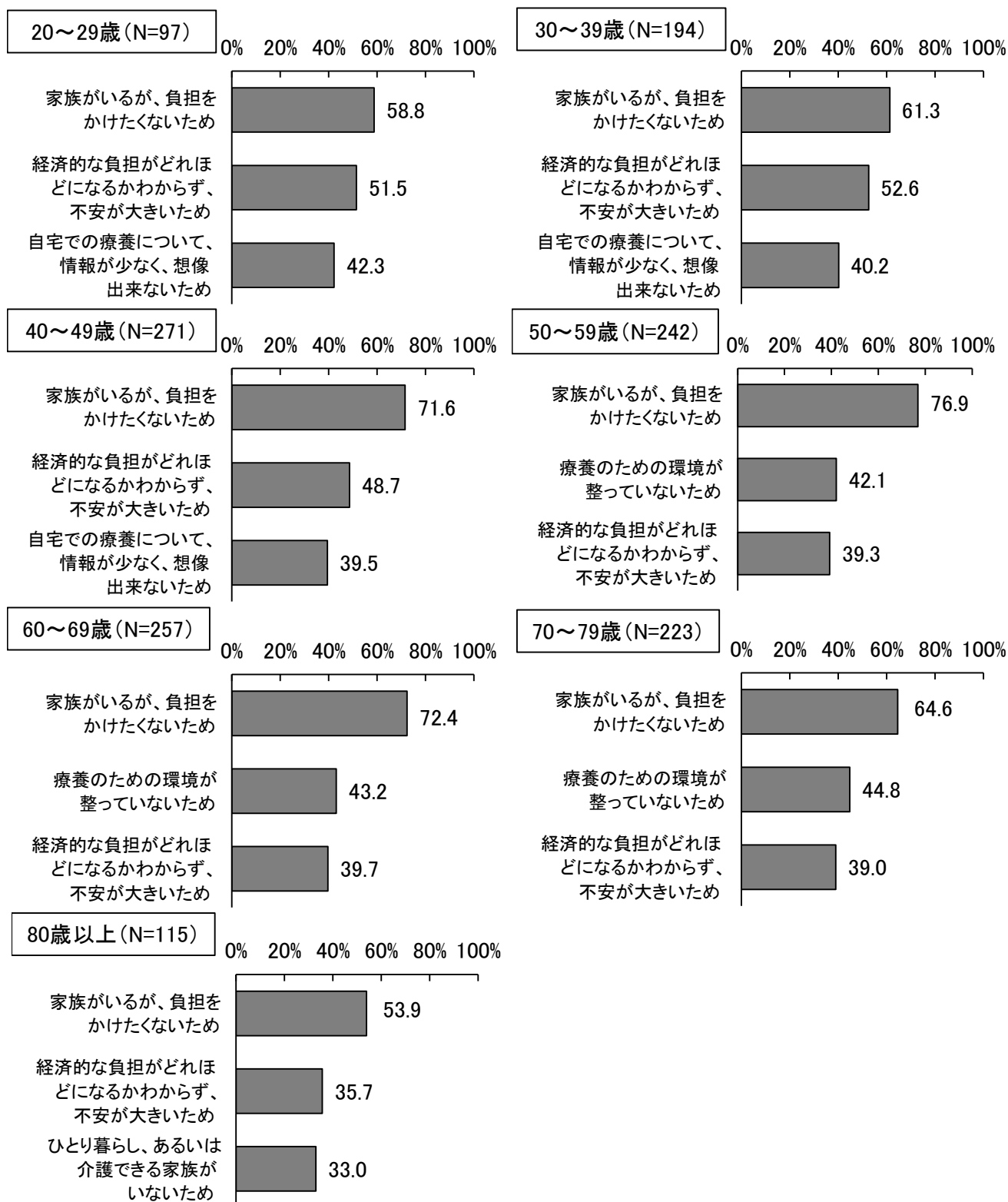
問29 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(複数回答)

【図8-3 自宅療養が困難・希望しない理由】



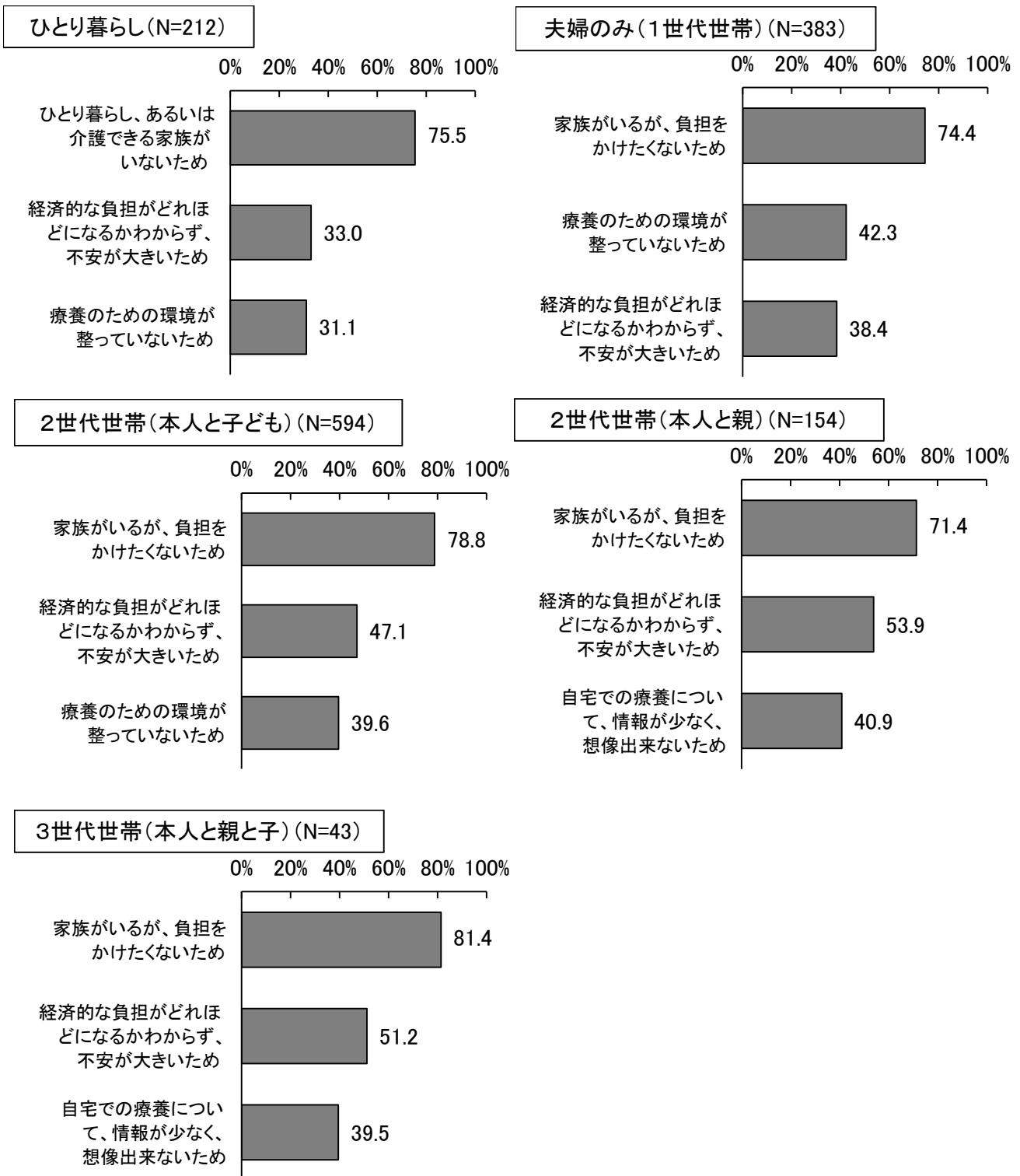
自宅療養が困難あるいは希望しない理由についてみると、「家族がいるが、負担をかけたくないため」が67.7%と最も高く、次いで「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きい」が43.3%、「療養のための環境が整っていないため」が39.0%となっています。

【図8-3-1 自宅療養が困難・希望しない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



自宅療養が困難・希望しない理由について、年齢別で見ると、すべての年齢層において「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が最も高くなっています。また、20～49歳においては「経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため」の割合が5割程度となっており、50～79歳においては「療養のための環境が整っていないため」の割合が4割程度となっています。80歳以上においては、「ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がないため」の割合が上位に入っています。

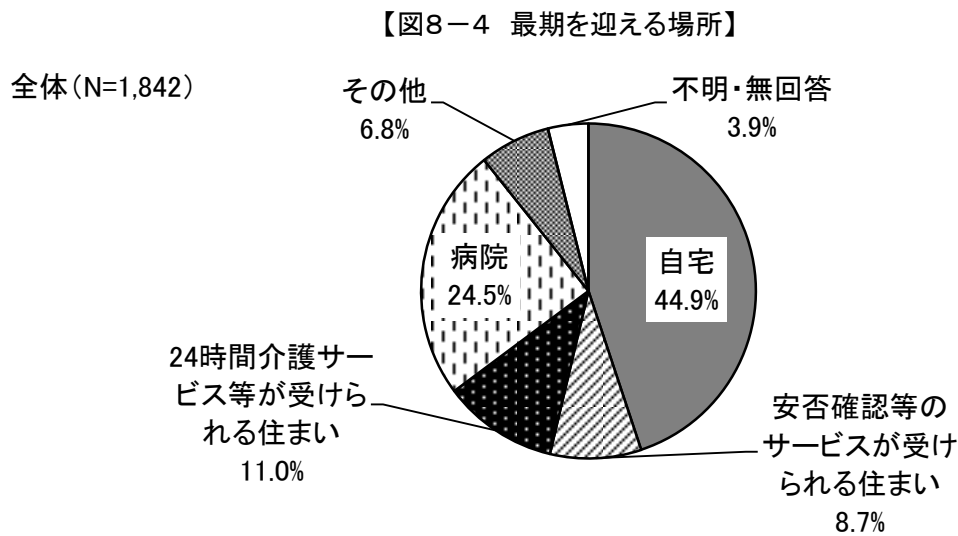
【図8-3-2 自宅療養が困難・希望しない理由(家族構成別)】 ※上位3項目を掲載



自宅療養が困難・希望しない理由について、家族構成別で見ると、ひとり暮らしにおいては「ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がないため」の割合が最も高く、それ以外の家族構成では「家族がいるが、負担をかけたくないため」の割合が最も高くなっています。

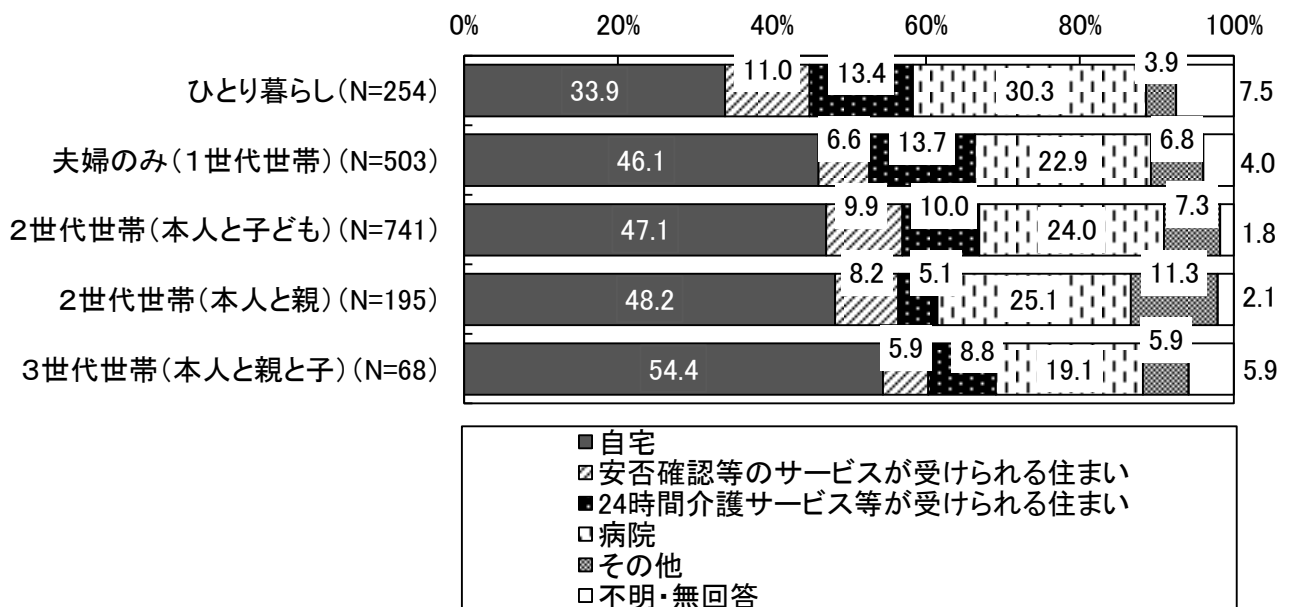
(4) 最期を迎える場所

問 30 人生の最期はどこで迎えたいですか。



人生の最期を迎えたい場所についてみると、「自宅」が44.9%と最も高く、次いで「病院」が24.5%、「24時間介護サービス等が受けられる住まい」が11.0%となっています。

【図8-4-1 最期を迎える場所(家族構成別)】



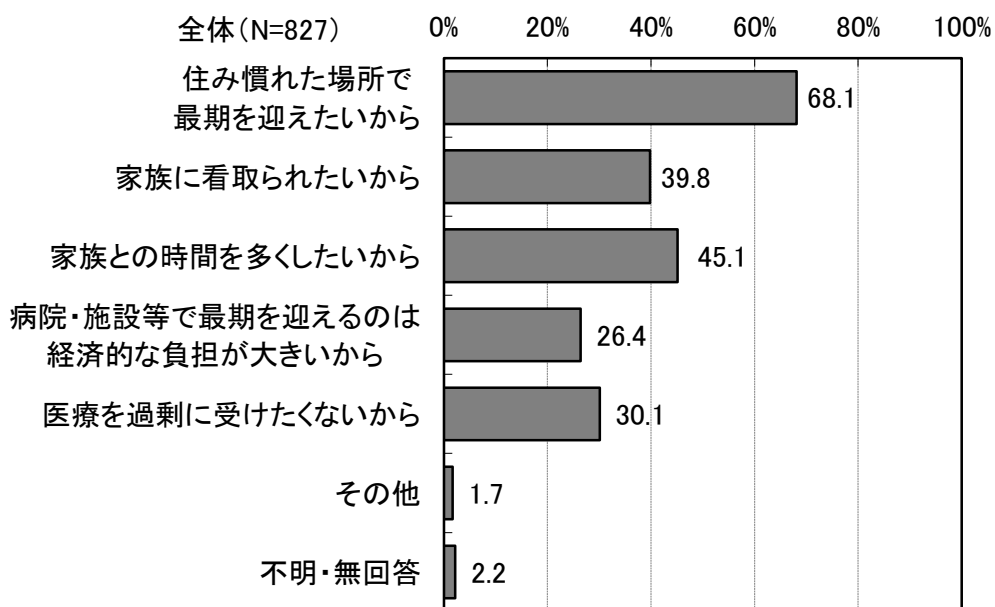
人生の最期を迎えたい場所について、家族構成別でみると、「3世代世帯（本人と親と子）」の場合においては、「自宅」の割合が高くなっています。

(5) 自宅を選んだ理由

【問30で「1. 自宅」を選択した方にお伺いします。】

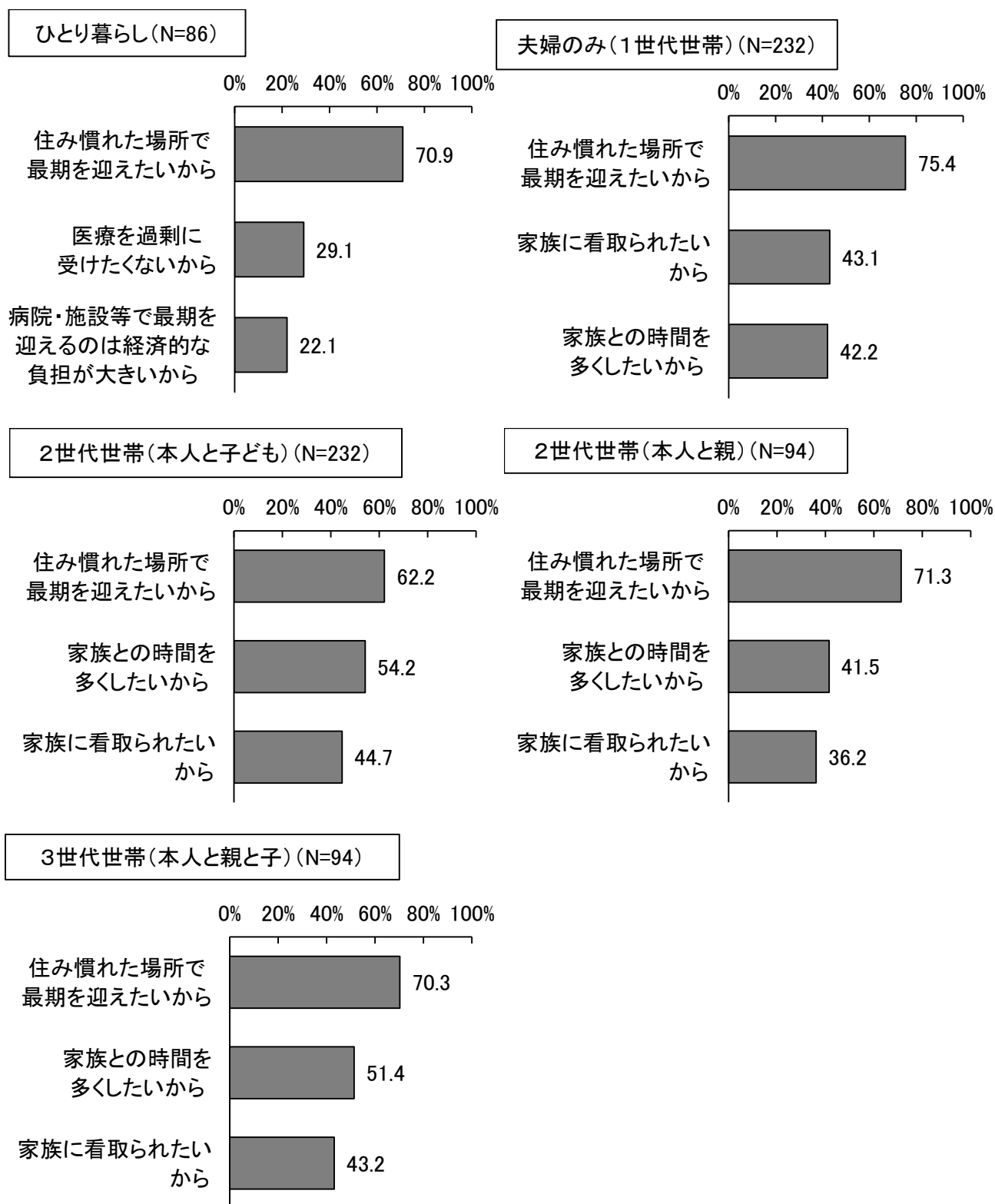
問31 自宅を選んだ理由について教えてください。(複数回答)

【図8-5 自宅を選んだ理由】



自宅で最期を迎えたい理由についてみると、「住み慣れた場所で最期を迎えたいから」が68.1%と最も高く、次いで「家族との時間を多くしたいから」が45.1%、「家族に看取られたいから」が39.8%となっています。

【図8-5-1 自宅を選んだ理由(家族構成別)】 ※上位3項目を掲載

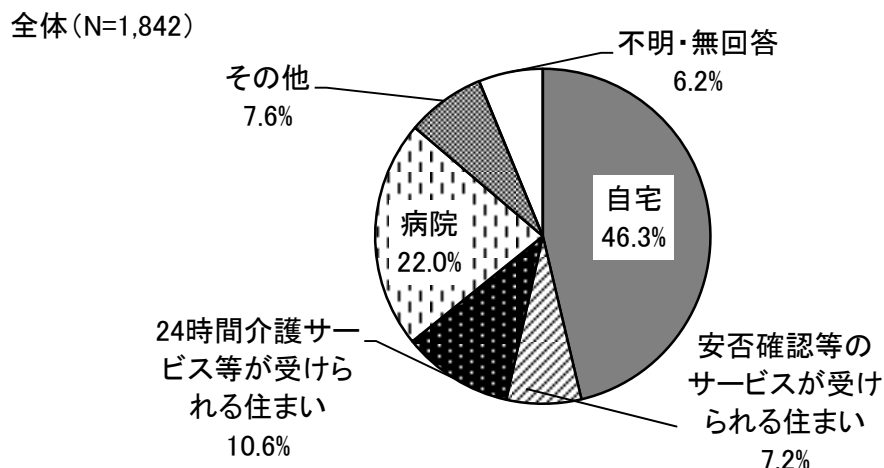


自宅で最期を迎えたい理由について、家族構成別で見ると、ひとり暮らしの場合においては「医療を過剰に受けたくないから」が上位に入っていますが、ひとり暮らし以外の家族構成においては、「家族に看取られたいから」あるいは「家族との時間を多くしたいから」が上位に入っています。

(6) 家族の人生の最期の場所

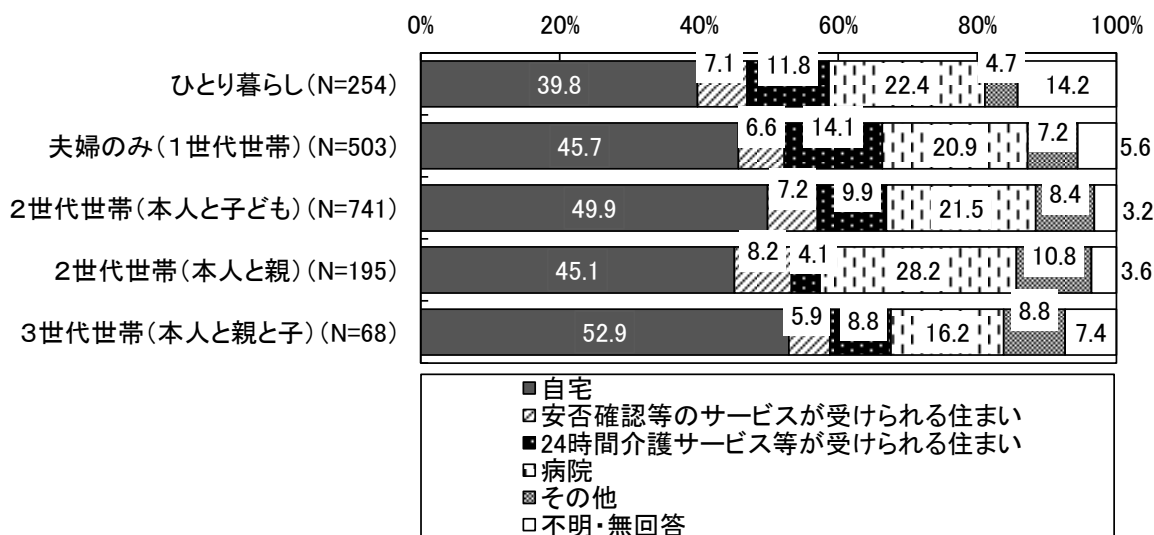
問 32 家族の人生の最期はどこで迎えさせてあげたいですか。

【図8-6 家族の人生の最期の場所】



家族の人生の最期を迎えさせてあげたい場所についてみると、「自宅」が46.3%と最も高く、次いで「病院」が22.0%、「24時間介護サービス等が受けられる住まい」が10.6%となっています。

【図8-6-1 家族の人生の最期の場所(家族構成別)】

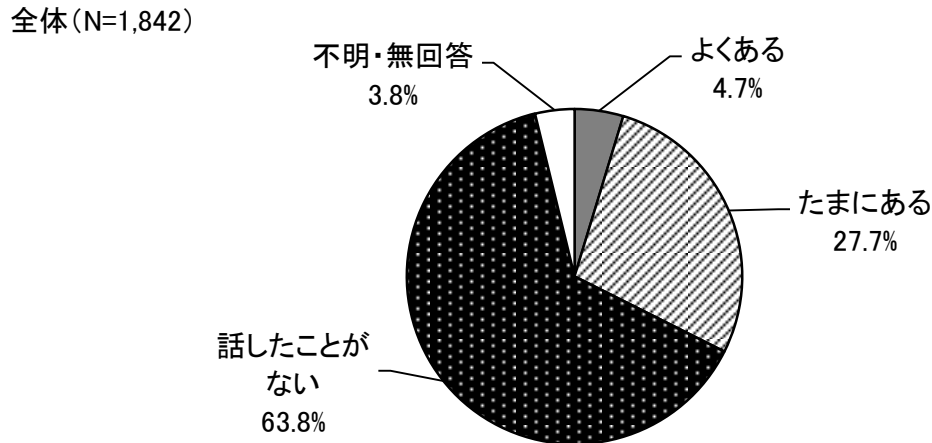


家族の人生の最期を迎えさせてあげたい場所について、家族構成別でみると、「2世代世帯(本人と子ども)」および「3世代世帯(本人と親と子)」の場合においては「自宅」の割合が高くなっています。

(7) 人生の最期について家族と会話するか

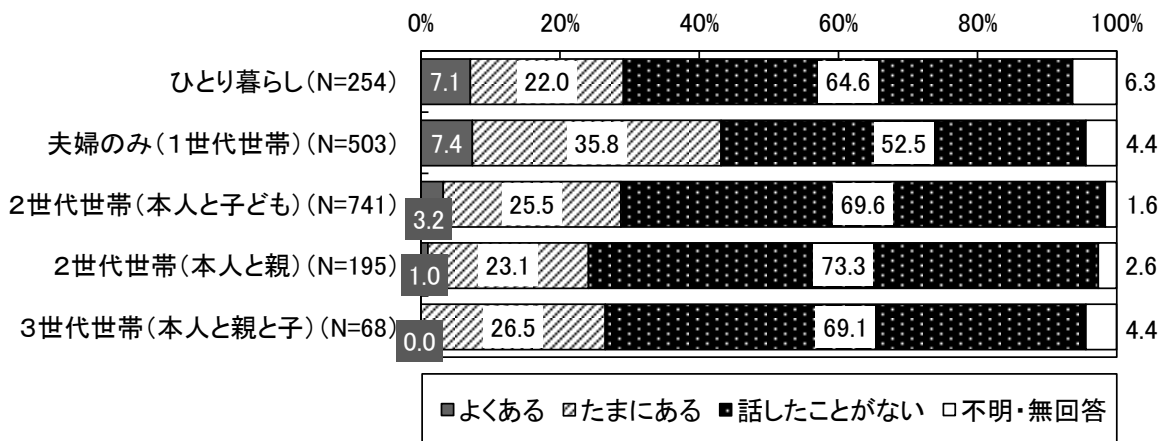
問 33 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいかについて、家族と会話することはありますか。

【図8-7 人生の最期について家族と会話するか】



人生の最期について家族と会話するかについてみると、「よくある」が4.7%、「たまにある」が27.7%、「話したことがない」が63.8%となっています。

【図8-7-1 人生の最期について家族と会話するか(家族構成別)】



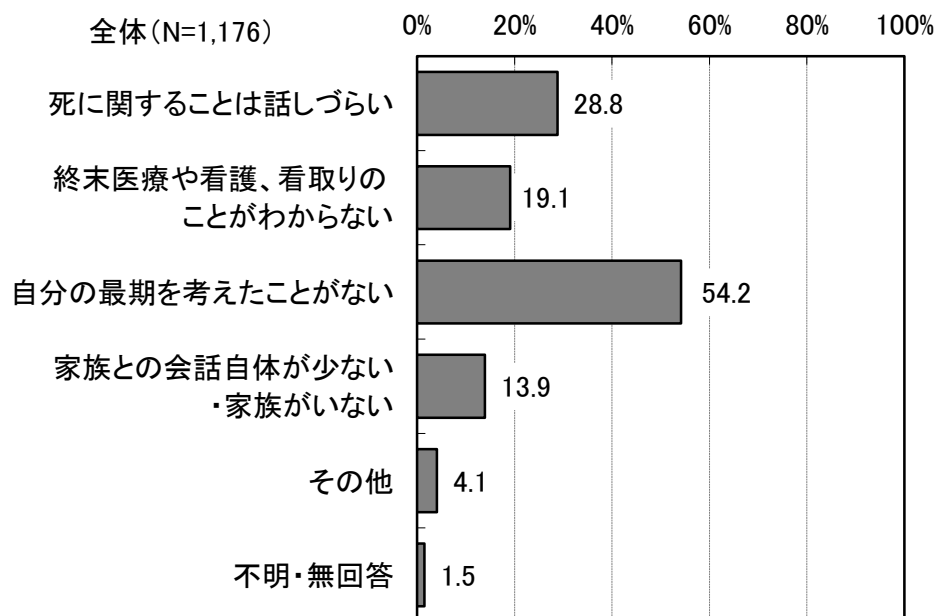
人生の最期について家族と会話するかについて、家族構成別でみると、「夫婦のみ（1世代世帯）」では、「よくある（7.4%）」「たまにある（35.8%）」を合わせた割合が他の家族構成と比べると高く、43.2%となっています。

(8) 人生の最期について話したことがない理由

【問33で「3. 話したことがない」を選択した方にお伺いします。】

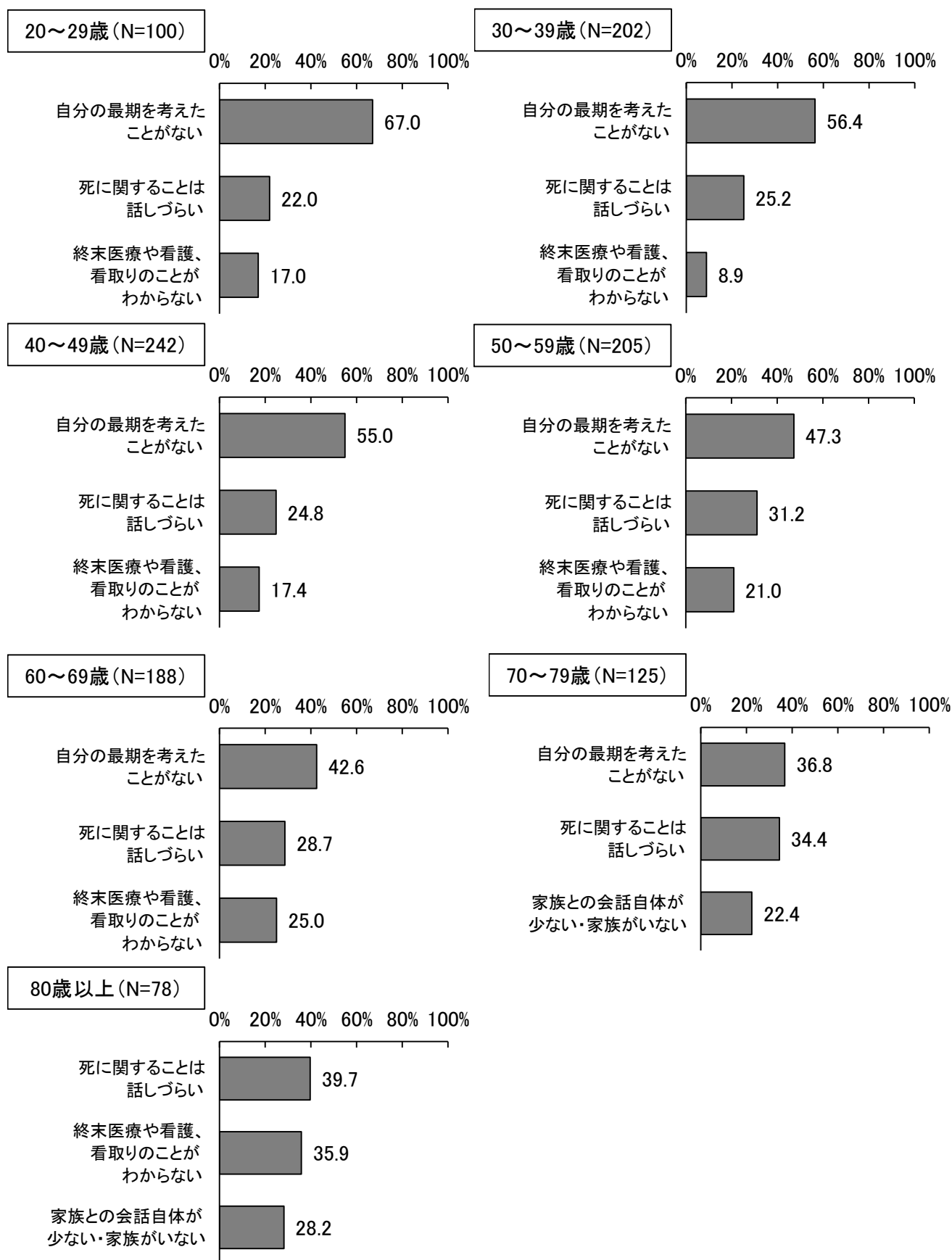
問34 話したことがない理由について教えてください。(複数回答)

【図8-8 人生の最期について話したことがない理由】



人生の最期について話したことがない理由についてみると、「自分の最期を考えたことがない」が54.2%と最も高く、次いで「死に関することは話しづらい」が28.8%、「終末医療や看護、看取りのことがわからない」が19.1%となっています。

【図8-8-1 人生の最期について話したことがない理由(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



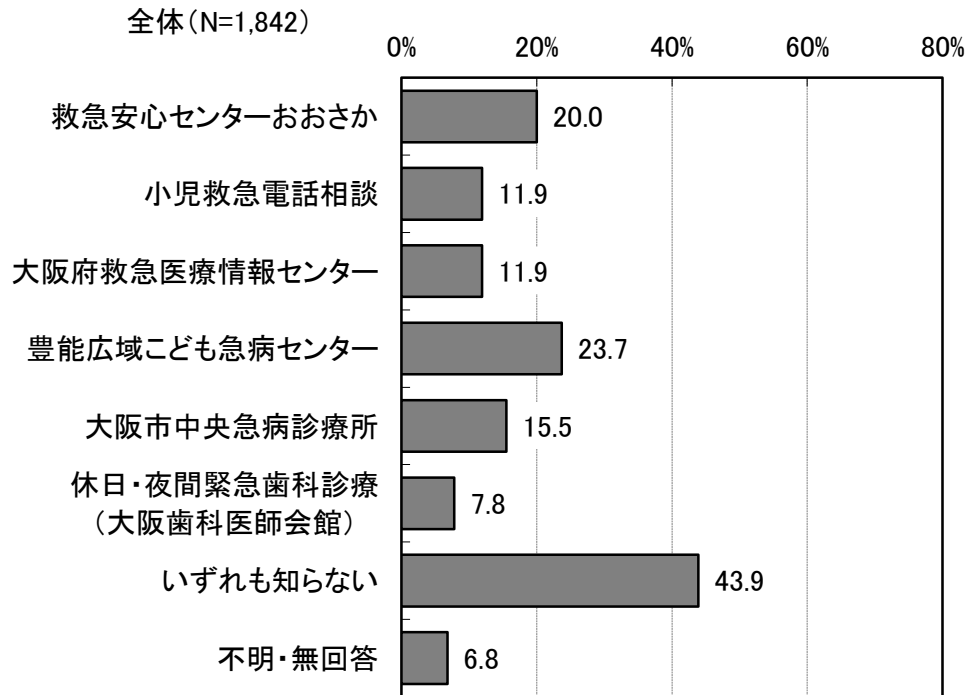
人生の最期について話したことがない理由について、年齢別でみると、年齢層が上がるとつれて「自分の最期を考えたことがない」の割合が低くなっています。

9 救急医療について

(1) 救急相談・受診先の認知度

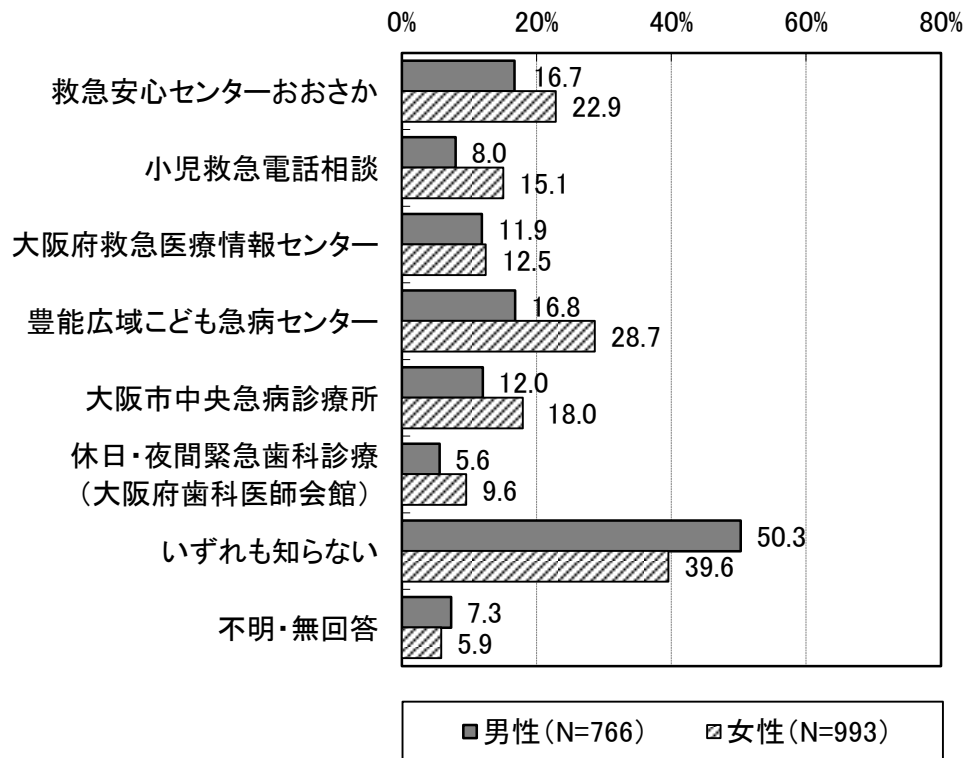
問 35 市内の救急対応医療機関以外の救急として、次の相談・受診先の内、知っているものを教えてください。(複数回答)

【図9-1 救急相談・受診先の認知度】



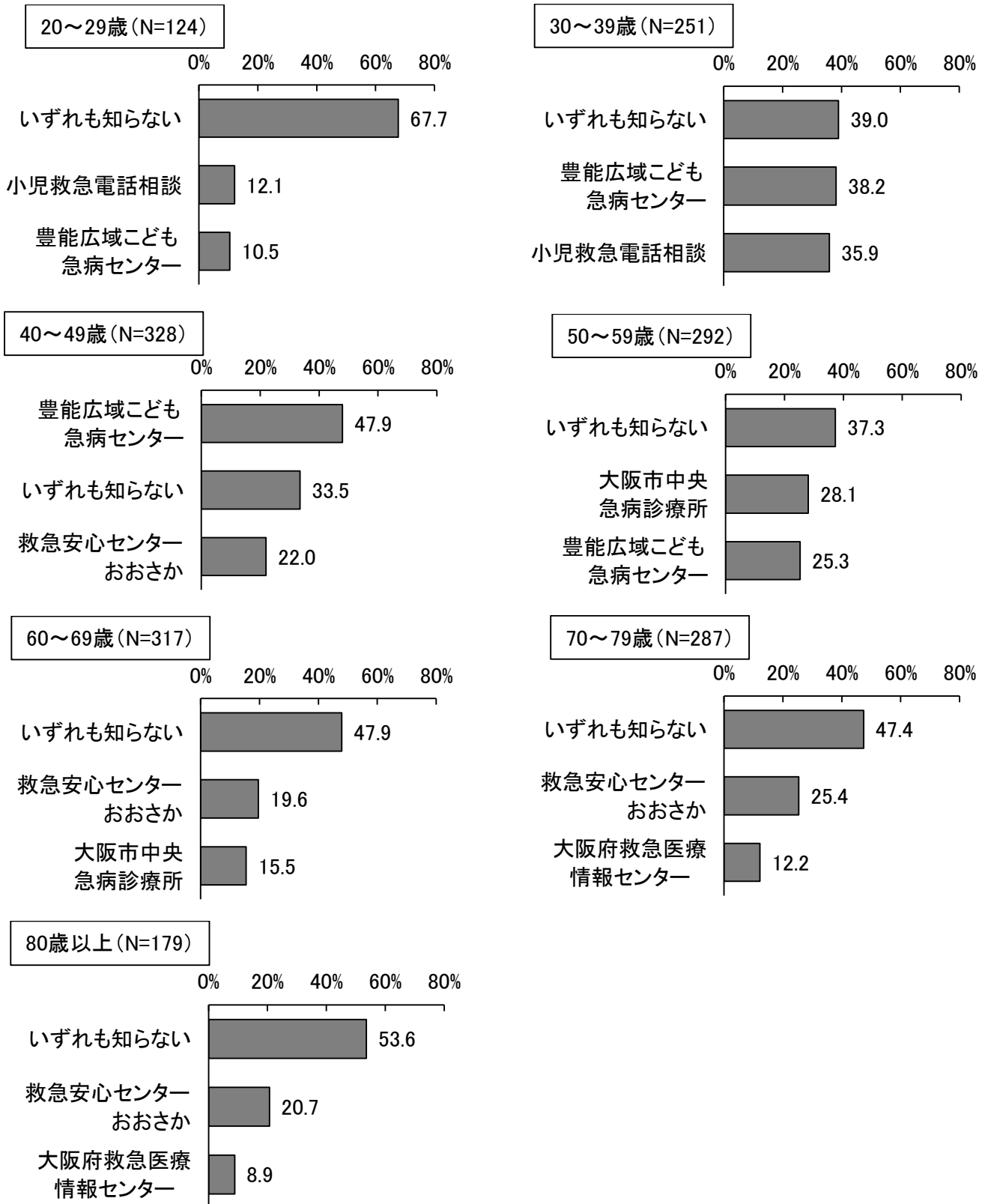
救急相談・受診先の認知度についてみると、「いずれも知らない」が43.9%と最も高く、次いで「豊能広域こども急病センター」が23.7%、「救急安心センターおおさか」が20.0%となっています。

【図9-1-1 救急相談・受診先の認知度(性別)】



救急相談・受診先の認知度について、性別で見ると、「いずれも知らない」をのぞくすべての項目において、女性の割合が男性の割合を上回っています。

【図9-1-2 救急相談・受診先の認知度(年齢別)】 ※上位3項目を掲載

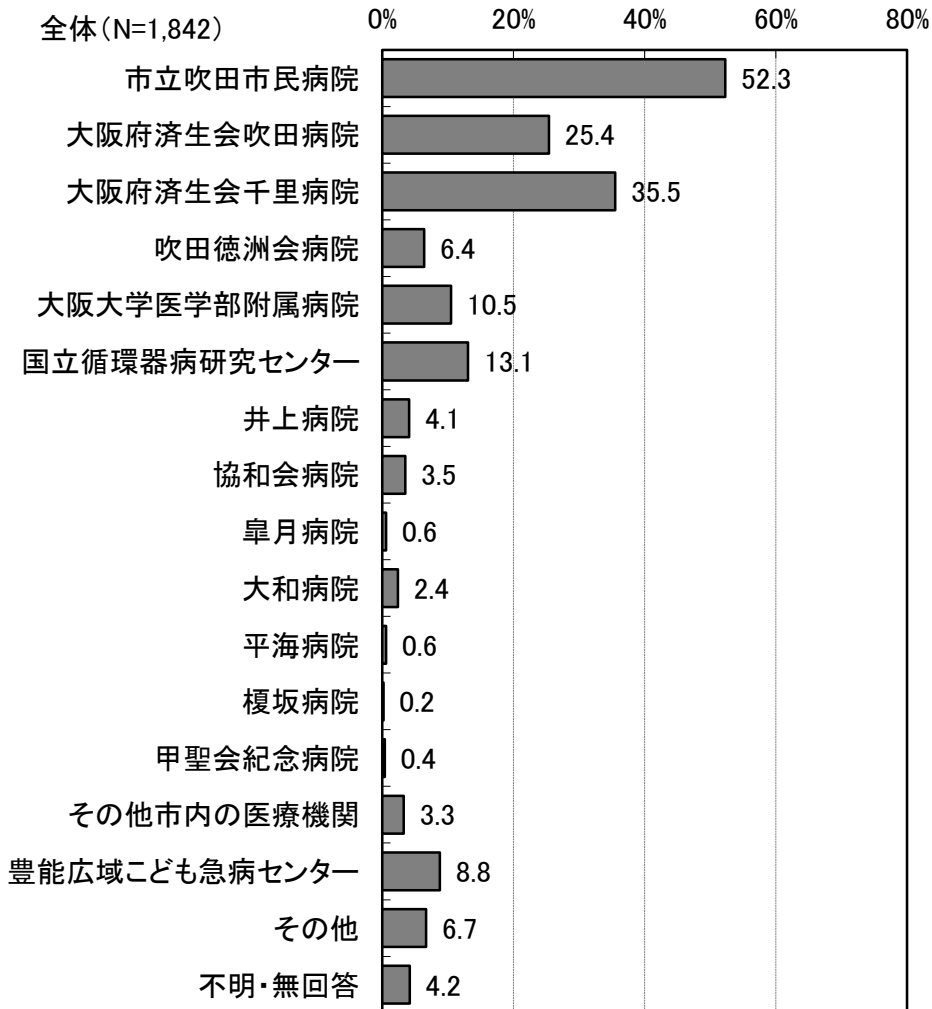


救急相談・受診先の認知度について、年齢別でみると、40～49歳以外の年齢層では、「いずれも知らない」と回答した割合が最も高くなっており、40～49歳では、「豊能広域こども急病センター」を知っていると回答した割合が最も高くなっています。

(2) 平日夜間の急病時に受診する医療機関

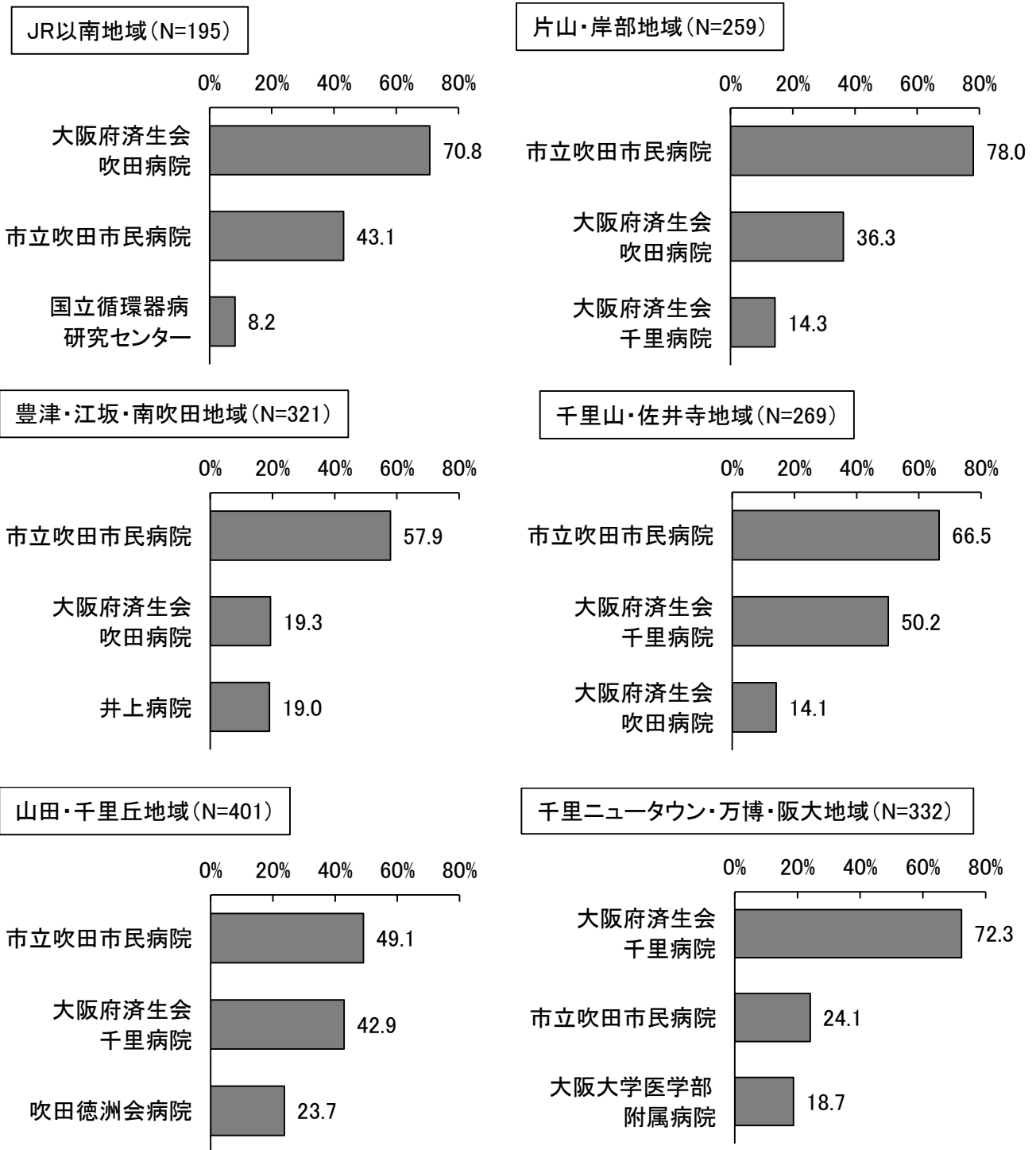
問 36 あなたやあなたと同居している家族が、平日夜間の急病時に医療機関を受診する場合には、次の内のどの医療機関を受診しますか。(複数回答)

【図9-2 平日夜間の急病時の医療機関】



平日夜間の急病時に受診する医療機関についてみると、「市立吹田市民病院」が 52.3% と最も高く、次いで「大阪府済生会千里病院」が 35.5%、「大阪府済生会吹田病院」が 25.4% となっています。

【図9-2-1 平日夜間の急病時の医療機関(地域別)】 ※上位3項目を掲載



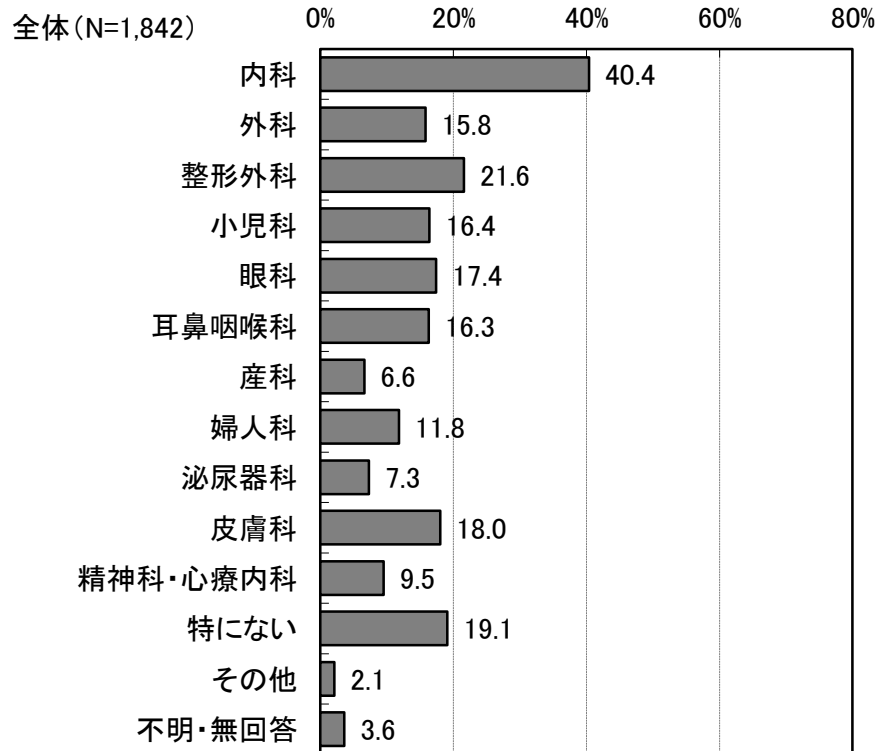
平日夜間の急病時に受診する医療機関について、地域別にみると、JR以南地域においては「大阪府済生会吹田病院」、千里ニュータウン・万博・阪大地域においては「大阪府済生会千里病院」、それ以外の地域では「市立吹田市民病院」の割合が、それぞれ最も高くなっています。

10 医療の充実について

(1) 充実してほしい診療科目

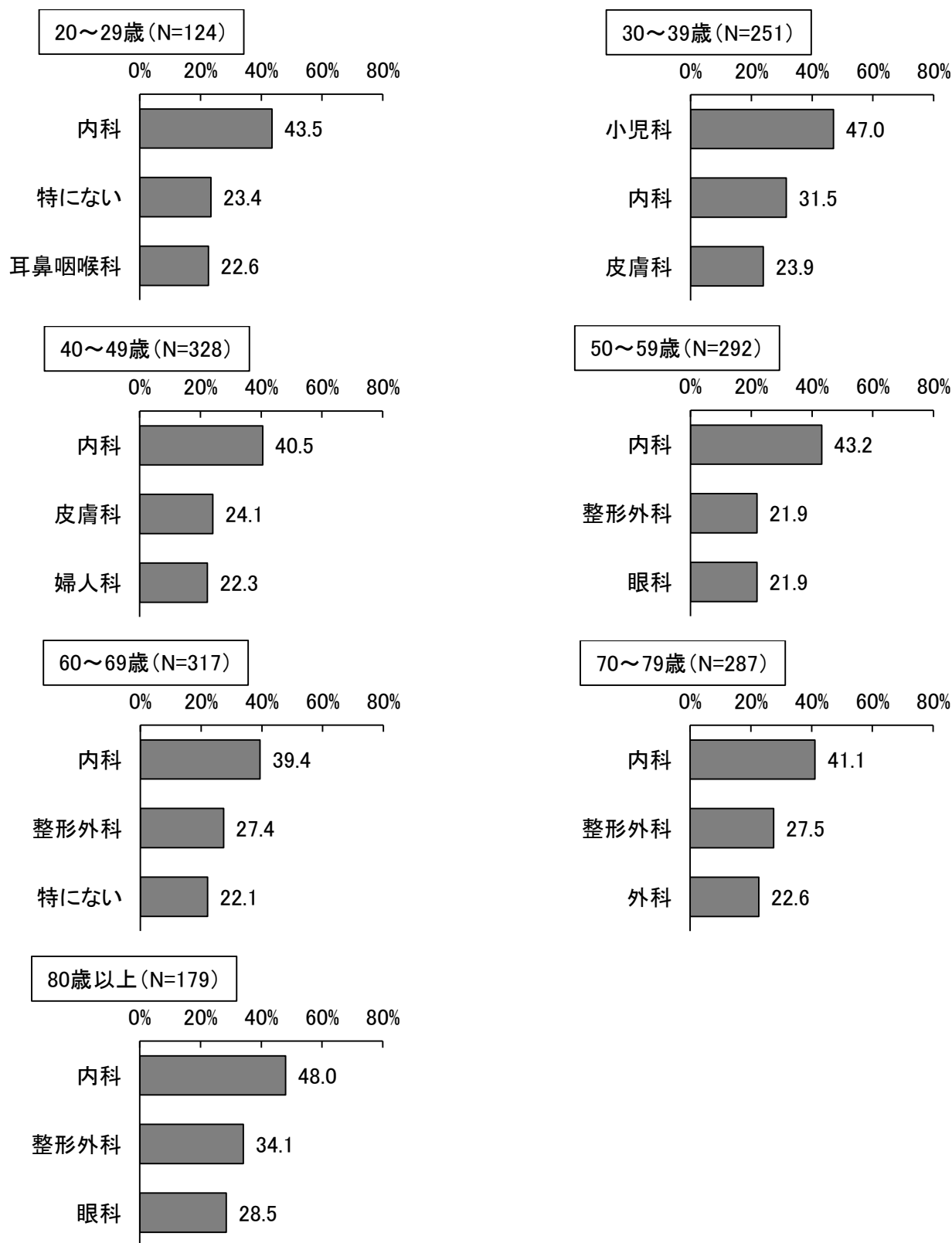
問 37 市内で特に充実してほしい診療科目について教えてください。(複数回答)

【図 10-1 充実してほしい診療科目】



充実してほしい診療科目についてみると、「内科」が40.4%と最も高く、次いで「整形外科」が21.6%、「皮膚科」が18.0%となっています。

【図 10-1-1 充実してほしい診療科目(年齢別)】 ※上位3項目を掲載

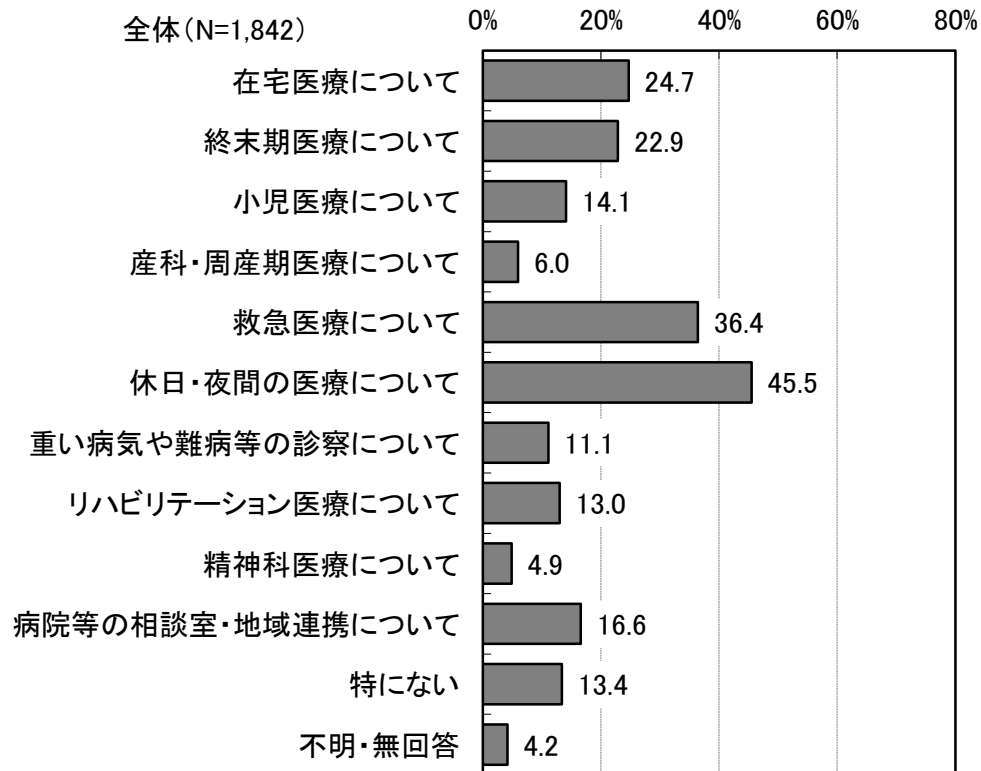


充実してほしい診療科目について、年齢別でみると、30～39歳において「小児科」の割合が最も高くなっています。また、50歳以上から「整形外科」の割合が高くなっています。

(2) 充実してほしい医療

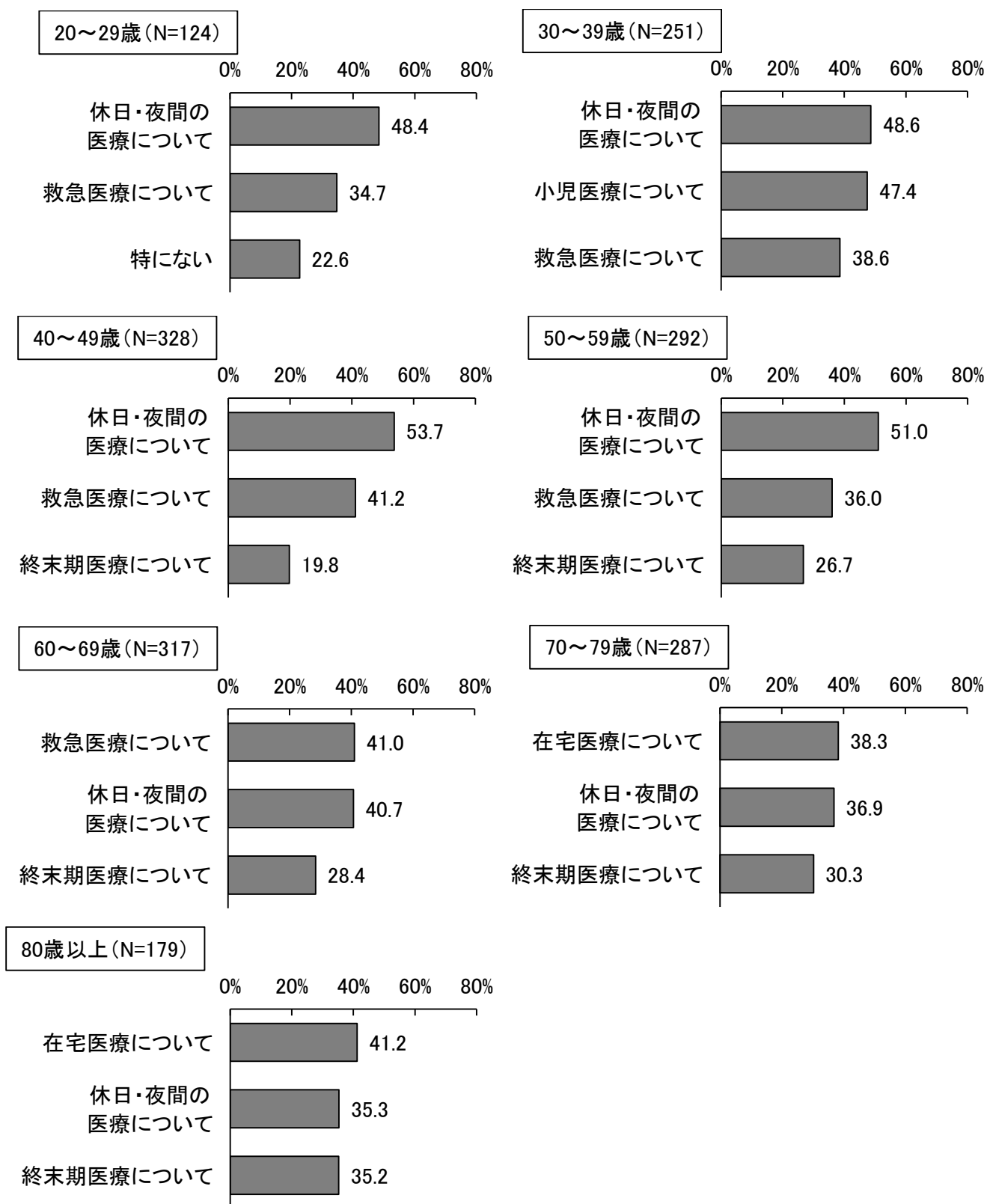
問 38 市内で特に充実してほしい医療について教えてください。(複数回答)

【図 10-2 充実してほしい医療】



充実してほしい医療についてみると、「休日・夜間の医療について」が45.5%と最も高く、次いで「救急医療について」が36.4%、「在宅医療について」が24.7%となっています。

【図 10-2-1 充実してほしい医療(年齢別)】 ※上位3項目を掲載



充実してほしい医療について、年齢別でみると、40歳以上において「終末期医療について」の割合が上位に入っています。また、30～39歳では「小児医療について」、80歳以上では「在宅医療について」の割合が上位に入っています。

11 自由回答

(1)市内の医療機関について

回答グループ	回答要約	件数
医療機関の立地やアクセスについて	バスなどの通院手段を充実させてほしい	18
	小児救急に対応している医療機関へのアクセスが不便である	2
	自家用車などの通院手段を持っていない	2
	その他	4
診察の待ち時間について	診察の待ち時間が長い	12
救急・時間外診療について	休日や夜間に受診できる医療機関を増やしてほしい・充実させてほしい	10
	救急時の受け入れ先の手配に時間がかかっている	4
	救急外来(小児夜間救急含む)を充実させてほしい	3
	救急時に希望する病院に受け入れられない	2
	その他	1
医療機関の充実について	市内全域に万遍なく医療機関を設置してほしい	5
	駐車場が混雑している・止める場所がない等利用しにくい	3
	医療ビル・医療モールをつくってほしい	2
	新しい設備やきれいな施設が患者によい影響を与えると思う	2
	駅の近くに医療機関を増やしてほしい	2
	その他	10
診療・治療について	パソコンを見ながら診察する医師が多い	4
	医師がしっかりと症状などを説明してくれない	3
	過剰な投薬が多いように感じる	2
	その他	8
診療科目等の充実について	予防接種や小児科を充実させてほしい	3
	総合診療が可能になってほしい	2
	内科を充実させてほしい	2
	その他	5
その他	医療機関やスタッフの質を向上させてほしい	3
	吹田市の医療機関に満足している	3
	その他	14

(2) 施策・医療制度について

回答グループ	回答要約	件数
医療費について	医療費を安くしてほしい・無料にしてほしい	6
	小児医療費を安くしてほしい・無料にほしい	5
	現状に見合った、適切な保険料設定・徴収をしてほしい	4
	将来が不安である	3
	不妊治療の援助・補助に取り組んでほしい	3
	初診時選定療養費を支払うのは納得がいかない	2
	その他	6
医療機関の役割分担について	自分が望む病院を受診できないのは不便である	4
	その他	5
かかりつけ医について	かかりつけ医制度がわかりにくい	3
	かかりつけ医のを見つけ方、探し方がわからない	2
	かかりつけ医に専門の医療機関を紹介してもらい感謝している	1
	その他	2
在宅医療について	自宅で安心して最期を迎えるために、在宅医療を進めてほしい	1
	在宅医療を押し付けないでほしい	1
その他	高齢者以外に対しても医療制度を充実させてほしい	3
	かかりつけ薬局は不要だと思う	1
	重病以外の患者の救急車利用は有料にすべきである	1
	医療従事者の待遇にも目を向けてほしい	1
	その他	37

(3) 情報・相談体制について

回答グループ	回答要約	件数
情報提供について	医療サービスや医療機関の情報がほしい(ホームページ、マップ等)	7
	健康診断や予防接種に関する情報がほしい	2
	医療制度などの情報がほしい	2
	その他	9
相談体制について	院内や薬局内に気軽に相談できる相談室を設けてほしい	1
	高校生以上の子どもに関しても相談できる機関を設けてほしい	1
その他	市民への周知にもっと力を入れてほしい	2
	その他	5

(4) 高齢者に対する医療施策について

回答グループ	回答要約	件数
高齢者施策の充実について	特別養護老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅を充実させてほしい	6
	高齢者に対する医療施策を充実させてほしい	4
	在宅医療や在宅介護を充実させてほしい	2
	高齢者が家族に負担をかけないような施策を希望する	1
	その他	4

(5) 検診について

回答グループ	回答要約	件数
検(健)診の充実について	がん検診等を充実させてほしい	3
	検診専用の施設がほしい	3
	休日にも検診を受けられるようにしてほしい	1
	手続きの方法を簡単にしてほしい	1
その他	吹田市では無料の健康診断が受けられるため、助かっている	1
	その他	3

(6) その他

回答グループ	回答要約	件数
アンケートについて	このアンケートに意味があるのか疑問である	2
	アンケートの結果を公表してほしい	2
	その他	4
その他	今後も医療の発展に向けて頑張してほしい	6
	吹田市は医療が充実していると思う	4
	その他	15

Ⅲ 調査結果からみた課題

1 医療機関の役割分担について

■まとめ

(1) 医療機関の役割分担

医療機関の役割分担については、5割台(51.7%)の方が『十分に認知されていない』※という結果となっています(p9 図2-1)。年齢別でみた場合では、医療機関の役割分担について「知っている」と答えた方は、年齢層が上がるにつれて高くなり、70歳代では6割弱(58.2%)の認知度となりますが、20歳代で知っていると答えた方は3割程度(31.5%)と最も低くなっています(p9 図2-1-1)。

※「知らない(25.5%)」と「聞いたことがある(26.2%)」の合算

(2) 初診時選定療養費

6割台(64.5%)の方が初診時選定療養費を「知っている」と回答していますが、年齢別の認知度を見てみると、特に20歳代で4割弱(35.5%)と最も低くなっています(p10 図2-2、図2-2-1)。

また、医療機関の役割分担の認知度別に初診時選定療養費の認知度を比較すると、医療機関の役割分担を知っている方は、初診時選定療養費の仕組みを8割(82.1%)知っている反面、医療機関の役割を知らない方ではその半分程度の4割弱(39.4%)しか初診時選定療養費の仕組みを知らないという結果となっています(p11 図2-2-2)。

(3) 初診時選定療養費をふまえた受診行動

「初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する」と回答した方は6.1%でしたが、「場合によっては初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する」と回答した方は47.6%と半数近くを占め、その両者を合わせると、5割(53.7%)を超えています(p11 図2-3)。また、「診療所や比較的小さな病院を受診する」と答えた方は4割(40.1%)でした(p11 図2-3)。

■課題

- 限られた医療資源の中で、必要なときに必要な医療を適切に効果的に受け取ることができるよう、医療機関の役割分担についての必要性を理解し、それをふまえた受診行動のあり方についての啓発が必要です。特に若い世代については、医療機関にかかる頻度も少ないと思われるため、まずは自身の健康への意識を高めることとあわせて、医療との関わり方について関心をもってもらえるような働きかけが必要です。

2 かかりつけ医等について

■まとめ

(1) かかりつけ医の認知度、かかりつけ医の有無

かかりつけ医の仕組みについて「知っていた」と答えた方は、7割弱(68.1%)でしたが(p13 図3-1)、実際に「かかりつけ医がいる」と答えた方は5割台(55.3%)でした(p14 図3-2)。

かかりつけ医がいると答えた方の割合は、年齢が上がるにつれて高くなり、50歳代から5割を超え(53.4%)、70歳以上では8割を超える一方(84.0%)、20歳代や30歳代の若い世代の方では、2割台(20歳代 25.0%、30歳代 25.5%)となっています(p14 図3-2-1)。

(2) かかりつけ医のいる医療機関

かかりつけ医がいると答えた方のかかりつけ医が、どのような医療機関にいるかということについては、7割台(71.6%)の方が市内の診療所か比較的小さな病院にかかりつけ医がいると答えています(p15 図3-3)。

市内の診療所や比較的小さな病院の医師をかかりつけ医として選んだ理由としては、「自宅や職場から近い」ことが最も多く8割弱(76.3%)、また「必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる(52.6%)」、「自分の病歴や健康状態をよく知っている(44.0%)」という点も理由として多くなっています(p16 図3-4)。日常的に受診しやすいこと、自身の健康状況に応じて適切な判断を下してくれることが、診療所等の医師を選択する際のポイントになっていると考えられます。

一方で、大規模病院の医師をかかりつけ医として選んだ主な理由としては、「前から継続的に診てもらっている」という点が最も多く(58.9%)、次に「自分の病歴や健康状態をよく知っている(41.1%)」、「自宅や職場から近い(39.9%)」という理由が続き、診療所等をかかりつけ医に選んだ理由と類似しています。「高度な機器で検査してくれる」や「たくさんの診療科がそろっている」といった、大規模病院に特有と思われる理由については、上述の理由と比べると低くなっています(p17 図3-5)。

(3) かかりつけ医の有無と初診時選定療養費をふまえた受診行動

診療所や比較的小さな病院にかかりつけ医を持つ方とかかりつけ医がない方とを比べると、診療所等にかかりつけ医を持つ方のほうが、病気になったときに「診療所や比較的小さな病院を受診する」と答えた割合が高く(47.9%)なっています(p18 図3-5-1)。しかし、診療所等にかかりつけ医を持つ方でも、5割弱(44.8%)の方が、『病気になったときに初診時選定療養費を払っても大規模病院を受診する』*と答えています(p18 図3-5-1)。

*「初診時選定療養費を払って大規模病院を受診する(5.2%)」と「場合によっては、初診時選定療養費を払って大規模病院を受診する(39.6%)」の合算

(4) かかりつけ医を持たない理由

かかりつけ医を持たない主な理由としては、「医療機関に行く機会があまりない」と回答した方が最も多いですが（55.0%）、それを除いた場合、「症状によって医療機関を選んでいる（45.7%）」、「かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらいいかわからない（19.6%）」という回答が多くなっています（p19 図3-6）。

(5) かかりつけ歯科医

かかりつけ歯科医がいる方は、7割弱（69.3%）となっており（p21 図4-1）、年齢層の上昇とともにかかりつけ歯科医がいる割合も高くなっています（p21 図4-1-1）。かかりつけ歯科医を持った理由としては、「自宅や職場から近い（70.5%）」、「治療方法等について丁寧に説明をしてくれる（48.2%）」が多くなっています（p22 図4-2）。

(6) かかりつけ薬局

かかりつけ薬局を決めている方の割合は4割弱（38.2%）となっています（p23 図5-1）。

かかりつけ薬局を決めていない理由としては、「かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利」という理由が最も多く7割弱（69.5%）となっています（p24 図5-2）。一方で、「かかりつけ薬局を決める必要性がわからない」と答えた方は8.7%という結果でした。また、20歳代から50歳代のかかりつけ薬局を持たない理由の上位3位内に、「営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く」が入っており、60歳以降では、「院内で薬を処方される」という理由が入っています（p25 図5-2-1）。

(7) お薬手帳・ジェネリック医薬品

『お薬手帳を持っている方』*は、8割台（84.5%）でしたが、手帳を活用している方は5割程度（51.6%）でした（p28 図7-1）。また、かかりつけ薬局を決めている方は、手帳を所持し活用している割合が8割弱（78.5%）と高くなっています（p29 図7-1-2）。

※「お薬手帳を持っており活用している（51.6%）」と「お薬手帳を持っているが活用していない（32.9%）」の合算

ジェネリック医薬品については、9割（91.6%）の方がジェネリック医薬品を「知っている」と回答しています（p29 図7-2）。

ジェネリック医薬品の使用希望についてみると、「現在使用しており、今後も使用を希望する」と回答した方の割合が最も高く5割弱（46.2%）となっています（p30 図7-3）。また、「現在使用していないが、今後は使用を希望する」と答えた17.8%と合すると、全体の6割台（64.0%）の方が、今後ジェネリック医薬品の使用を希望するという意向を示しています（p30 図7-3）。

また、かかりつけ薬局を決めていない方より決めている方のほうが、ジェネリック医薬品の使用を希望する割合が高くなっています（p31 図7-3-1）。

ジェネリック医薬品を希望しない理由については、「これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい」との理由が4割台（41.1%）と最も多く、次いで「これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う」36.4%、「ジェネリック医薬品は安く、信用できない」33.5%となっています（p31 図7-4）。

■課題

- まずは、かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬局の定着促進のために、その仕組みについての理解やかかりつけ医等を持つことのメリットについての啓発や、市民がかかりつけ医等を選択するために必要な情報提供をすることが重要です。

- また、特にかかりつけ医については、専門的で高度な医療の必要性の判断や必要な医療への紹介など、ゲートキーパー的な役割と機能を一層高めると同時に、疾病予防や健康管理、地域に密着した保健・医療・福祉についての総合的で包括的な医療の提供等にも努める必要があると言えます。

かかりつけ医による日常診療を基盤としながら、必要に応じて専門的な医療と連携する循環型の医療連携を円滑にするために、かかりつけ医と大規模病院の、患者紹介や逆紹介等を一層推進する必要があります。

- お薬手帳の活用については、直接的な薬剤師との関わりから服薬についての一元的で継続的な相談支援のメリットを感じ得ることから、かかりつけ薬局を持つことと合わせたお薬手帳の利用促進についての啓発が効果的だと思われます。

ジェネリック医薬品については、認知度は高いものの、薬を変えることへの不安や効果等に対する疑問などを持っている方が多くいます。かかりつけ医やかかりつけ薬局（薬剤師）からの正しい情報提供や相談支援等、患者が安心して服用できるような取り組みを進める必要があります。

3 在宅医療について

■まとめ

(1) 在宅療養の希望および実現の可能性

在宅療養について、6割台（64.3%）の方が『在宅療養を希望する』^{※1}と回答している一方で、8割弱（78.6%）の方が『在宅療養の実現は難しい・希望しない』^{※2}と回答しています（p35 図8-2）。

※1「在宅療養を希望し、実現可能である（16.1%）」と「在宅療養を希望するが、実現は難しい（48.2%）」の合算

※2「在宅療養を希望するが、実現は難しい（48.2%）」と「在宅療養を希望しない（30.4%）」の合算

(2) 在宅療養が困難な理由

在宅療養の実現が難しい、あるいは希望しない理由については、「家族がいるが、負担をかけたくないため（67.7%）」が最も多くなっています（p36 図8-3）。

一方で「経済的な負担がどれほどになるか分からず、不安が大きいため（43.3%）」、「自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため（33.8%）」というような情報不足による漠然とした不安が存在することがうかがえます（p36 図8-3）。また、「緊急時の医療体制に不安があるため（26.1%）」「訪問介護の体制やサービスが不十分であるため（10.6%）」などの医療や介護体制への不安もうかがえます（p36 図8-3）。

(3) 人生の最期をどこで迎えたいか

自身の最期の場所および家族の最期の場所の希望については、どちらの場合も自宅での最期を希望する声は5割弱となっています（本人44.9% p39 図8-4、家族46.3% p42 図8-6）。家族構成別でみると、3世代世帯の場合に自宅での最期を望む声最も多くなっています（本人54.4% p39 図8-4-1、家族52.9% p42 図8-6-1）。

自身の最期を自宅で迎えたい理由については、「住み慣れた場所で最期を迎えたい（68.1%）」が最も高く、次いで「家族との時間を多くしたい（45.1%）」「家族に看取られたい（39.8%）」というような家族と過ごしたいという理由が上位に来ています（p40 図8-5）。

(4) 人生の最後に関する会話

人生の最期に関する会話については、「話したことがない」の割合が最も高く63.8%を占めています（p43 図8-7）。家族構成別でみると、「夫婦のみ（1世代世帯）」では「よくある（7.4%）」「たまにある（35.8%）」を合わせた割合が最も高く4割台（43.2%）となっています（p43 図8-7-1）。

また、話したことがない理由については、「自分の最期を考えたことがない（54.2%）」が最も高く5割を超えています（p44 図8-8）。

■課題

- 自宅療養への「希望」と「実現の可能性」には差が生じていて、そこには家族にかかる負担を懸念する思いや、経済的負担を含む在宅療養についての情報不足などによる不安感の存在が表れています。
「住み慣れた自宅で療養したい」「最期は家族と過ごしたい」という思いを実現するために、まずは在宅療養を支える在宅医療や介護支援体制について、具体的なイメージが持てるよう情報提供に努め、在宅で療養するという選択肢があるということを広く周知する必要があります。
- また、市民が不安に感じている在宅医療の緊急時対応を含めた在宅医療の供給体制の整備や、家族の介護負担の軽減を含めた介護支援体制の整備など、医療と介護の包括的な支援体制の構築が重要です。
- さらには、自分や家族が療養を要する状態となった際、あるいは人生の最期を迎える際にどう過ごしたいか、家族とも話をし、自分のこととして考える機会を持つことについての働きかけも必要です。

4 救急医療・医療の充実について

■まとめ

(1) 救急相談・受診先の認知度

急病時の救急医療についての相談先や、平日夜間の急病時に受診可能な医療機関について、「いずれも知らない」と回答した割合が最も高く4割（43.9%）を超えています。受診先として最も認知度が高かったのは、「豊能広域こども急病センター」でしたが、全体で2割を少し上回る程度（23.7%）であり、次いで「救急安心センター」が2割（20.0%）となっています（p46 図9-1）。

性別でみると、男性では、「いずれも知らない」と回答した割合が5割（50.3%）を超え、女性では4割弱（39.6%）となっています。相談・受診先の認知度は全ての項目において、女性が男性を上回っています。（p47 図9-1-1）

年齢別でみると、40歳代を除く全ての年代において、「いずれも知らない」と回答した割合が最も多くなっており、60歳以上でも5割程度（60歳代 47.9%、70歳代 47.4%、80歳以上 53.6%）が「いずれも知らない」と回答しています（p48 図9-1-2）。

(2) 平日夜間の急病時に受診する医療機関

平日夜間の急病時に受診する医療機関については、市立吹田市民病院が最も多く5割（52.3%）を超えています。次いで、大阪府済生会千里病院が3割台（35.5%）、大阪府済生会吹田病院が2割台（25.4%）の順になっています（p49 図9-2）。

地域別でみると、JR以南地域では「大阪府済生会吹田病院（70.8%）」、千里ニュータウン・万博・阪大地域では「大阪府済生会千里病院（72.3%）」が急病時に受診する医療機関として最も多くなっています。済生会吹田病院は、他に片山・岸部地域、豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域といった市中心部から南部の地域で上位に入っており、済生会千里病院は、片山・岸部地域、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域の吹田市中心部から北部地域で上位に入っています。一方、「市立吹田市民病院」については、全市域において上位に入っています。（p50 図9-2-1）

■課題

- 救急医療の分野においても、医療機関の役割分担があります。市民が安心して急病時にも必要な医療を適切に受けられることができるよう、状態によって、受診の必要性があるか、救急要請をすべきかなどを相談できる機関があることや、平日夜間に受診できる医療機関がどこにあるかなどについて、広く市民啓発と周知に努める必要があります。

IV 資料

1 クロス集計結果(性別・年齢別・地域別)

■問1 性別

		調査数	男性	女性	不明・無回答
全体		1,842 100.0	766 100.0	993 100.0	83 100.0
性別	男性	-	766 100.0	-	-
	女性	-	-	993 100.0	-
年齢	20～29歳	124 100.0	70 56.5	52 41.9	2 1.6
	30～39歳	251 100.0	103 41.0	146 58.2	2 0.8
	40～49歳	328 100.0	142 43.3	183 55.8	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	116 39.7	174 59.6	2 0.7
	60～69歳	317 100.0	148 46.7	166 52.4	3 0.9
	70～79歳	287 100.0	122 42.5	161 56.1	4 1.4
	80歳以上	179 100.0	65 36.3	109 60.9	5 2.8
地域	JR以南地域	195 100.0	91 46.7	99 50.8	5 2.6
	片山・岸部地域	259 100.0	100 38.6	157 60.6	2 0.8
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	141 43.9	178 55.5	2 0.6
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	120 44.6	146 54.3	3 1.1
	山田・千里丘地域	401 100.0	172 42.9	225 56.1	4 1.0
	千里ニュータウン・万博・森大地域	332 100.0	140 42.2	187 56.3	5 1.5

■問2 年齢

調査数	20歳	30歳	40歳	50歳	60歳	70歳	80歳以上	不明・無回答
1,842 100.0	124 6.7	251 13.6	328 17.8	292 15.9	317 96.6	287 87.5	179 9.7	64 3.5
766 100.0	70 9.1	103 13.4	142 18.5	116 15.1	148 19.3	122 15.9	65 8.5	-
993 100.0	52 5.2	146 14.7	183 18.4	174 17.5	166 16.7	161 16.2	109 11.0	2 0.2
124 100.0	124 100.0	-	-	-	-	-	-	-
251 100.0	-	251 100.0	-	-	-	-	-	-
328 100.0	-	-	328 100.0	-	-	-	-	-
292 100.0	-	-	-	292 100.0	-	-	-	-
317 100.0	-	-	-	-	317 100.0	-	-	-
287 100.0	-	-	-	-	-	287 100.0	-	-
179 100.0	-	-	-	-	-	-	179 100.0	-
195 100.0	18 9.2	25 12.8	28 14.4	34 17.4	42 21.5	28 14.4	20 10.3	-
259 100.0	11 4.2	32 12.4	42 16.2	47 18.1	53 20.5	48 18.5	26 10.0	-
321 100.0	31 9.7	61 19.0	62 19.3	44 13.7	54 16.8	46 14.3	23 7.2	-
269 100.0	17 6.3	38 14.1	57 21.2	54 20.1	45 16.7	39 14.5	18 6.7	1 0.4
401 100.0	26 6.5	54 13.5	76 19.0	68 17.0	75 18.7	68 17.0	33 8.2	1 0.2
332 100.0	21 6.3	41 12.3	63 19.0	45 13.6	46 13.9	58 17.5	58 17.5	-

■問3 居住地域

	調査数	JR以南地域	片山・岸部地域	吹田地域	豊津・江坂・南	千里山・佐井寺	山田・千里丘	万博・阪大	千里ニュータウン	不明・無回答
全体	1,842 100.0	195 10.6	259 14.1	320 17.4	269 14.6	401 21.8	332 18.0	66 3.6		
性別	男性	766 100.0	70 9.1	103 13.4	142 18.5	116 15.1	54 7.0	94 12.3	53 6.9	
	女性	993 100.0	52 5.2	146 14.7	183 18.4	174 17.5	81 8.2	85 8.6	83 8.4	
年齢	20～29歳	124 100.0	18 14.5	11 8.9	31 25.0	17 13.7	26 21.0	21 16.9	-	
	30～39歳	251 100.0	25 10.0	32 12.7	61 24.3	38 15.1	54 21.5	41 16.3	-	
	40～49歳	328 100.0	28 8.5	42 12.8	62 18.9	57 17.4	76 23.2	63 19.2	-	
	50～59歳	292 100.0	34 11.6	47 16.1	44 15.1	54 18.5	68 23.3	45 15.4	-	
	60～69歳	317 100.0	42 13.2	53 53.0	53 53.0	45 45.0	75 75.0	46 46.0	3 3.0	
	70～79歳	287 100.0	28 9.8	48 16.7	46 16.0	39 13.6	68 23.7	58 20.2	0 0.0	
	80歳以上	179 100.0	20 11.2	26 14.5	23 12.8	18 10.1	33 18.4	58 32.4	1 0.6	
	地域	JR以南地域	195 100.0	195 100.0	-	-	-	-	-	-
片山・岸部地域		259 100.0	-	259 100.0	-	-	-	-	-	
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	-	-	321 100.0	-	-	-	-	
千里山・佐井寺地域		269 100.0	-	-	-	269 100.0	-	-	-	
山田・千里丘地域		401 100.0	-	-	-	-	401 100.0	-	-	
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	-	-	-	-	-	332 100.0	-	

■問4 家族構成

	ひとり暮らし	夫婦のみ (1世代世帯)	夫婦と子ども (2世代世帯)	本人又は本人夫婦と親 (2世代世帯)	本人又は本人夫婦と親と子 (3世代世帯)	その他	不明・無回答
全体	254 13.8	503 27.3	741 40.2	195 10.6	68 3.7	12 0.7	69 3.7
性別	男性	89 11.6	243 31.7	311 40.6	86 11.2	27 3.5	4 0.5
	女性	157 15.8	254 25.6	427 43.0	104 10.5	41 4.1	8 0.8
年齢	20～29歳	18 14.5	14 11.3	23 18.5	60 48.4	8 6.5	-
	30～39歳	20 8.0	32 12.7	136 54.2	48 19.1	12 4.8	1 0.8
	40～49歳	35 10.7	36 11.0	212 64.6	32 9.8	11 3.4	1 0.3
	50～59歳	32 11.0	63 21.6	153 52.4	28 9.6	15 5.1	1 0.3
	60～69歳	46 14.5	144 45.4	97 30.6	17 5.4	9 2.8	2 0.6
	70～79歳	45 15.7	150 52.3	72 25.1	6 2.1	7 2.4	5 1.7
	80歳以上	57 31.8	64 35.8	47 26.3	4 2.2	6 3.4	1 0.6
	地域	JR以南地域	45 23.1	53 27.2	56 28.7	24 12.3	14 7.2
片山・岸部地域		29 11.2	73 28.2	122 47.1	19 7.3	14 5.4	-
豊津・江坂・南吹田地域		71 22.1	83 25.9	117 36.4	32 10.0	14 4.4	3 0.9
千里山・佐井寺地域		25 9.3	69 25.7	128 47.6	35 13.0	9 3.3	2 0.7
山田・千里丘地域		37 9.2	120 29.9	180 44.9	49 12.2	12 3.0	2 0.5
千里ニュータウン・万博・阪大地域		45 13.6	104 31.3	137 41.3	36 10.8	5 1.5	4 1.2

■問5 健康保険

	調査数	協会けんぽ (協会けんぽ)	国民健康保険 (国民健康保険)	共済組合 (公務員等)	国民健康保険 (自営業等)	国民健康保険 (医師国保等)	後期高齢者医療 (75歳以上の医療)	その他	加入していない	不明・無回答
全体	1,842 100.0	307 16.7	570 30.9	113 6.1	319 17.3	112 6.1	288 15.6	14 0.8	15 0.8	104 5.6
性別	男性	766 100.0	140 18.3	254 33.2	54 7.0	127 16.6	42 5.5	117 15.3	8 1.0	12 1.6
	女性	993 100.0	165 16.6	309 31.1	59 5.9	188 18.9	70 7.0	164 16.5	6 0.6	3 0.3
年齢	20～29歳	124 100.0	27 21.8	57 46.0	13 10.5	13 10.5	5 4.0	-	1 0.8	3 4.0
	30～39歳	251 100.0	65 25.9	118 47.0	31 12.4	22 8.8	9 3.6	-	-	5 2.0
	40～49歳	328 100.0	88 26.8	166 50.6	28 8.5	30 9.1	10 3.0	-	3 0.9	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	64 21.9	128 43.8	32 11.0	49 16.8	8 2.7	-	1 0.3	1 3.1
	60～69歳	317 100.0	53 16.7	76 24.0	8 2.5	112 35.3	45 14.2	5 1.6	4 1.3	8 2.5
	70～79歳	287 100.0	9 3.1	22 7.7	1 0.3	86 30.0	31 10.8	125 43.6	5 1.7	1 0.3
	80歳以上	179 100.0	1 0.6	1 0.6	-	7 3.9	3 1.7	158 88.3	-	1 0.6
	地域	JR以南地域	195 100.0	28 14.4	58 29.7	9 4.6	52 26.7	7 3.6	31 15.9	1 0.5
片山・岸部地域		259 100.0	47 18.1	68 26.3	22 8.5	45 17.4	17 6.6	46 17.8	3 1.2	3 3.1
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	59 18.4	107 33.3	23 7.2	54 16.8	21 6.5	39 12.1	5 1.6	4 2.8
千里山・佐井寺地域		269 100.0	58 21.6	105 39.0	7 2.6	44 16.4	19 7.1	29 10.8	2 0.7	4 1.5
山田・千里丘地域		401 100.0	65 16.2	137 34.2	24 6.0	74 18.5	31 7.7	61 15.2	1 0.2	7 1.7
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	50 15.1	94 28.3	28 8.4	50 15.1	16 4.8	81 24.4	2 0.6	3 2.8

■問6 要介護認定

	調査数	要介護認定を受 けていない	要介護認定を受 けている	不明・無回答	
全体	1,403 100.0	103 7.3	1246 88.8	54 3.8	
性別	男性	593 100.0	35 5.9	536 90.4	22 3.7
	女性	793 100.0	65 8.2	696 87.8	32 4.0
年齢	20～29歳	-	-	-	-
	30～39歳	-	-	-	-
	40～49歳	328 100.0	-	321 97.9	7 2.1
	50～59歳	292 100.0	-	288 98.6	4 1.4
	60～69歳	317 100.0	12 3.8	300 94.6	5 1.6
	70～79歳	287 100.0	30 10.5	238 82.9	19 6.6
	80歳以上	179 100.0	61 34.1	99 55.3	19 10.6
	地域	JR以南地域	152 100.0	10 6.6	135 88.8
片山・岸部地域		216 100.0	17 7.9	194 89.8	5 2.3
豊津・江坂・南吹田地域		229 100.0	13 5.7	209 91.3	7 3.1
千里山・佐井寺地域		213 100.0	14 6.6	191 89.7	8 3.8
山田・千里丘地域		320 100.0	19 5.9	284 88.8	17 5.3
千里ニュータウン・万博・阪大地域		270 100.0	29 10.7	231 85.6	10 3.7

■問7 要介護度

	調査数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	不明・無回答
全体	103 100.0	29 28.2	16 15.5	15 14.6	20 19.4	11 10.7	6 5.8	5 4.9	1 1.0
性別	男性	35 100.0	9 25.7	3 8.6	5 14.3	8 22.9	6 17.1	2 5.7	1 2.9
	女性	65 100.0	18 27.7	13 20.0	9 13.8	12 18.5	5 7.7	4 6.2	4 6.2
年齢	20～29歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	30～39歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	40～49歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	50～59歳	-	-	-	-	-	-	-	-
	60～69歳	12 100.0	3 25.0	1 8.3	2 16.7	3 25.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3
	70～79歳	30 100.0	10 33.3	3 10.0	5 16.7	4 13.3	3 10.0	3 10.0	2 6.7
	80歳以上	61 100.0	16 26.2	12 19.7	8 13.1	13 21.3	6 9.8	3 4.9	2 3.3
		1 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域	JR以南地域	10 100.0	3 30.0	-	2 20.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0
	片山・岸部地域	17 100.0	3 17.6	2 11.8	6 35.3	4 23.5	1 5.9	-	1 5.9
	豊津・江坂・南吹田地域	13 100.0	3 23.1	4 30.8	1 7.7	2 15.4	2 15.4	1 7.7	-
	千里山・佐井寺地域	14 100.0	5 35.7	4 28.6	-	2 14.3	2 14.3	-	1 7.1
	山田・千里丘地域	19 100.0	5 26.3	2 10.5	4 21.1	4 21.1	1 5.3	1 5.3	2 10.5
	千早・ニュータウン・万博・阪大地域	29 100.0	10 34.5	4 13.8	2 6.9	6 20.7	3 10.3	3 10.3	-
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-

■問8 年間収入

	調査数	100万円未満	100万円～199万円未満	200万円～299万円未満	300万円～399万円未満	400万円～499万円未満	500万円～599万円未満	600万円～699万円未満	700万円～799万円未満	800万円～899万円未満	900万円～999万円未満	1000万円以上	わからない	不明・無回答
全体	1,842 100.0	110 6.0	221 12.0	275 14.9	248 13.5	178 9.7	119 6.5	109 5.9	105 5.7	72 3.9	63 3.4	162 8.8	83 4.5	97 5.3
性別	男性	766 100.0	22 2.9	71 9.3	127 16.6	117 15.3	80 10.4	55 7.2	65 8.5	52 6.8	27 3.5	31 4.0	74 9.7	34 4.4
	女性	993 100.0	88 8.9	143 14.4	146 14.7	128 12.9	97 9.8	61 6.1	43 4.3	53 5.3	44 4.4	32 3.2	87 8.8	48 4.8
年齢	20～29歳	124 100.0	10 8.1	9 7.3	15 12.1	20 16.1	8 6.5	7 5.6	5 4.0	6 4.8	5 4.0	2 1.6	8 6.5	22 17.7
	30～39歳	251 100.0	2 0.8	6 2.4	16 6.4	40 15.9	39 15.5	35 13.9	30 12.0	19 7.6	10 4.0	13 5.2	24 9.6	13 5.2
	40～49歳	328 100.0	6 1.8	13 4.0	15 4.6	35 10.7	41 12.5	28 8.5	42 12.8	39 11.9	18 5.5	20 6.1	48 14.6	20 6.1
	50～59歳	292 100.0	13 4.5	16 5.5	25 8.6	28 9.6	30 10.3	22 7.5	21 7.2	30 10.3	28 9.6	19 6.5	48 16.4	6 2.1
	60～69歳	317 100.0	23 7.3	63 19.9	69 21.8	56 17.7	31 9.8	17 5.4	8 2.5	4 1.3	7 2.2	4 1.3	21 6.6	10 3.2
	70～79歳	287 100.0	34 11.8	68 23.7	85 29.6	42 14.6	20 7.0	7 2.4	3 1.0	4 1.4	2 0.7	2 0.7	8 2.8	4 1.4
	80歳以上	179 100.0	22 12.3	45 25.1	50 27.9	27 15.1	9 5.0	2 1.1	-	3 1.7	2 1.1	3 1.7	3 2.2	4 4.5
		1 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
地域	JR以南地域	195 100.0	21 10.8	27 13.8	30 15.4	30 15.4	24 12.3	13 6.7	12 6.2	9 4.6	3 1.5	1 0.5	7 3.6	11 5.6
	片山・岸部地域	259 100.0	19 7.3	33 12.7	51 19.7	40 15.4	22 8.5	21 8.1	11 4.2	10 3.9	9 3.5	7 2.7	22 8.5	9 3.5
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	19 5.9	39 12.1	48 15.0	51 15.9	30 9.3	18 5.6	18 5.6	27 8.4	19 5.9	10 3.1	21 6.5	12 3.7
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	10 3.7	26 9.7	39 14.5	38 14.1	25 9.3	16 5.9	20 7.4	17 6.3	13 4.8	12 4.5	35 13.0	14 5.2
	山田・千里丘地域	401 100.0	21 5.2	53 13.2	59 14.7	51 12.7	39 9.7	30 7.5	30 7.5	27 6.7	17 4.2	15 3.7	39 9.7	15 3.7
	千早・ニュータウン・万博・阪大地域	332 100.0	20 6.0	41 12.3	47 14.2	38 11.4	38 11.4	20 6.0	18 5.4	15 4.5	11 3.3	18 5.4	38 11.4	22 6.6
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	不明・無回答	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

■問9 情報の入手手段

	調査数	医師	歯科医師	薬剤師	行政機関（保健センター等）	インターネット	雑誌や専門誌	市の広報誌	テレビや新聞	その他	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	784 42.6	96 5.2	109 5.9	205 11.1	765 41.5	216 11.7	503 27.3	969 52.6	61 3.3	90 4.9	
性別	男性	766 100.0	356 46.5	55 7.2	41 5.4	90 11.7	353 46.1	78 10.2	191 24.9	26 3.4	9 1.2	
	女性	993 100.0	422 42.5	41 4.1	66 6.6	114 11.5	403 40.6	136 13.7	308 31.0	532 53.6	35 3.5	17 1.7
年齢	20～29歳	124 100.0	36 29.0	5 4.0	3 2.4	7 5.6	86 69.4	11 8.9	14 11.3	51 41.1	3 2.4	5 4.0
	30～39歳	251 100.0	74 29.5	7 2.8	8 3.2	25 10.0	186 74.1	21 8.4	64 25.5	114 45.4	7 2.8	4 1.6
	40～49歳	328 100.0	122 37.2	13 4.0	17 5.2	28 8.5	214 65.2	38 11.6	83 25.3	165 50.3	13 4.0	1 0.3
	50～59歳	292 100.0	116 39.7	14 4.8	17 5.8	24 8.2	142 48.6	48 16.4	80 27.4	167 57.2	6 2.1	5 1.7
	60～69歳	317 100.0	144 45.4	19 6.0	21 6.6	50 15.8	94 29.7	43 13.6	106 33.4	206 65.0	15 4.7	2 0.6
	70～79歳	287 100.0	160 55.7	21 7.3	26 9.1	47 16.4	36 12.5	32 11.1	3 1.0	174 60.6	13 4.5	6 2.1
	80歳以上	179 100.0	131 73.2	17 9.5	17 9.5	24 13.4	5 2.8	23 12.8	55 30.7	92 51.4	4 2.2	6 3.4
	地域	JR以南地域	195 100.0	80 41.0	8 4.1	16 8.2	25 12.8	73 37.4	24 12.3	58 29.7	104 53.3	8 4.1
片山・岸部地域		259 100.0	112 43.2	16 6.2	20 7.7	33 12.7	97 37.5	29 11.2	80 30.9	144 55.6	11 4.2	3 1.2
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	119 37.1	19 5.9	17 5.3	30 9.3	152 47.4	41 12.8	85 26.5	165 51.4	12 3.7	9 2.8
千里山・佐井寺地域		269 100.0	115 42.8	14 5.2	16 5.9	30 11.2	126 46.8	33 12.3	62 23.0	155 57.6	9 3.3	4 1.5
山田・千里丘地域		401 100.0	197 49.1	22 5.5	24 6.0	42 10.5	184 45.9	50 12.5	113 28.2	218 54.4	11 2.7	4 1.0
千里ニュータウン・万福・阪大地域		332 100.0	158 47.6	17 5.1	16 4.8	45 13.6	131 39.5	39 11.7	105 31.6	181 54.5	10 3.0	4 1.2

■問10 役割分担の認知度

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	872 47.3	483 26.2	470 25.5	17 0.9	
性別	男性	766 100.0	365 47.7	197 25.7	198 25.8	6 0.8
	女性	993 100.0	466 46.9	267 26.9	251 25.3	9 0.9
年齢	20～29歳	124 100.0	39 31.5	30 24.2	55 44.4	-
	30～39歳	251 100.0	101 40.2	68 27.1	82 32.7	-
	40～49歳	328 100.0	145 44.2	103 31.4	79 24.1	1 0.3
	50～59歳	292 100.0	130 44.5	86 29.5	73 25.0	3 1.0
	60～69歳	317 100.0	170 53.6	81 25.6	64 20.2	2 0.6
	70～79歳	287 100.0	167 58.2	57 19.9	57 19.9	6 2.1
	80歳以上	179 100.0	86 48.0	42 23.5	48 26.8	3 1.7
	地域	JR以南地域	195 100.0	69 35.4	63 32.3	61 31.3
片山・岸部地域		259 100.0	117 45.2	81 31.3	60 23.2	1 0.4
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	135 42.1	82 25.5	102 31.8	2 0.6
千里山・佐井寺地域		269 100.0	140 52.0	60 22.3	65 24.2	4 1.5
山田・千里丘地域		401 100.0	199 49.6	108 26.9	91 22.7	3 0.7
千里ニュータウン・万福・阪大地域		332 100.0	177 53.3	73 22.0	79 23.8	3 0.9

■問11 初診時選定医療費

	調査数	知っている	聞いたことがある	知らない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	1,189 64.5	298 16.2	342 18.6	13 0.7	
性別	男性	766 100.0	480 62.7	130 17.0	151 19.7	5 0.7
	女性	993 100.0	653 65.8	160 16.1	172 17.3	8 0.8
年齢	20～29歳	124 100.0	44 35.5	24 19.4	56 45.2	-
	30～39歳	251 100.0	153 61.0	39 15.5	59 23.5	-
	40～49歳	328 100.0	227 69.2	53 16.2	45 13.7	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	187 64.0	58 19.9	43 14.7	4 1.4
	60～69歳	317 100.0	225 71.0	53 16.7	38 12.0	1 0.3
	70～79歳	287 100.0	208 72.5	34 11.8	41 14.3	4 1.4
	80歳以上	179 100.0	100 55.9	29 16.2	49 27.4	1 0.6
	地域	JR以南地域	195 100.0	117 60.0	40 20.5	36 18.5
片山・岸部地域		259 100.0	168 64.9	45 17.4	44 17.0	2 0.8
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	184 57.3	54 16.8	82 25.5	1 0.3
千里山・佐井寺地域		269 100.0	166 61.7	53 19.7	47 17.5	3 1.1
山田・千里丘地域		401 100.0	275 68.6	61 15.2	61 15.2	4 1.0
千里ニュータウン・万福・阪大地域		332 100.0	233 70.2	38 11.4	60 18.1	1 0.3

■問12 初診時選定医療費と受診意向

	調査数	受診する （支払い、大規模病院を受診する）	初診時選定医療費を払い、初診規模病院を受診する	場合によっては、初診規模病院を受診する	小診療所、比較的小さい病院を受診する	その他	不明・無回答
全体	1,842 100.0	112 6.1	876 47.6	739 40.1	56 3.0	59 3.2	
性別	男性	766 100.0	54 7.0	365 47.7	305 39.8	29 3.8	13 1.7
	女性	993 100.0	56 5.6	475 47.8	399 40.2	25 2.5	38 3.8
年齢	20～29歳	124 100.0	5 4.0	63 50.8	52 41.9	1 0.8	3 2.4
	30～39歳	251 100.0	12 4.8	131 52.2	102 40.6	4 1.6	2 0.8
	40～49歳	328 100.0	11 3.4	169 51.5	142 43.3	3 0.9	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	14 4.8	138 47.3	123 42.1	12 4.1	5 1.7
	60～69歳	317 100.0	16 5.0	152 47.9	132 41.6	12 3.8	5 1.6
	70～79歳	287 100.0	31 10.8	123 42.9	102 35.5	15 5.2	16 5.6
	80歳以上	179 100.0	22 12.3	69 38.5	59 33.0	8 4.5	21 11.7
	地域	JR以南地域	195 100.0	13 6.7	96 49.2	76 39.0	3 1.5
片山・岸部地域		259 100.0	23 8.9	119 45.9	102 39.4	7 2.7	8 3.1
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	17 5.3	153 47.7	129 40.2	12 3.7	10 3.1
千里山・佐井寺地域		269 100.0	18 6.7	130 48.3	106 39.4	8 3.0	7 2.6
山田・千里丘地域		401 100.0	20 5.0	205 51.1	158 39.4	12 3.0	6 1.5
千里ニュータウン・万福・阪大地域		332 100.0	20 6.0	144 43.4	139 41.9	13 3.9	16 4.8

■問 13 かかりつけ医の認知度

		調査数	知っていた	聞いたことがある	知らなかった	不明・無回答
全体		1,842 100.0	1254 68.1	415 22.5	152 8.3	21 1.1
性別	男性	766 100.0	474 61.9	204 26.6	81 10.6	7 0.9
	女性	993 100.0	728 73.3	187 18.8	66 6.6	12 1.2
年齢	20～29歳	124 100.0	53 42.7	46 37.1	24 19.4	1 0.8
	30～39歳	251 100.0	143 57.0	81 32.3	25 10.0	2 0.8
	40～49歳	328 100.0	201 61.3	92 28.0	32 9.8	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	206 70.5	65 22.3	16 5.5	5 1.7
	60～69歳	317 100.0	241 76.0	55 17.4	18 5.7	3 0.9
	70～79歳	287 100.0	233 81.2	35 12.2	18 6.3	1 0.3
	80歳以上	179 100.0	134 74.9	24 13.4	16 8.9	5 2.8
地域	JR以南地域	195 100.0	126 64.6	47 24.1	19 9.7	3 1.5
	片山・岸部地域	259 100.0	178 68.7	63 24.3	17 6.6	1 0.4
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	197 61.4	86 26.8	37 11.5	1 0.3
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	187 69.5	51 19.0	26 9.7	5 1.9
	山田・千里丘地域	401 100.0	291 72.6	80 20.0	22 5.5	8 2.0
	千里ニュータウン・万福・阪大地域	332 100.0	232 69.9	71 21.4	27 8.1	2 0.6

■問 14 かかりつけ医の有無

		調査数	いる	いない	わからない	不明・無回答
全体		1,842 100.0	1019 55.3	688 37.4	118 6.4	17 0.9
性別	男性	766 100.0	391 51.0	323 42.2	46 6.0	6 0.8
	女性	993 100.0	587 59.1	331 33.3	68 6.8	7 0.7
年齢	20～29歳	124 100.0	31 25.0	77 62.1	15 12.1	1 0.8
	30～39歳	251 100.0	64 25.5	166 66.1	21 8.4	-
	40～49歳	328 100.0	133 40.5	160 48.8	34 10.4	1 0.3
	50～59歳	292 100.0	156 53.4	114 39.0	18 6.2	4 1.4
	60～69歳	317 100.0	205 64.7	98 30.9	13 4.1	1 0.3
	70～79歳	287 100.0	241 84.0	34 11.8	10 3.5	2 0.7
	80歳以上	179 100.0	158 88.3	13 7.3	3 1.7	5 2.8
地域	JR以南地域	195 100.0	103 52.8	75 38.5	12 6.2	5 2.6
	片山・岸部地域	259 100.0	164 63.3	82 31.7	13 5.0	-
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	147 45.8	157 48.9	16 5.0	1 0.3
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	151 56.1	91 33.8	24 8.9	3 1.1
	山田・千里丘地域	401 100.0	221 55.1	151 37.7	25 6.2	4 1.0
	千里ニュータウン・万福・阪大地域	332 100.0	200 60.2	107 32.2	24 7.2	1 0.3

■問 15 かかりつけ医のいる医療機関

		調査数	市内の診療所	井上病院	大和病院	協和会病院	平海病院	阜月病院	榎坂病院	甲聖会記念病院	院市立吹田市民病	大阪府済生会吹田病院	里大阪府済生会千	国立循環器病研	附属病院	大阪大学医学部	吹田徳洲会病院	その他	不明・無回答
全体		1,019 100.0	688 67.5	14 1.4	4 0.4	15 1.5	4 0.4	1 0.1	1 0.1	3 0.3	44 4.3	44 4.3	33 3.2	15 1.5	17 1.7	5 0.5	101 9.9	30 2.9	
性別	男性	391 100.0	250 63.9	8 2.0	3 0.3	8 2.0	-	1 0.3	-	-	17 4.3	17 4.3	11 2.8	7 1.8	8 2.0	3 0.3	51 13.0	11 2.8	
	女性	587 100.0	411 70.0	6 1.0	3 0.5	6 1.0	4 0.7	-	1 0.2	3 0.5	25 4.3	24 4.1	21 3.6	7 1.2	9 1.5	3 0.5	45 7.7	19 3.2	
年齢	20～29歳	31 100.0	21 67.7	-	-	-	-	-	1 3.2	-	-	1 3.2	2 6.5	1 3.2	2 6.5	-	-	3 9.7	-
	30～39歳	64 100.0	48 75.0	-	-	-	-	-	-	-	4 6.3	1 1.6	2 3.1	1 1.6	1 1.6	1 1.6	4 6.3	2 3.1	
	40～49歳	133 100.0	98 73.7	3 2.3	-	1 0.8	-	-	-	-	2 1.5	3 2.3	2 1.5	3 2.3	3 2.3	-	14 10.5	4 3.0	
	50～59歳	156 100.0	104 66.7	4 2.6	-	1 0.6	1 0.6	1 0.6	-	-	4 2.6	8 5.1	3 1.9	3 1.3	3 1.9	1 0.6	22 14.1	2 1.3	
	60～69歳	205 100.0	142 69.3	2 1.0	5 2.4	5 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.5	12 5.9	6 2.9	5 2.4	2 1.0	4 2.0	0 0.0	23 11.2	2 1.0	
	70～79歳	241 100.0	157 65.1	4 1.7	1 0.4	5 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 6.2	13 5.4	12 5.0	2 0.8	1 0.4	0 0.0	18 7.5	12 5.0	
	80歳以上	158 100.0	97 61.4	1 0.6	2 1.3	2 1.3	2 1.3	2 1.3	-	-	2 1.3	6 3.8	9 5.7	7 4.4	4 2.5	3 1.9	3 1.9	12 7.6	8 5.1
地域	JR以南地域	103 100.0	65 63.1	4 3.9	-	2 1.9	-	1 1.0	-	-	6 5.8	16 15.5	-	-	-	-	8 7.8	1 1.0	
	片山・岸部地域	164 100.0	107 65.2	1 0.6	-	7 4.3	3 1.8	-	-	-	13 7.9	11 6.7	-	1 0.6	4 2.4	1 0.6	9 5.5	7 4.3	
	豊津・江坂・南吹田地域	147 100.0	93 63.3	7 4.8	4 2.7	1 0.7	-	-	1 0.7	2 1.4	11 7.5	7 4.8	1 0.7	1 1.4	2 0.7	1 0.7	12 8.2	4 2.7	
	千里山・佐井寺地域	151 100.0	108 71.5	-	-	1 0.7	-	-	-	-	4 2.6	1 0.7	7 4.6	3 2.0	2 1.3	-	19 12.6	6 4.0	
	山田・千里丘地域	221 100.0	157 71.0	1 0.5	-	2 0.9	1 0.5	-	-	-	5 2.3	3 1.4	9 4.1	6 2.7	5 2.3	1 0.5	26 11.8	5 2.3	
	千里ニュータウン・万福・阪大地域	200 100.0	137 68.5	1 0.5	-	-	-	-	-	-	4 2.0	3 1.5	16 8.0	3 1.5	5 2.5	2 1.0	23 11.5	6 3.0	

■問 16 診療所・比較的小さな病院をかかりつけ医としている理由

	調査数	近 自 宅 や 職 場 か ら	必 要 時 に は、 専 門 医 と し て か か り つ け る	ど ん な 病 気 の 相 談 を 受 け る	病 気 の 予 防 や 介 護 に も つ て	い ち 時 間 が 少 な い	自 分 の 病 歴 や 健 康 状 態 を よ く 知 つ て	い つ て も 診 て く れ る	医 師 や ス タ フ の 対 応 が 好 意 的 な こ と が あ る	特 に 理 由 は な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体	730 100.0	557 76.3	384 52.6	187 25.6	75 10.3	129 17.7	321 44.0	98 13.4	202 27.7	20 2.7	24 3.3	50 6.8
性別	男性	268 100.0	201 75.0	142 53.0	74 27.6	27 10.1	44 16.4	128 47.8	43 16.0	9 3.4	11 4.1	16 6.0
	女性	434 100.0	337 77.6	229 52.8	105 24.2	43 9.9	78 18.0	176 40.6	51 11.8	128 29.5	11 2.5	32 7.4
年齢	20～29歳	22 100.0	21 95.5	8 36.4	6 27.3	3 13.6	5 22.7	10 45.5	2 9.1	10 45.5	2 9.1	- -
	30～39歳	48 100.0	41 85.4	14 29.2	6 12.5	1 2.1	8 16.7	11 22.9	2 4.2	11 22.9	1 2.1	3 6.3
	40～49歳	102 100.0	80 78.4	40 39.2	22 21.6	5 4.9	19 18.6	39 38.2	10 9.8	34 33.3	1 1.0	3 2.9
	50～59歳	111 100.0	88 79.3	55 49.5	27 24.3	11 9.9	15 13.5	45 40.5	11 9.9	17 15.3	1 0.9	4 3.6
	60～69歳	151 100.0	122 80.8	94 62.3	41 27.2	14 9.3	26 17.2	71 47.0	18 11.9	42 27.8	7 4.6	3 2.0
	70～79歳	168 100.0	113 67.3	100 59.5	43 25.6	17 10.1	30 17.9	82 48.8	30 17.9	41 24.4	8 4.8	7 4.2
	80歳以上	106 100.0	79 74.5	65 61.3	36 34.0	21 19.8	22 20.8	51 48.1	23 21.7	41 38.7	- -	5 4.7
	地域	JR以南地域	72 100.0	58 80.6	34 47.2	11 15.3	10 13.9	20 27.8	29 40.3	11 15.3	24 33.3	1 1.4
片山・岸部地域		118 100.0	90 76.3	56 47.5	23 19.5	8 6.8	22 18.6	53 44.9	11 9.3	23 19.5	6 5.1	9 7.6
豊津・江坂・南吹田地域		108 100.0	78 72.2	47 43.5	31 28.7	11 10.2	24 22.2	44 40.7	10 9.3	26 24.1	3 2.8	3 2.8
千里山・佐井寺地域		109 100.0	81 74.3	69 63.3	36 33.0	13 11.9	10 9.2	51 46.8	16 14.7	32 29.4	2 1.8	4 3.7
山田・千里丘地域		161 100.0	127 78.9	87 54.0	37 23.0	11 6.8	26 16.1	73 45.3	25 15.5	41 25.5	5 3.1	4 2.5
千里ニュータウン・万博・阪大地域		138 100.0	108 78.3	81 58.7	42 30.4	17 12.3	23 16.7	56 40.6	23 16.7	48 34.8	3 2.2	1 0.7

■問 17 大規模病院をかかりつけ医としている理由

	調査数	近 自 宅 や 職 場 か ら	査 高 度 な 機 器 で 検 査 が し やす い	科 が た く さ ん の つ て 診 い 療	た く さ ん の つ て 診 い 療	自 分 の 病 歴 や 健 康 状 態 を よ く 知 つ て	大 き な 病 院 の 方 が 安 心 す る	交 通 の 便 が よ い	い つ て も 診 て く れ る	医 師 や ス タ フ の 対 応 が 好 意 的 な こ と が あ る	診 前 か ら 診 察 に つ き つ て 診 察 が し やす い	特 に 理 由 は な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体	158 100.0	63 39.9	39 24.7	43 27.2	65 41.1	31 19.6	27 17.1	8 5.1	28 17.7	93 58.9	- -	6 3.8	6 3.8	
性別	男性	61 100.0	26 42.6	15 24.6	17 27.9	22 36.1	13 21.3	11 18.0	5 8.2	9 14.8	35 57.4	- -	3 4.9	3 4.9
	女性	89 100.0	34 38.2	23 25.8	21 23.6	39 43.8	17 19.1	14 15.7	2 2.2	18 20.2	54 60.7	- -	3 3.4	3 3.4
年齢	20～29歳	6 100.0	3 50.0	1 16.7	3 50.0	4 66.7	- -	- -	- -	- -	3 50.0	- -	- -	- -
	30～39歳	10 100.0	3 30.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	2 20.0	3 30.0	- -	3 30.0	5 50.0	- -	- -	- -
	40～49歳	13 100.0	3 23.1	2 15.4	2 15.4	5 38.5	1 7.7	1 7.7	- -	2 15.4	9 69.2	- -	1 7.7	- -
	50～59歳	21 100.0	9 42.9	2 9.5	3 14.3	12 57.1	1 4.8	3 14.3	1 4.8	1 4.8	11 52.4	- -	3 14.3	- -
	60～69歳	29 100.0	11 37.9	10 34.5	7 24.1	13 44.8	7 31.0	9 27.6	2 6.9	7 24.1	20 69.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	70～79歳	43 100.0	18 41.9	15 34.9	15 34.9	15 34.9	11 25.6	7 16.3	2 4.7	7 16.3	26 60.5	0 0.0	1 2.3	2 4.7
	80歳以上	32 100.0	14 43.8	8 25.0	8 25.0	12 37.5	7 21.9	4 12.5	3 9.4	8 25.0	18 56.3	- -	1 3.1	4 12.5
	地域	JR以南地域	22 100.0	13 59.1	5 22.7	8 36.4	10 45.5	4 18.2	6 27.3	2 9.1	2 9.1	15 68.2	- -	1 4.5
片山・岸部地域		30 100.0	11 36.7	9 30.0	8 26.7	6 20.0	5 16.7	2 6.7	1 3.3	7 23.3	16 53.3	- -	1 3.3	1 3.3
豊津・江坂・南吹田地域		23 100.0	3 13.0	3 13.0	4 17.4	10 43.5	6 26.1	3 13.0	3 13.0	- -	15 65.2	- -	1 4.3	1 4.3
千里山・佐井寺地域		17 100.0	5 29.4	8 47.1	3 17.6	4 23.5	4 23.5	4 23.5	1 5.9	4 23.5	7 41.2	- -	1 5.9	- -
山田・千里丘地域		29 100.0	13 44.8	5 17.2	5 17.2	14 48.3	5 17.2	3 10.3	1 3.4	6 20.7	16 55.2	- -	2 6.9	2 6.9
千里ニュータウン・万博・阪大地域		33 100.0	16 48.5	9 27.3	12 36.4	20 60.6	7 21.2	7 21.2	8 24.2	3 9.1	23 69.7	- -	- -	2 6.1

■問 18 かかりつけ医を持たない理由

	調査数	い機医 会療不 があ機 まり関 に行 なく	近 い、 く、 適 当な 医 が な い	近 か ら な い 医 生 が な い	か か り つ け 医 を 持 た な い	か か り つ け 医 が 必 要 だ と 思 え ら れ な い	療 機 関 を 選 ん で 医 生 を 選 ん で な い	特 に 理 由 は な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体	806 100.0	443 55.0	97 12.0	30 3.7	158 19.6	368 45.7	88 10.9	34 4.2	9 1.1	
性別	男性	369 100.0	210 56.9	42 11.4	20 5.4	63 17.1	144 39.0	52 14.1	12 3.3	4 1.1
	女性	399 100.0	219 54.9	51 12.8	9 2.3	88 22.1	204 51.1	33 8.3	20 5.0	4 1.0
年齢	20～29歳	92 100.0	56 60.9	6 6.5	5 5.4	13 14.1	40 43.5	10 10.9	1 1.1	- -
	30～39歳	187 100.0	109 58.3	13 7.0	5 2.7	33 17.6	71 38.0	20 10.7	9 4.8	1 0.5
	40～49歳	194 100.0	109 56.2	26 13.4	4 2.1	39 20.1	97 50.0	20 10.3	10 5.2	3 1.5
	50～59歳	132 100.0	77 58.3	21 15.9	8 6.1	29 22.0	55 41.7	13 9.8	6 4.5	1 0.8
	60～69歳	111 100.0	63 56.8	22 19.8	4 3.6	23 20.7	56 50.5	16 14.4	3 2.7	2 1.8
	70～79歳	44 100.0	12 27.3	6 13.6	4 9.1	4 29.5	13 56.8	25 13.6	6 6.8	3 2.3
	80歳以上	16 100.0	6 37.5	1 6.3	- -	3 18.8	8 50.0	2 12.5	- -	1 6.3
	地域	JR以南地域	87 100.0	49 56.3	8 9.2	3 3.4	18 20.7	37 42.5	12 13.8	2 2.3
片山・岸部地域		95 100.0	52 54.7	13 13.7	3 3.2	26 27.4	46 48.4	7 7.4	6 6.3	1 1.1
豊津・江坂・南吹田地域		173 100.0	101 58.4	22 12.7	7 4.0	32 18.5	76 43.9	17 9.8	7 4.0	3 1.7
千里山・佐井寺地域		115 100.0	53 46.1	16 13.9	2 1.7	21 18.3	48 41.7	17 14.8	3 2.6	2 1.7
山田・千里丘地域		176 100.0	100 56.8	24 13.6	8 4.5	31 17.6	81 46.0	18 10.2	4 2.3	3 1.7
千里ニュータウン・万博・阪大地域		131 100.0	78 59.5	12 9.2	7 5.3	25 19.1	64 48.9	16 12.2	10 7.6	- -

■問 19 かかりつけ歯科医の有無

調査数	いる	いいえ	不明・無回答
1,842 100.0	1,276 69.3	542 29.4	24 1.3
766 100.0	468 61.1	286 37.3	12 1.6
993 100.0	751 75.6	232 23.4	10 1.0
124 100.0	53 42.7	69 55.6	2 1.6
251 100.0	121 48.2	129 51.4	1 0.4
328 100.0	221 67.4	105 32.0	2 0.6
292 100.0	211 72.3	78 26.7	3 1.0
317 100.0	241 76.0	73 23.0	3 0.9
287 100.0	238 82.9	44 15.3	5 1.7
179 100.0	145 81.0	27 15.1	7 3.9
195 100.0	133 68.2	60 30.8	2 1.0
259 100.0	187 72.2	68 26.3	4 1.5
321 100.0	204 63.6	113 35.2	4 1.2
269 100.0	182 67.7	81 30.1	6 2.2
401 100.0	278 69.3	118 29.4	5 1.2
332 100.0	245 73.8	85 25.6	2 0.6

■問 20 かかりつけ歯科医がいる理由

	調査数	近 自 宅 や 職 場 か ら	評 判 が よ い	明 い な い 理 由 を 説 明 し な い	治 療 に 関 する 理 由 を 説 明 し な い	紹 介 を 受 け た 理 由 を 説 明 し な い	必 要 な 理 由 を 説 明 し な い	導 引 を 受 け た 理 由 を 説 明 し な い	予 防 的 に 受 け た 理 由 を 説 明 し な い	何 れ も の 理 由 も な い	知 識 や 信 念 を も と に 受 け た 理 由 を 説 明 し な い	自 分 の 病 状 を よ く 健 康 に 保 持 し て お く 理 由 を 説 明 し な い	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答
全体	1,276 100.0	899 70.5	296 23.2	615 48.2	94 7.4	409 32.1	142 11.1	160 12.5	78 6.1	8 0.6				
性別	男性	468 100.0	317 67.7	110 23.5	206 44.0	28 6.0	122 26.1	34 7.3	56 12.0	28 6.0	5 1.1			
	女性	751 100.0	543 72.3	171 22.8	382 50.9	64 8.5	272 36.2	103 13.7	95 12.6	45 6.0	3 0.4			
年齢	20～29歳	53 100.0	36 67.9	16 30.2	16 30.2	4 7.5	14 26.4	2 3.8	9 17.0	3 5.7	- -			
	30～39歳	121 100.0	85 70.2	28 23.1	42 34.7	11 9.1	39 32.2	14 11.6	8 6.6	8 6.6	- -			
	40～49歳	221 100.0	159 71.9	50 22.6	110 49.8	19 8.6	77 34.8	26 11.8	29 13.1	14 6.3	- -			
	50～59歳	211 100.0	155 73.5	38 18.0	87 41.2	20 9.5	59 28.0	24 11.4	30 14.2	11 5.2	- -			
	60～69歳	241 100.0	177 73.4	54 22.4	130 53.9	18 7.5	96 39.8	29 12.0	30 12.4	16 6.6	1 0.4			
	70～79歳	238 100.0	158 66.4	65 27.3	137 57.6	8 3.4	71 29.8	23 9.7	29 12.2	14 5.9	3 1.3			
	80歳以上	145 100.0	100 69.0	31 21.4	71 49.0	13 9.0	39 26.9	19 13.1	18 12.4	7 4.8	4 2.8			
	地域	JR以南地域	133 100.0	96 72.2	31 23.3	57 42.9	5 3.8	33 24.8	13 9.8	18 13.5	7 5.3	1 0.8		
片山・岸部地域		187 100.0	135 72.2	36 19.3	93 49.7	12 6.4	60 32.1	22 11.8	28 15.0	11 5.9	1 0.5			
豊津・江坂・南吹田地域		204 100.0	147 72.1	44 21.6	91 44.6	14 6.9	64 31.4	18 8.8	22 10.8	7 3.4	2 1.0			
千里山・佐井寺地域		182 100.0	123 67.6	44 24.2	92 50.5	5 2.8	69 37.9	22 12.1	21 11.5	10 5.5	1 0.5			
山田・千里丘地域		278 100.0	201 72.3	65 23.4	134 48.2	14 5.0	83 29.9	26 9.4	26 9.4	19 6.8	- -			
千里ニュータウン・万博・阪大地域		245 100.0	167 68.2	60 24.5	123 50.2	32 13.1	87 35.5	35 14.3	36 14.7	19 7.8	3 1.2			

■問 21 かかりつけ薬局の有無

調査数	決めて いる (1か て 所 い る)	決めて いない	不明・ 無回答
1,842 100.0	703 38.2	1,119 60.7	20 1.1
766 100.0	263 34.3	495 64.6	8 1.0
993 100.0	409 41.2	575 57.9	9 0.9
124 100.0	20 16.1	104 83.9	- -
251 100.0	46 18.3	204 81.3	1 0.4
328 100.0	83 25.3	244 74.4	1 0.3
292 100.0	79 27.1	210 71.9	3 1.0
317 100.0	146 46.1	167 52.7	4 1.3
287 100.0	177 61.7	107 37.3	3 1.0
179 100.0	127 70.9	45 25.1	7 3.9
195 100.0	68 34.9	122 62.6	5 2.6
259 100.0	107 41.3	150 57.9	2 0.8
321 100.0	122 38.0	198 61.7	1 0.3
269 100.0	92 34.2	170 63.2	7 2.6
401 100.0	142 35.4	255 63.6	4 1.0
332 100.0	146 44.0	186 56.0	- -

■問 22 かかりつけ薬局を決めていない理由

	調査数	健康なもので、薬局に行くことがない	関の近くが便利	かかった医療機関の都合にあつた薬局へ行く	営業時間など、その時の都合にあつた薬局へ行く	がわからない	かからない必要	院内で薬を処方される	その他	不明・無回答
全体	1,119 100.0	220 19.7	778 69.5	198 17.7	97 8.7	236 21.1	33 2.9	25 2.2		
性別	男性	495 100.0	113 22.8	326 65.9	78 15.8	49 9.9	96 19.4	10 2.0	11 2.2	
	女性	575 100.0	103 17.9	417 72.5	106 18.4	45 7.8	134 23.3	22 3.8	13 2.3	
年齢	20～29歳	104 100.0	32 30.8	66 63.5	22 21.2	7 6.7	15 14.4	1 1.0	3 2.9	
	30～39歳	204 100.0	45 22.1	154 75.5	31 15.2	19 9.3	27 13.2	5 2.5	7 3.4	
	40～49歳	244 100.0	51 20.9	181 74.2	49 20.1	12 4.9	34 13.9	8 3.3	5 2.0	
	50～59歳	210 100.0	30 14.3	154 73.3	45 21.4	25 11.9	41 19.5	6 2.9	5 2.4	
	60～69歳	167 100.0	42 25.1	105 62.9	29 17.4	17 10.2	53 31.7	5 3.0	1 0.6	
	70～79歳	107 100.0	14 13.1	58 54.2	9 8.4	12 11.2	42 39.3	7 6.5	2 1.9	
	80歳以上	45 100.0	3 6.7	31 68.9	3 6.7	3 44.4	20 2.2	1 2.2	1 1.1	
	地域	JR以南地域	122 100.0	29 23.8	72 59.0	27 22.1	7 5.7	24 19.7	4 3.3	2 1.6
片山・岸部地域		150 100.0	21 14.0	115 76.7	28 18.7	11 7.3	38 25.3	9 6.0	2 1.3	
豊津・江坂・南吹田地域		198 100.0	43 21.7	139 70.2	34 17.2	22 11.1	31 15.7	2 1.0	12 6.1	
千里山・佐井寺地域		170 100.0	35 20.6	112 65.9	31 18.2	14 8.2	33 19.4	6 3.5	2 1.2	
山田・千里丘地域		255 100.0	57 22.4	184 72.2	41 16.1	21 8.2	50 19.6	8 3.1	4 1.6	
千里ニュータウン・万博・阪大地域		186 100.0	32 17.2	127 68.3	27 14.5	20 10.8	55 29.6	4 2.2	2 1.1	

■問 23 お薬手帳の有無

	調査数	お薬手帳を持っていないが、活用している	お薬手帳を持っていない	お薬手帳を持っていない	お薬手帳を知らない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	949 51.5	608 33.0	215 11.7	30 1.6	40 2.2	
性別	男性	766 100.0	328 42.8	277 36.2	124 16.2	23 3.0	14 1.8
	女性	993 100.0	581 58.5	306 30.8	81 8.2	5 0.5	20 2.0
年齢	20～29歳	124 100.0	42 33.9	45 36.3	26 21.0	7 5.6	4 3.2
	30～39歳	251 100.0	102 40.6	97 38.6	47 18.7	2 0.8	3 1.2
	40～49歳	328 100.0	149 45.4	141 43.0	29 8.8	6 1.8	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	130 44.5	110 37.7	41 14.0	7 2.4	4 1.4
	60～69歳	317 100.0	162 51.1	107 33.8	37 11.7	4 1.3	7 2.2
	70～79歳	287 100.0	196 68.3	63 22.0	22 7.7	1 0.3	5 1.7
	80歳以上	179 100.0	134 74.9	27 15.1	5 2.8	2 1.1	11 6.1
	地域	JR以南地域	195 100.0	98 50.3	69 35.4	22 11.3	2 1.0
片山・岸部地域		259 100.0	143 55.2	84 32.4	27 10.4	3 1.2	2 0.8
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	152 47.4	111 34.6	42 13.1	7 2.2	9 2.8
千里山・佐井寺地域		269 100.0	149 55.4	83 30.9	26 9.7	3 1.1	8 3.0
山田・千里丘地域		401 100.0	193 48.1	141 35.2	51 12.7	8 2.0	8 2.0
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	178 53.6	103 31.0	39 11.7	6 1.8	6 1.8

■問 24 ジェネリック医薬品の認知度

	調査数	知っている	知らない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	1,687 91.6	107 5.8	48 2.6	
性別	男性	766 100.0	697 91.0	53 6.9	16 2.1
	女性	993 100.0	919 92.5	49 4.9	25 2.5
年齢	20～29歳	124 100.0	109 87.9	12 9.7	3 2.4
	30～39歳	251 100.0	242 96.4	7 2.8	2 0.8
	40～49歳	328 100.0	316 96.3	8 2.4	4 1.2
	50～59歳	292 100.0	276 94.5	8 2.7	8 2.7
	60～69歳	317 100.0	296 93.4	14 4.4	7 2.2
	70～79歳	287 100.0	251 87.5	28 9.8	8 2.8
	80歳以上	179 100.0	140 78.2	27 15.1	12 6.7
	地域	JR以南地域	195 100.0	177 90.8	14 7.2
片山・岸部地域		259 100.0	237 91.5	16 6.2	6 2.3
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	293 91.3	18 5.6	10 3.1
千里山・佐井寺地域		269 100.0	248 92.2	12 4.5	9 3.3
山田・千里丘地域		401 100.0	367 91.5	24 6.0	10 2.5
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	308 92.8	19 5.7	5 1.5

■問 25 ジェネリック医薬品の使用希望

	調査数	現在使用しており、今後も使用を希望する	現在使用しており、今後は使用を希望しない	現在使用していませんが、今後は使用を希望する	現在使用していませんが、今後は使用を希望しない	わからない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	850 46.1	328 17.8	44 2.4	231 12.5	323 17.5	66 3.6	
性別	男性	766 100.0	337 44.0	159 20.8	10 1.3	84 11.0	150 19.6	26 3.4
	女性	993 100.0	470 47.3	158 15.9	31 3.1	142 14.3	161 16.2	31 3.1
年齢	20～29歳	124 100.0	48 38.7	29 23.4	3 2.4	12 9.7	30 24.2	2 1.6
	30～39歳	251 100.0	124 49.4	56 22.3	3 1.2	33 13.1	31 12.4	4 1.6
	40～49歳	328 100.0	146 44.5	51 15.5	11 3.4	43 13.1	71 21.6	6 1.8
	50～59歳	292 100.0	142 48.6	56 19.2	6 2.1	38 13.0	41 14.0	9 3.1
	60～69歳	317 100.0	146 46.1	58 18.3	7 2.2	37 11.7	61 19.2	8 2.5
	70～79歳	287 100.0	132 46.0	47 16.4	8 2.8	38 13.2	47 16.4	15 5.2
	80歳以上	179 100.0	75 41.9	23 12.8	3 1.7	26 14.5	34 19.0	18 10.1
	地域	JR以南地域	195 100.0	88 45.1	39 20.0	6 3.1	15 7.7	39 20.0
片山・岸部地域		259 100.0	122 47.1	47 18.1	7 2.7	29 11.2	46 17.8	8 3.1
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	157 48.9	69 21.5	7 2.2	26 8.1	56 17.4	6 1.9
千里山・佐井寺地域		269 100.0	119 44.2	49 18.2	3 1.1	38 14.1	49 18.2	11 4.1
山田・千里丘地域		401 100.0	190 47.4	64 16.0	6 1.5	53 13.2	71 17.7	17 4.2
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	137 41.3	52 15.7	12 3.6	66 19.9	55 16.6	10 3.0

■問 30 最期を迎える場所

	調査数	自宅	住まいが受けられる	安否確認等を受けられる	24時間介護を受けられる	病院	その他	不明・無回答
全体	1,842 100.0	827 44.9	162 8.8	204 11.1	451 24.5	126 6.8	72 3.9	
性別	男性	766 100.0	388 50.7	41 5.4	69 9.0	193 25.2	49 6.4	26 3.4
	女性	993 100.0	408 41.1	115 11.6	125 12.6	238 24.0	72 7.3	35 3.5
年齢	20～29歳	124 100.0	66 53.2	8 6.5	1 0.8	31 25.0	14 11.3	4 3.2
	30～39歳	251 100.0	133 53.0	23 9.2	16 6.4	49 19.5	25 10.0	5 2.0
	40～49歳	328 100.0	161 49.1	36 11.0	24 7.3	80 24.4	24 7.3	3 0.9
	50～59歳	292 100.0	114 39.0	38 13.0	23 7.9	85 29.1	21 7.2	11 3.8
	60～69歳	317 100.0	118 37.2	27 8.5	60 18.9	73 23.0	24 7.6	15 4.7
	70～79歳	287 100.0	125 43.6	15 5.2	45 15.7	77 26.8	13 4.5	12 4.2
	80歳以上	179 100.0	87 48.6	8 4.5	26 14.5	40 22.3	3 1.7	15 8.4
	地域	JR以南地域	195 100.0	89 45.6	12 6.2	17 8.7	55 28.2	9 4.6
片山・岸部地域		259 100.0	116 44.8	17 6.6	30 11.6	61 23.6	25 9.7	10 3.9
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	154 48.0	26 8.1	35 10.9	73 22.7	21 6.5	12 3.7
千里山・佐井寺地域		269 100.0	133 49.4	33 12.3	25 9.3	54 20.1	16 5.9	8 3.0
山田・千里丘地域		401 100.0	163 40.6	43 10.7	47 11.7	106 26.4	34 8.5	8 2.0
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	148 44.6	25 7.5	42 12.7	84 25.3	19 5.7	14 4.2

■問 31 自宅を選んだ理由

調査数	いから	で最も慣れた場所	た家族から	家族との時間を	担が大きいから	迎えるのは経済的な負担を	病院・施設等で最期を	けたくないから	医療を過剰に受	その他	不明・無回答
827 100.0	563 68.1	329 39.8	373 45.1	218 26.4	249 30.1	14 1.7	18 2.2				
388 100.0	277 71.4	159 41.0	165 42.5	101 26.0	105 27.1	3 0.8	7 1.8				
408 100.0	269 65.9	162 39.7	193 47.3	111 27.2	138 33.8	10 2.5	9 2.2				
66 100.0	41 62.1	29 43.9	41 62.1	12 18.2	10 15.2	-	2 3.0				
133 100.0	80 60.2	63 47.4	78 58.6	22 16.5	35 26.3	-	2 1.5				
161 100.0	107 66.5	61 37.9	86 53.4	41 25.5	50 31.1	3 1.9	-				
114 100.0	75 65.8	40 35.1	57 50.0	40 35.1	42 36.8	1 0.9	2 1.8				
118 100.0	84 71.2	43 36.4	39 33.1	36 30.5	48 40.7	3 2.5	4 3.4				
125 100.0	92 73.6	53 42.4	33 26.4	38 30.4	40 32.0	5 4.0	3 2.4				
87 100.0	72 82.8	36 41.4	28 32.2	23 26.4	20 23.0	1 1.1	3 3.4				
89 100.0	67 75.3	32 36.0	32 36.0	29 32.6	28 31.5	3 3.4	2 2.2				
116 100.0	86 74.1	47 40.5	53 45.7	34 29.3	41 35.3	3 2.6	3 2.6				
154 100.0	100 64.9	67 43.5	67 43.5	40 26.0	34 22.1	3 1.9	2 1.3				
133 100.0	92 69.2	56 42.1	67 50.4	34 25.6	43 32.3	1 0.8	2 1.5				
163 100.0	109 66.9	62 38.0	70 42.9	40 24.5	52 31.9	2 1.2	5 3.1				
148 100.0	96 64.9	60 40.5	72 48.6	34 23.0	46 31.1	1 0.7	2 1.4				

■問 32 家族の人生の最期の場所

	調査数	自宅	住まいが受けられる	安否確認等を受けられる	24時間介護を受けられる	病院	その他	不明・無回答
全体	1,842 100.0	852 46.3	133 7.2	198 10.7	405 22.0	140 7.6	114 6.2	
性別	男性	766 100.0	377 49.2	48 6.3	76 9.9	177 23.1	50 6.5	38 5.0
	女性	993 100.0	442 44.5	77 7.8	114 11.5	212 21.3	84 8.5	64 6.4
年齢	20～29歳	124 100.0	61 49.2	8 6.5	5 4.0	31 25.0	12 9.7	7 5.6
	30～39歳	251 100.0	147 58.6	22 8.8	11 4.4	28 11.2	31 12.4	12 4.8
	40～49歳	328 100.0	171 52.1	22 6.7	22 6.7	76 23.2	30 9.1	7 2.1
	50～59歳	292 100.0	127 43.5	28 9.6	29 9.9	70 24.0	26 8.9	12 4.1
	60～69歳	317 100.0	126 39.7	17 5.4	57 18.0	69 21.8	24 7.6	24 7.6
	70～79歳	287 100.0	115 40.1	15 5.2	44 15.3	79 27.5	10 3.5	24 8.4
	80歳以上	179 100.0	80 44.7	13 7.3	22 12.3	40 22.3	4 2.2	20 11.2
	地域	JR以南地域	195 100.0	80 41.0	12 6.2	21 10.8	51 26.2	9 4.6
片山・岸部地域		259 100.0	131 50.6	12 4.6	30 11.6	51 19.7	22 8.5	13 5.0
豊津・江坂・南吹田地域		321 100.0	164 51.1	22 6.9	27 8.4	62 19.3	28 8.7	18 5.6
千里山・佐井寺地域		269 100.0	134 49.8	26 9.7	29 10.8	51 19.0	17 6.3	12 4.5
山田・千里丘地域		401 100.0	169 42.1	34 8.5	47 11.7	105 26.2	30 7.5	16 4.0
千里ニュータウン・万博・阪大地域		332 100.0	149 44.9	19 5.7	37 11.1	72 21.7	30 9.0	25 7.5

■問 33 人生の最期について家族と会話するか

調査数	よくある	たまにある	話したことがない	不明・無回答
1,842 100.0	86 4.7	510 27.7	1176 63.8	70 3.8
766 100.0	28 3.7	201 26.2	512 66.8	25 3.3
993 100.0	52 5.2	291 29.3	616 62.0	34 3.4
124 100.0	2 1.6	19 15.3	100 80.6	3 2.4
251 100.0	6 2.4	40 15.9	202 80.5	3 1.2
328 100.0	8 2.4	74 22.6	242 73.8	4 1.2
292 100.0	8 2.7	70 24.0	205 70.2	9 3.1
317 100.0	17 5.4	102 32.2	188 59.3	10 3.2
287 100.0	16 5.6	126 43.9	125 43.6	20 7.0
179 100.0	25 14.0	62 34.6	78 43.6	14 7.8
195 100.0	9 4.6	57 29.2	115 59.0	14 7.2
259 100.0	13 5.0	76 29.3	161 62.2	9 3.5
321 100.0	11 3.4	73 22.7	227 70.7	10 3.1
269 100.0	5 1.9	74 27.5	182 67.7	8 3.0
401 100.0	20 5.0	116 28.9	255 63.6	10 2.5
332 100.0	24 7.2	98 29.5	198 59.6	12 3.6

■問 37 充実してほしい診療科目

	調査数	内科	外科	整形外科	小児科	眼科	耳鼻咽喉科	産科	婦人科	泌尿器科	皮膚科	精神科・心療内科	特にない	その他	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	744 40.4	291 15.8	398 21.6	302 16.4	321 17.4	300 16.3	121 6.6	217 11.8	134 7.3	332 18.0	175 9.5	351 19.1	38 2.1	67 3.6	
性別	男性	766 100.0	301 39.3	132 17.2	150 19.6	116 15.1	122 15.9	114 14.9	36 4.7	38 5.0	74 9.7	111 14.5	76 9.9	189 24.7	8 1.0	30 3.9
	女性	993 100.0	412 41.5	150 15.1	232 23.4	169 17.0	185 18.6	171 17.2	76 7.7	169 17.0	56 5.6	205 20.6	93 9.4	143 14.4	29 2.9	34 3.4
年齢	20～29歳	124 100.0	54 43.5	11 8.9	12 9.7	25 20.2	15 12.1	28 22.6	11 8.9	22 17.7	1 0.8	23 18.5	7 5.6	29 23.4	1 0.8	3 2.4
	30～39歳	251 100.0	79 31.5	27 10.8	19 7.6	118 47.0	20 8.0	46 18.3	52 20.7	57 22.7	5 2.0	60 23.9	17 6.8	35 13.9	9 3.6	4 1.6
	40～49歳	328 100.0	133 40.5	48 14.6	64 19.5	63 19.2	47 14.3	51 15.5	16 4.9	73 22.3	11 3.4	79 24.1	33 10.1	58 17.7	5 1.5	7 2.1
	50～59歳	292 100.0	126 43.2	53 18.2	64 21.9	39 13.4	64 21.9	40 13.7	13 4.5	32 11.0	21 7.2	60 20.5	26 8.9	51 17.5	9 3.1	8 2.7
	60～69歳	317 100.0	125 39.4	57 18.0	87 27.4	29 9.1	62 19.6	47 14.8	16 5.0	15 4.7	30 9.5	48 15.1	33 10.4	70 22.1	7 2.2	12 3.8
	70～79歳	287 100.0	118 41.1	65 22.6	79 27.5	6 2.1	54 18.8	44 15.3	3 1.0	6 2.1	41 14.3	37 12.9	32 11.1	59 20.6	4 1.4	17 5.9
	80歳以上	179 100.0	86 48.0	24 13.4	61 34.1	6 3.4	51 28.5	33 18.4	2 1.1	4 2.2	22 12.3	11 6.1	21 11.7	35 19.6	2 1.1	14 7.8
		JR以南地域	195 100.0	71 36.4	21 10.8	35 17.9	30 15.4	42 21.5	39 20.0	7 3.6	18 9.2	10 5.1	32 16.4	24 12.3	40 20.5	-
地域	片山・岸部地域	259 100.0	108 41.7	48 18.5	58 22.4	45 17.4	49 18.9	40 15.4	16 6.2	29 11.2	21 8.1	55 21.2	28 10.8	43 16.6	4 1.5	8 3.1
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	136 42.4	51 15.9	66 20.6	47 14.6	61 19.0	50 15.6	19 5.9	35 10.9	18 5.6	65 20.2	25 7.8	61 19.0	7 2.2	13 4.0
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	117 43.5	45 16.7	70 26.0	41 15.2	49 18.2	42 15.6	20 7.4	40 14.9	24 8.9	43 16.0	24 8.9	42 15.6	5 1.9	7 2.6
	山田・千里丘地域	401 100.0	159 39.7	64 16.0	73 18.2	65 16.2	54 13.5	58 14.5	20 5.0	52 13.0	35 8.7	71 17.7	41 10.2	83 20.7	11 2.7	16 4.0
	千里ニュータウン・万福・阪大地域	332 100.0	129 38.9	56 16.9	85 25.6	57 17.2	58 17.5	60 18.1	30 9.0	36 10.8	23 6.9	52 15.7	27 8.1	67 20.2	10 3.0	8 2.4

■問 38 充実してほしい医療

	調査数	在宅医療について	終末期医療について	小児医療について	産科・周産期医療について	救急医療について	休日・夜間の医療について	重症の病気の診察や治療について	シニア・高齢者の医療について	精神科医療について	病院内での連携について	特にない	不明・無回答	
全体	1,842 100.0	455 24.7	422 22.9	259 14.1	111 6.0	670 36.4	839 45.5	204 11.1	239 13.0	90 4.9	306 16.6	246 13.4	78 4.2	
性別	男性	766 100.0	203 26.5	162 21.1	102 13.3	36 4.7	281 36.7	342 44.6	89 11.6	87 11.4	30 3.9	101 13.2	137 17.9	31 4.0
	女性	993 100.0	233 23.5	241 24.3	142 14.3	71 7.2	358 36.1	460 46.3	107 10.8	144 14.5	55 5.5	183 18.4	99 10.0	45 4.5
年齢	20～29歳	124 100.0	12 9.7	7 5.6	18 14.5	18 14.5	43 34.7	60 48.4	16 12.9	10 8.1	10 8.1	11 8.9	28 22.6	3 2.4
	30～39歳	251 100.0	15 6.0	14 5.6	119 47.4	55 21.9	97 38.6	122 48.6	23 9.2	16 6.4	14 5.6	12.4	31 12.4	6 2.4
	40～49歳	328 100.0	65 19.8	65 19.8	58 17.7	11 3.4	135 41.2	176 53.7	34 10.4	28 8.5	21 6.4	49 14.9	45 13.7	10 3.0
	50～59歳	292 100.0	74 25.3	78 26.7	21 7.2	12 4.1	105 36.0	149 51.0	38 13.0	50 17.1	13 4.5	68 23.3	28 9.6	7 2.4
	60～69歳	317 100.0	89 28.1	90 28.4	22 6.9	8 2.5	130 41.0	129 40.7	38 12.0	50 15.8	10 3.2	56 17.7	47 14.8	14 4.4
	70～79歳	287 100.0	110 38.3	87 30.3	5 1.7	3 1.0	83 28.9	106 36.9	31 10.8	52 18.1	12 4.2	48 16.7	39 13.6	21 7.3
	80歳以上	179 100.0	77 43.0	63 35.2	2 1.1	1 0.6	51 28.5	65 36.3	18 10.1	26 14.5	5 2.8	25 14.0	22 12.3	17 9.5
		JR以南地域	195 100.0	52 26.7	36 18.5	22 11.3	8 4.1	64 32.8	78 40.0	29 14.9	25 12.8	12 6.2	26 13.3	31 15.9
地域	片山・岸部地域	259 100.0	70 27.0	69 26.6	35 13.5	13 5.0	104 40.2	119 45.9	27 10.4	27 10.4	8 3.1	36 13.9	30 11.6	12 4.6
	豊津・江坂・南吹田地域	321 100.0	57 17.8	53 16.5	55 17.1	28 8.7	119 37.1	155 48.3	33 10.3	33 10.3	16 5.0	45 14.0	48 15.0	15 4.7
	千里山・佐井寺地域	269 100.0	74 27.5	56 20.8	36 13.4	13 4.8	103 38.3	137 50.9	28 10.4	40 14.9	12 4.5	46 17.1	26 9.7	11 4.1
	山田・千里丘地域	401 100.0	101 25.2	107 26.7	46 11.5	20 5.0	139 34.7	170 42.4	50 12.5	55 13.7	20 5.0	71 17.7	61 15.2	16 4.0
	千里ニュータウン・万福・阪大地域	332 100.0	88 26.5	84 25.3	51 15.4	25 7.5	115 34.6	150 45.2	29 8.7	50 15.1	17 5.1	66 19.9	43 13.0	10 3.0

2 アンケート調査票

医療に関する市民アンケート調査

ご協力をお願い

みなさまには、日頃より市政全般にご理解とご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

本市では、市民のみなさまが住み慣れた地域でいきいきと自分らしく暮らすことができるよう、在宅医療をはじめとした地域医療の推進に取り組んでいるところです。

つきましては、本市にお住まいの方々に、かかりつけ医や在宅医療等についての考えをお聞きし、今後の地域医療の向上に活かすため、アンケート調査を実施いたします。

この調査は、本市にお住まいの20歳以上の方の中から、3,000人を無作為に抽出し、実施しております。ご回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。また、ご記入いただいた調査票が公表されたり、調査の目的以外に使用したりすることも一切ありません。

調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

平成28年（2016年）8月

吹田市

アンケートのご記入にあたってのお願い

1. 回答は、あて名のご本人が記入してください。ご本人が記入できない場合は、家族の方がご本人の考えを聞きながら記入してください。
2. 答えは、あてはまる番号を○で囲んでください。「その他」を選択する場合は、「その他」の番号を○で囲み、（ ）内になるべく具体的な内容をお書きください。
3. 選択する答えの数は、「1つに○」「3つまで○」「あてはまるものすべてに○」など選び方が指定されていますのでご注意ください。
4. 記入後は、お名前やご住所を記入なさらずに、回答用紙を同封の返信用封筒に入れてポストに投函してください。切手は不要です。

【ポスト投函期限】平成28年（2016年）8月29日（月）

このアンケート調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

（お問い合わせ先）

吹田市役所 健康医療部 地域医療推進室

電話 06-4860-6151

FAX 06-6368-7347

《回答される方の基本事項について》

問1 あなたの性別を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢(平成28年(2016年)7月1日現在)を教えてください。
(1つに○)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 2. 30～39歳 | 3. 40～49歳 |
| 4. 50～59歳 | 5. 60～64歳 | 6. 65～69歳 |
| 7. 70～74歳 | 8. 75～79歳 | 9. 80歳以上 |

問3 あなたは現在、どの地域にお住まいですか。(1つに○)

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. JR以南地域 | 2. 片山・岸部地域 |
| 3. 豊津・江坂・南吹田地域 | 4. 千里山・佐井寺地域 |
| 5. 山田・千里丘地域 | 6. 千里ニュータウン・万博・阪大地域 |

※下の表をご確認いただき、お住まいの地域を選択してください。

JR以南地域	朝日町、内本町1丁目～3丁目、川岸町、川園町、寿町1丁目～2丁目、幸町、昭和町、吹東町、末広町、清和園町、高城町、高浜町、中の島町、西御旅町、東御旅町、日の出町、平松町、南正雀1丁目～5丁目、南清和園町、南高浜町、目俵町、元町
片山・岸部地域	朝日が丘町、片山町1丁目～4丁目、上山手町、岸部北1丁目～5丁目、岸部新町、岸部中1丁目～5丁目、岸部南1丁目～3丁目、芝田町、天道町、出口町、西の庄町、原町1丁目～4丁目、藤が丘町、山手町1丁目～4丁目
豊津・江坂・南吹田地域	泉町1丁目～5丁目、江坂町1丁目～4丁目、江の木町、金田町、垂水町1丁目～3丁目、豊津町、広芝町、穂波町、南金田1丁目～2丁目、南吹田1丁目～5丁目、芳野町
千里山・佐井寺地域	江坂町5丁目、春日1丁目～4丁目、佐井寺1丁目～4丁目、佐井寺南が丘、五月が丘北、五月が丘西、五月が丘東、五月が丘南、千里山霧が丘、千里山高塚、千里山竹園1丁目～2丁目、千里山月が丘、千里山西1丁目～6丁目、千里山虹が丘、千里山東1丁目～4丁目、千里山星が丘、千里山松が丘、竹谷町、円山町
山田・千里丘地域	青葉丘北、青葉丘南、樫切山、清水、尺谷、新芦屋上、新芦屋下、千里丘上、千里丘北、千里丘下、千里丘中、千里丘西、長野西、長野東、山田市場、山田北、山田西1丁目～4丁目、山田東1丁目～4丁目、山田南
千里ニュータウン・万博・阪大地域	青山台1丁目～4丁目、上山田、佐竹台1丁目～6丁目、高野台1丁目～5丁目、竹見台1丁目～4丁目、津雲台1丁目～7丁目、藤白台1丁目～5丁目、古江台1丁目～6丁目、桃山台1丁目～5丁目、千里万博公園、山田丘

問4 あなたの家族構成を教えてください。(1つに○)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 夫婦のみ (1世代世帯) |
| 3. 2世代世帯 (本人又は本人夫婦と子ども) | 4. 2世代世帯 (本人又は本人夫婦と親) |
| 5. 3世代世帯 (本人又は本人夫婦と親と子) | 6. その他 (具体的に:) |

問5 あなたが加入している健康保険は、次のうちのどれですか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 全国健康保険協会 (協会けんぽ) | 2. 健康保険組合 |
| 3. 共済組合 (公務員等) | 4. 国民健康保険 (自営業等) |
| 5. 国民健康保険組合 (医師国保等) | 6. 後期高齢者医療 (75歳以上の方) |
| 7. その他 (具体的に:) | |
| 8. 加入していない | |

【40歳以上の方にお伺いします。】

問6 あなたは、介護保険の要介護認定を受けていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 要介護認定を受けている ⇒問7へ | 2. 要介護認定を受けていない ⇒問8へ |
|---------------------|----------------------|

→ **【問6で「1. 要介護認定を受けている」を選択した方にお伺いします。】**

問7 あなたの現在の要介護度を教えてください。(1つに○)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2 | 3. 要介護1 |
| 4. 要介護2 | 5. 要介護3 | 6. 要介護4 |
| 7. 要介護5 | | |

【すべての方にお伺いします。】

問8 あなたの世帯の1年間の収入について教えてください。(1つに○)

- | | | |
|-------------------|----------------|----------------|
| 1. 100万円未満 | 2. 100～200万円未満 | 3. 200～300万円未満 |
| 4. 300～400万円未満 | 5. 400～500万円未満 | 6. 500～600万円未満 |
| 7. 600～700万円未満 | 8. 700～800万円未満 | 9. 800～900万円未満 |
| 10. 900～1,000万円未満 | 11. 1,000万円以上 | 12. わからない |

問9 あなたは、医療に関する情報を何から知ることが多いですか。(3つまで○)

- | | | |
|-------------------|------------|-----------|
| 1. 医師 | 2. 歯科医師 | 3. 薬剤師 |
| 4. 行政機関 (保健センター等) | 5. インターネット | 6. 雑誌や専門誌 |
| 7. 市の広報誌 | 8. テレビや新聞 | |
| 9. その他 (具体的に:) | | |

《医療機関の役割分担・選定療養費について》

問 10 あなたは、医療機関には役割があり、役割に応じた医療機関を受診することが望ましいことを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

● 医療機関の役割分担について

医療機関には以下の3つの分類があり、それぞれの役割に応じた医療機関を受診するのが望ましいとされています。

一次医療機関…日常生活での軽いけがや病気の診察をはじめ、予防接種や健康診断等を行っています。主に地域の診療所が担当しています。

二次医療機関…入院治療が必要な、重症の患者への対応を行っています。主に地域の大きな病院や、専門の外来を持っている病院が担当しています。

三次医療機関…脳卒中や心筋梗塞等、二次医療機関では対応できないほどに深刻な症状の患者への対応を行っています。高度医療・先端医療を提供する病院が担当しています。

問 11 あなたは、医療機関からの紹介状なしで大規模病院*を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 聞いたことがある 3. 知らない

※大規模病院…ベッドの数が200床以上ある病院のこと。

● 初診時選定療養費について

初診時選定療養費とは、最初の診察は診療所^{※1}や比較的小さな病院^{※2}で行い、高度で専門的な医療が必要な場合は大規模病院で診察を行う、という医療機関の役割の分担を進めるために定められた費用です。

診療所や比較的小さな病院からの紹介状なしで大規模病院での診察を行う場合は、健康保険による自己負担額とは別に、初診時選定療養費を**自費**で支払う必要があります。

※1 診療所…ベッドの数が0～19床の医療機関のこと。

※2 比較的小さな病院…ベッドの数が20～199床の医療機関のこと。

(参考)市内の主な大規模病院(一般病床200床以上)の初診時選定療養費(平成28年7月1日現在)

医療機関	初診時選定療養費	医療機関	初診時選定療養費
国立循環器病研究センター	10,000円	大阪府済生会千里病院	5,400円
大阪大学医学部附属病院	5,400円	市立吹田市民病院	1,620円
大阪府済生会吹田病院	5,400円	吹田徳洲会病院	1,620円

問 12 医療機関からの紹介状なしで大規模病院を受診した場合には、通常の医療費だけでなく、初診時選定療養費が必要となります（救急搬送等を除く）が、この仕組みをふまえた上で、あなたが病気になった時の行動について教えてください。
（1つに〇）

1. 初診時選定療養費を払い、大規模病院を受診する
2. 場合によっては、初診時選定療養費を払い大規模病院を受診する
3. 診療所、比較的小さな病院を受診する
4. その他（具体的に： _____)

《かかりつけ医について》

● かかりつけ医とは？

かかりつけ医とは、「なんでも相談できる上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」*とされています。

普段は、体調に関する相談をしながら軽いけがや病気を診てもらい、必要と判断した場合に大病院や専門の医療機関を紹介してもらうといった関わり方が考えられます。

※日本医師会・四病院団体協議会「医療提供体制のあり方」より

問 13 あなたは、かかりつけ医という仕組みを知っていましたか。（1つに〇）

1. 知っていた
2. 聞いたことがある
3. 知らなかった

問 14 あなたには、かかりつけ医がいますか。（1つに〇）

1. いる ⇒ **問 15 へ**
2. いない ⇒ **問 18 へ**
3. わからない ⇒ **問 18 へ**

→ **【問 14 で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】**

問 15 あなたのかかりつけ医は、どちらの医療機関におられますか。（1つに〇）

- | | |
|---|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 市内の診療所 3. 大和病院 5. 平海病院 7. 榎坂病院 9. 市立吹田市民病院 11. 大阪府済生会千里病院 13. 大阪大学医学部附属病院 15. その他（具体的に： _____) | <ol style="list-style-type: none"> 2. 井上病院 4. 協和会病院 6. 皐月病院 8. 甲聖会記念病院 10. 大阪府済生会吹田病院 12. 国立循環器病研究センター 14. 吹田徳洲会病院 |
| | ⇒ 問 16 へ |
| | ⇒ 問 17 へ |

【問 15 で選択肢 1～8 を選択した方にお伺いします。】

問 16 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 自宅や職場から近い | 2. 必要時には、専門医や医療機関を紹介してくれる |
| 3. どんな病気の相談でものってくれる | 4. 病気の予防や介護の相談にもものってくれる |
| 5. 待ち時間が少ない | 6. 自分の病歴や健康状態をよく知っている |
| 7. いつでも診てくれる | 8. 医師やスタッフの対応が好意的である |
| 9. 特に理由はない | |
| 10. その他 (具体的に : |) |

【問 15 で選択肢 9～15 を選択した方にお伺いします。】

問 17 その医療機関の医師をかかりつけ医としている理由について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 自宅や職場から近い | 2. 高度な機器で検査してくれる |
| 3. たくさんの診療科がそろっている | 4. 自分の病歴や健康状態をよく知っている |
| 5. 大きな病院の方が安心する | 6. 交通の便がよい |
| 7. いつでも診てくれる | 8. 医師やスタッフの対応が好意的である |
| 9. 前から継続的に診てもらっている | 10. 特に理由はない |
| 11. その他 (具体的に : |) |

【問 14 で「2. いない」または「3. わからない」を選択した方にお伺いします。】

問 18 あなたがかかりつけ医をもたない理由を教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------------------------|---|
| 1. 医療機関に行く機会があまりない | |
| 2. 近くに適当な医師、医療機関がない | |
| 3. かかりつけ医をもつメリットがわからない | |
| 4. かかりつけ医が必要だと思うが、どこに問い合わせたらよいかわからない | |
| 5. 症状によって医療機関を選んでいる | |
| 6. 特に理由はない | |
| 7. その他 (具体的に : |) |

《かかりつけ歯科医について》

【すべての方にお伺いします。】

問 19 あなたには、かかりつけ歯科医がいますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. いる ⇒問 20 へ | 2. いない ⇒問 21 へ |
|---------------|----------------|

【問 19 で「1. いる」を選択した方にお伺いします。】

問 20 かかりつけ歯科医をもった理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 自宅や職場から近い
2. 評判がよい
3. 治療方法等について、丁寧に説明をしてくれる
4. 必要に応じて適切な医療機関を紹介してくれる
5. 予防のための指導やアドバイスをくれる
6. 何でも相談できる
7. 自分の病気や健康状態をよく知っている
8. その他 (具体的に: _____)

《かかりつけ薬局・ジェネリック医薬品について》

● かかりつけ薬局とは？

かかりつけ薬局とは、自分の体質や病状にあった薬の服用についてアドバイスしたり、相談にのってくれる身近な薬局のことです。

薬の服用状況を正確に把握してもらい、適切なアドバイスを受けるために、病院でもらった処方箋は常に一つのかかりつけ薬局に提出することが望ましいとされています。

【すべての方にお伺いします。】

問 21 あなたは、薬をもらう薬局 (かかりつけ薬局) を決めていますか。(1つに○)

1. 決めている (1か所) ⇒問 23 へ 2. 決めていない ⇒問 22 へ

→ 【問 21 で「2. 決めていない」を選択した方にお伺いします。】

問 22 あなたがかかりつけ薬局を決めていない理由について教えてください。

(あてはまるものすべてに○)

1. 健康なので、薬局に行くことがない
2. かかった医療機関の近くの薬局に行く方が便利
3. 営業時間など、その時の都合にあった薬局へ行く
4. かかりつけ薬局を決める必要性がわからない
5. 院内で薬を処方される
6. その他 (具体的に: _____)

【すべての方にお伺いします。】

問 23 あなたは、お薬手帳を持ち、活用していますか。(1つに○)

- | | |
|----------------------|------------------------|
| 1. お薬手帳を持っており、活用している | 2. お薬手帳を持っているが、活用していない |
| 3. お薬手帳を持っていない | 4. お薬手帳を知らない |

● **お薬手帳の利用方法について**

お薬手帳とは、自分が使っている薬の名前や服用量、服用法などを記録できる手帳です。服用(使用)している薬の種類を把握しやすくすることで、飲み合わせによる副作用のリスクを減らしたり、過去の服用状況を医師や薬剤師に正確に伝えることができます。

＜お薬手帳の使い方＞

- ・お薬手帳は一冊にまとめましょう。
- ・医療機関や薬局へ行くときは、必ず持参するようにしましょう。
- ・市販の薬やサプリメントを買うときにも使えます。
- ・過去にアレルギーや副作用があった場合は、必ず記録するようにしましょう。

問 24 あなたは、ジェネリック医薬品（後発医薬品）について知っていますか。
(1つに○)

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

● **ジェネリック医薬品について**

ジェネリック医薬品とは、これまで使われてきたお薬(先発医薬品)の特許が切れた後に、有効性・安全性が同等のものとして製造販売される低価格のお薬です。

問 25 あなたは、ジェネリック医薬品の使用を希望しますか。(1つに○)

- | | |
|------------------------------------|---------|
| 1. 現在ジェネリック医薬品を使用しており、今後も使用を希望する | ⇒問 27 へ |
| 2. 現在ジェネリック医薬品を使用していないが、今後は使用を希望する | ⇒問 27 へ |
| 3. 現在ジェネリック医薬品を使用しているが、今後は使用を希望しない | ⇒問 26 へ |
| 4. 現在ジェネリック医薬品を使用しておらず、今後も使用を希望しない | ⇒問 26 へ |
| 5. わからない | ⇒問 27 へ |

→ 【問 25 で選択肢3または4を選んだ方にお伺いします。】

問 26 あなたがジェネリック医薬品を希望しない理由について教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------|
| 1. これまで服用していた薬を変更することへの不安が大きい |
| 2. これまで服用していた薬の方が効果が高いと思う |
| 3. ジェネリック医薬品は安く、信用できない |
| 4. ジェネリック医薬品の使用をすすめられたことがない |
| 5. 病院を受診する機会があまりない |
| 6. その他 (具体的に：) |

《在宅医療について》

● 在宅医療とは？

在宅医療とは、医療機関に通うことが難しい患者のために、医師や訪問看護師などが居宅等(自宅など)で提供する医療のことをいいます。

【すべての方にお伺いします。】

問 27 あなたは、在宅医療について知っていましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っていた | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

問 28 あなたが長期の治療・療養が必要となった場合、自宅での療養を希望しますか。
また、それは可能だと思いますか。(1つに○)

- | | |
|--------------------------|---------|
| 1. 自宅での療養を希望し、その実現は可能である | ⇒問 30 へ |
| 2. 自宅での療養を希望するが、その実現は難しい | ⇒問 29 へ |
| 3. 自宅での療養を希望しない | ⇒問 29 へ |
| 4. 現在、自宅で療養をしている | ⇒問 30 へ |

→ 【問 28 で選択肢 2 または 3 を選んだ方にお伺いします。】

問 29 自宅での療養の実現が難しい、あるいは自宅での療養を希望しない理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. ひとり暮らし、あるいは介護できる家族がいないため |
| 2. 家族がいるが、負担をかけたくないため |
| 3. 療養のための環境(居室や浴室のバリアフリー等)が整っていないため |
| 4. 経済的な負担がどれほどになるかわからず、不安が大きいため |
| 5. 緊急時の医療体制に不安があるため(入院をさせてもらえるのかわからないなど) |
| 6. 自宅での療養について、情報が少なく、想像出来ないため |
| 7. 訪問介護の体制やサービスが不十分であるため |
| 8. その他(具体的に: _____) |

【すべての方にお伺いします。】

問 30 人生の最期はどこで迎えたいですか。(1つに○)

1. 自宅
2. 安否確認等のサービスが受けられる住まい
(サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム《健康型・住宅型》)
3. 24時間介護サービス等が受けられる住まい
(有料老人ホーム《介護型》、特別養護老人ホーム)
4. 病院
5. その他(具体的に:)

⇒問 31 へ

⇒問 32 へ

● サービス付き高齢者向け住宅とは？

サービス付き高齢者向け住宅とは、住宅としての居室の広さや設備、バリアフリー等の条件を備えるとともに、安否確認や生活相談サービスを提供する高齢者向けの住宅です。

● 有料老人ホームとは？

有料老人ホームとは、入所することで高齢者向けの様々なサービスを受けることが可能となる施設です。主に、健康な方を対象とした健康型・介護の可能性のある方を対象とした住宅型・実際に介護が必要な方を対象とした介護型の三種類があります。

● 特別養護老人ホームとは？

特別養護老人ホームとは、常に介護が必要で、自宅での介護が困難な方が入所する施設です。24時間体制で介護サービスを受けることができ、有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅と比べて経済的な負担が小さいといった特徴があります。

→ 【問 30 で「1. 自宅」を選んだ方にお伺いします。】

問 31 自宅を選んだ理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 住み慣れた場所で最期を迎えたいから
2. 家族に看取られたいから
3. 家族との時間を多くしたいから
4. 病院・施設等で最期を迎えるのは経済的な負担が大きいから
5. 医療を過剰に受けたくないから
6. その他(具体的に:)

【すべての方にお伺いします。】

問 32 家族の人生の最期はどこで迎えさせてあげたいですか。(1つに○)

1. 自宅
2. 安否確認等のサービスが受けられる住まい
(サービス付き高齢者向け住宅・有料老人ホーム《健康型・住宅型》)
3. 24時間介護サービス等が受けられる住まい(有料老人ホーム《介護型》、特別養護老人ホーム)
4. 病院
5. その他(具体的に:)

問 33 あなたは、人生の最期をどこで迎えたいかについて、家族と会話することはありますか。(1つに○)

1. よくある ⇒問 35 へ 2. たまにある ⇒問 35 へ 3. 話したことがない ⇒問 34 へ

→ 【問 33 で「3. 話したことがない」を選んだ方にお伺いします。】

問 34 話したことがない理由について教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 死に関する話は話づらい 2. 終末医療や看護、看取りのことがわからない
3. 自分の最期を考えたことがない 4. 家族との会話自体が少ない、あるいは家族がいない
5. その他 (具体的に: _____)

《救急医療について》

【すべての方にお伺いします。】

問 35 市内の救急対応医療機関以外の救急として、次の相談・受診先の内、知っているものを教えてください。(あてはまるものすべてに○)

1. 救急安心センターおおさか (# 7 1 1 9)
2. 小児救急電話相談 (# 8 0 0 0)
3. 大阪府救急医療情報センター
4. 豊能広域こども急病センター (小児科)
5. 大阪市中央急病診療所 (眼科・耳鼻科・内科・小児科)
6. 休日・夜間緊急歯科診療 (大阪府歯科医師会館)
7. いずれも知らない

問 36 あなたやあなたと同居している家族が、平日夜間の急病時に医療機関を受診する場合には、次の内のどの医療機関を受診しますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 市立吹田市民病院 2. 大阪府済生会吹田病院 3. 大阪府済生会千里病院
4. 吹田徳洲会病院 5. 大阪大学医学部附属病院 6. 国立循環器病研究センター
7. 井上病院 8. 協和会病院 9. 皐月病院
10. 大和病院 11. 平海病院 12. 榎坂病院
13. 甲聖会記念病院 14. その他市内の医療機関 15. 豊能広域こども急病センター
16. その他 (具体的に: _____)

《医療の充実について》

問 37 市内で特に充実してほしい診療科目について教えてください。(3つまで○)

- | | | |
|---------------|--------------|----------|
| 1. 内科 | 2. 外科 | 3. 整形外科 |
| 4. 小児科 | 5. 眼科 | 6. 耳鼻咽喉科 |
| 7. 産科 | 8. 婦人科 | 9. 泌尿器科 |
| 10. 皮膚科 | 11. 精神科・心療内科 | 12. 特にない |
| 13. その他（具体的に： | |) |

問 38 市内で特に充実してほしい医療について教えてください。(3つまで○)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 在宅医療について | 2. 終末期医療について |
| 3. 小児医療について | 4. 産科・周産期医療について |
| 5. 救急医療について | 6. 休日・夜間の医療について |
| 7. 重い病気や難病等の診察について | 8. リハビリテーション医療について |
| 9. 精神科医療について | 10. 病院等の相談室・地域連携について |
| 11. 特にない | |

問 39 吹田市の医療施策にご意見等がございましたら、自由に記入してください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

回答漏れが無いが、もう一度ご確認ください。

確認後は返信用封筒に入れて、**8月29日(月)**までにポストへ投函くださいますようお願いいたします。(切手は不要です)

医療に関する市民アンケート調査
【調査報告書（案）】

発行 吹田市 健康医療部 地域医療推進室
〒564-8550 大阪府吹田市泉町1丁目3番40号
電話 06-4860-6151 FAX 06-6368-7347

発行年月 平成29年（2017年）3月

この冊子は100部作成し、1部あたりの単価は〇〇〇円です。